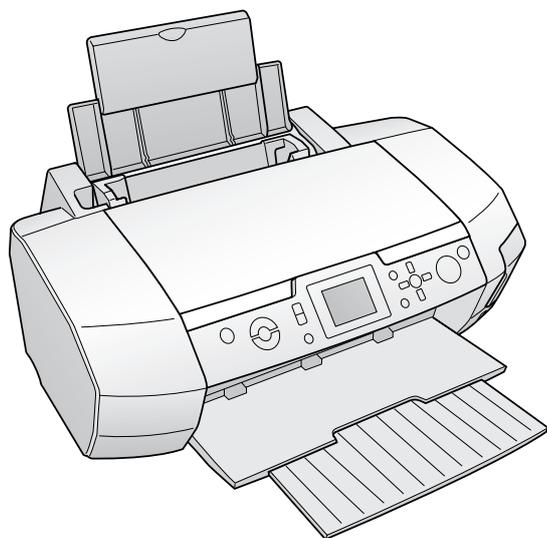
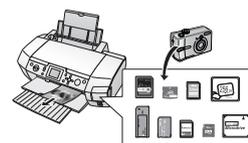
Colorio

PM-D800
操作ガイド

本製品の使い方全般を説明しています。

―― 本書は製品の近くに置いてご活用ください。――

マニュアルの使い方

1

『PM-D800 準備ガイド』

本製品を使用できる状態にするまでの手順を説明しています。
手順に従って、本製品のセットアップを行ってください。

2

『PM-D800 操作ガイド』（本書）

本製品の使い方全般を説明しています。

3

『PM-D800 活用ガイド』（電子マニュアル）

パソコンとつないで使う場合の詳しい使い方や、もっと楽しく使う活用提案などを記載しています。また、インターネットを介してエプソンのホームページなどに接続し、最新ソフトウェアのダウンロードや、最新情報を入手することができます。

上記 1 ～ 3 のマニュアルは、すべて最新版（PDF 形式）を
以下のホームページからダウンロードすることができます。
< http://www.i-love-epson.co.jp/guide/ink/index.htm >

本書中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

マーク	説明
	ご使用上､必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

もくじ

印刷用紙、CD/DVD のセット方法

メモリカードから写真プリント

携帯電話 / デジタルカメラから直接印刷

便利な使い方、その他の機能

パソコンとつないで使う / もっと活用する

メンテナンス

困ったときは（トラブル対処方法）

付録

製品使用上のご注意

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されているその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

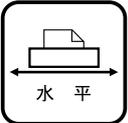
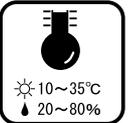
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		**この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。**
	この記号は、分解禁止を示しています。		**この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。**
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		

設置上のご注意

本製品は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		10〜35℃ 20〜80%

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
  本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。
  本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚すべてが確実に載るように設置してください。

⚠警告

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所には設置しないでください。
火災・感電の原因となります。

⚠注意	**不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いたところなど）や小さなお子さまの手の届くところ、他の機械の振動が伝わるところなどには、設置、保管しないでください。** 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。	
	湿気やホコリの多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光のあたる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。 感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。	
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い場所 • じゅうたんや布団の上 壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。 また、毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。	

電源に関するご注意

⚠警告	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電の原因となります。	
	指定されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。 **また、電源コードのたこ足配線はしないでください。** 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。家庭用コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。	
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源コードが破損したら、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。 電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない	
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因になります。 • 電源はホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む	
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。	

⚠注意	**電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。** 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	

使用上のご注意

⚠警告	**煙が出たり､変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。	
	通風口などの開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。	
	異物や水などの液体が内部に入った場合は､そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。	
	(取扱説明書で指示されている以外の) 分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。	
⚠注意	**本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。	
	各種ケーブル（コード）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。	
	本製品とコンピュータ（または他の機器）をケーブルで接続するときは、コネクタの向きを間違えないように注意してください。 各ケーブルのコネクタには向きがあります。本製品側およびコンピュータ（または他の機器）側の双方に、向きを間違えてコネクタを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。	
	本製品を保管 / 輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。	
	本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。	
	本製品を移動する場合は、安全のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意	**インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないようにご注意ください。** 目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異常がある場合は、直ちに医師にご相談ください。	
	インクカートリッジを分解しないでください。	
	インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。	
	インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。	

メモリカード使用時のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピュータ、その他の機器へのデータ転送が正常に行えなかった場合、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用､および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は､補償致しかねます。

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、メモリカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災により被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

各部の名称と働き

1 エッジガイド

セットした用紙が斜めに給紙されないように、用紙の側面に合わせます。

2 用紙サポート

印刷するための用紙を支えます。

3 オートシートフィーダ

セットした用紙を自動的に連続して給紙します。

4 プリンタカバー

インクカートリッジの取り付けや交換時に開きます。通常は閉めて使います。

5 外部機器 /Bluetooth ユニット接続コネクタ

外部機器（USB フラッシュメモリや CD-R ドライブ /MO ドライブなど）や、デジタルカメラからの USB ケーブル、Bluetooth ユニットなどを接続するコネクタです。

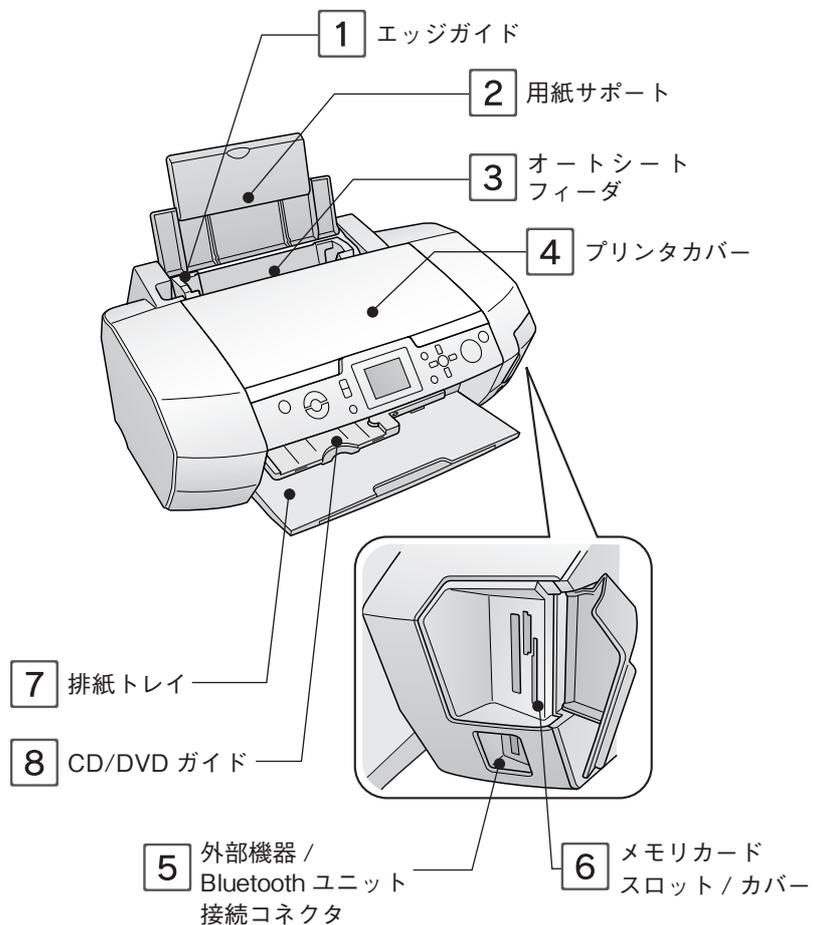
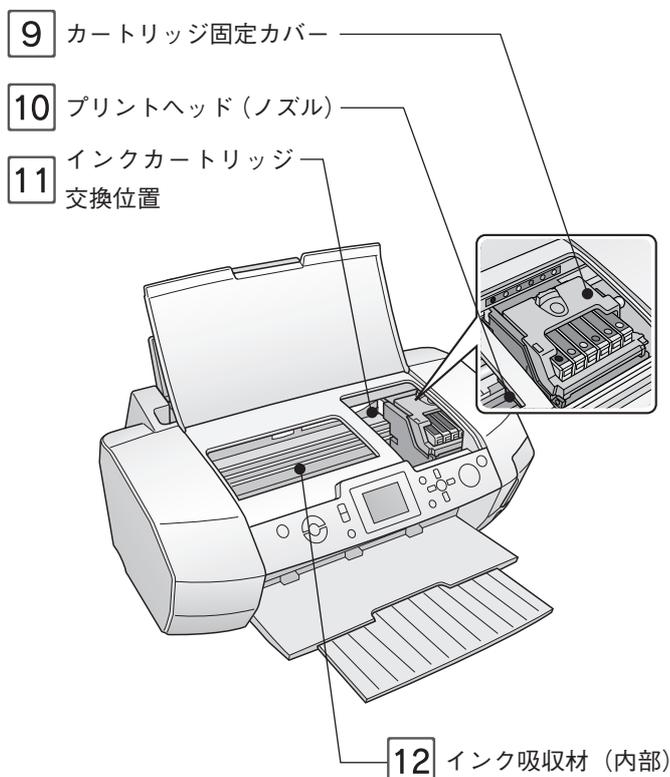
6 メモリカードスロット / カバー

カバーを開いてメモリカードをセットします。セット後はカバーを閉じて使用します。

7 排紙トレイ

排出された用紙を保持します。

8 CD/DVD ガイド

CD/DVD に直接印刷するときに開いて使用します。

9 カートリッジ固定カバー

インクカートリッジの取り付け時や交換時に開きます。取り付け後、カバーを閉じることでカートリッジが固定されます。

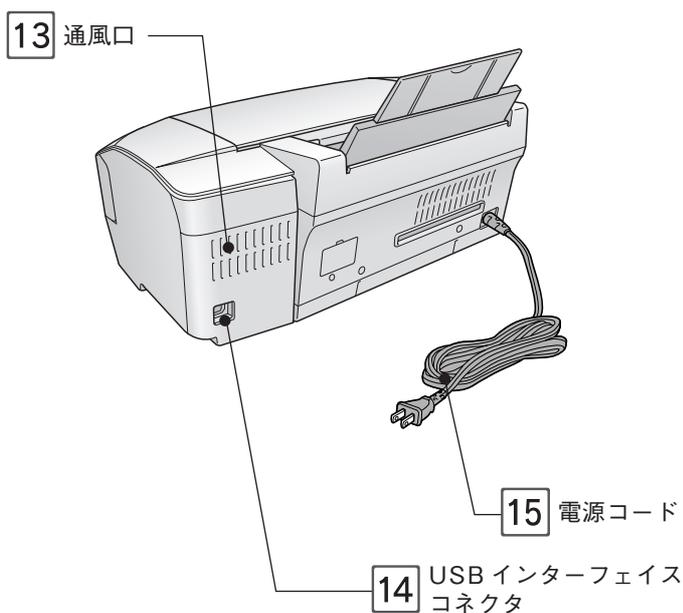
10 プリントヘッド（ノズル）

インクを用紙に吐出する部分です。外からは見えません。

11 インクカートリッジ交換位置

インクカートリッジの取り付け時や交換時には、プリントヘッドがこの位置に移動します。

12 インク吸収材（内部）

四辺フチなし印刷時に、はみ出したインクを吸収します。内部に付いたインク（黄、赤、黒など）はふき取らずに、そのままお使いください。

13 通風口

本製品の過熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。設置の際には、通風口をふさがないようにしてください。また通風口のそばには物を置かないでください。

14 USB インターフェイスコネクタ

USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

15 電源コード

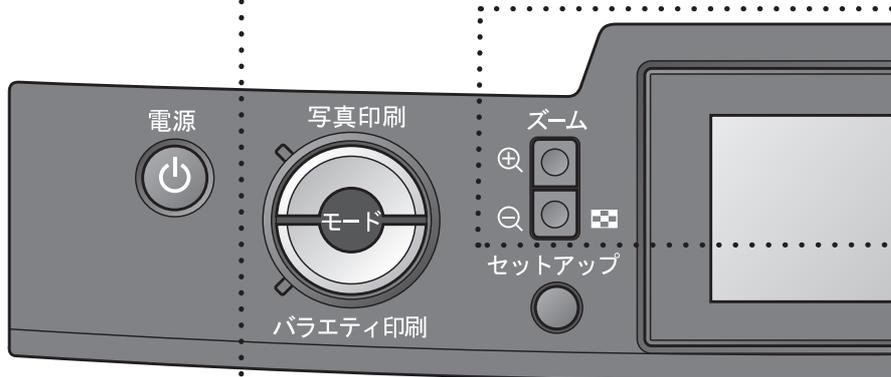
AC100V の電源コンセントに接続します。

操作パネルの基本操作

1 電源オン

【電源】ボタンを押すと、写真印刷ランプが点滅します。
写真印刷ランプが点灯したら、使用可能状態です。

2 モード選択

モードボタンでやりたいことを選択します。

電源オフ

【電源】ボタンを押すと、終了動作後、液晶ディスプレイとすべてのランプが消えます。

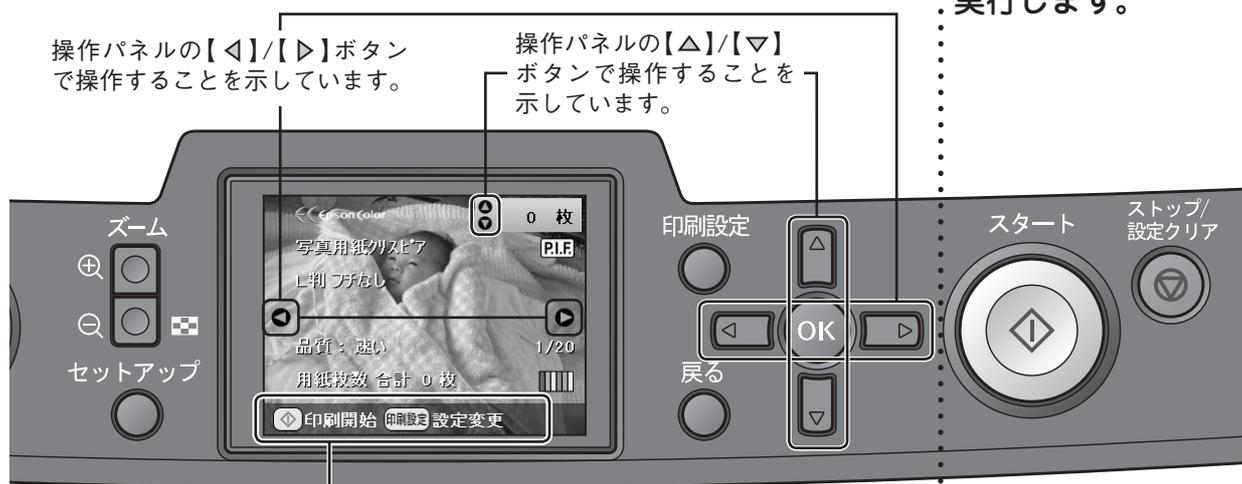
!注意
電源のオン / オフは、電源プラグの抜き差しで行わず、必ず本体の【電源】ボタンで行ってください。【電源】ボタンでオン / オフしないと、正常に印刷できなくなるおそれがあります。

【写真印刷】
デジタルカメラや携帯電話のメモリカードを使って、写真プリントします。

【バラエティ印刷】
メモリカードの写真を CD/DVD レーベルやバラエティ用紙へ印刷したり、フレームを付けての印刷など、用途に応じて楽しい印刷をします。

【セットアップ】
本書 12 ページ「【セットアップ】ボタンについて」

3 設定

液晶ディスプレイの画面を見て右側のボタンで操作します。

操作パネルの【◁】/【▷】ボタンで操作することを示しています。

操作パネルの【△】/【▽】ボタンで操作することを示しています。

この画面で操作すること/できることを、ボタンと共に示しています。

【△】【▽】【▷】【◁】

項目や設定値を選択するときなどに使用します。

【OK】

選択/変更した設定を有効にします。

【戻る】

設定した内容を無効にして前の画面に戻ります。

ズーム印刷時に倍率を調整します。また、メモリカード内の写真を確認する際、表示方法を切り替えることができます。

☞本書 47 ページ「写真の表示切替と枚数設定方法」

【印刷設定】ボタンを押すと、用紙や印刷品質の設定ができます。

参考

【ストップ/設定クリア】ボタンを押すと設定を初期設定値（お買い上げ時の状態）にして、各モードのトップ画面に戻ります。

4 印刷実行

【スタート】ボタンで印刷を実行します。

【スタート】

印刷を開始します。
用紙がなくなった時や紙詰まりの時は、画面のメッセージに従って【スタート】ボタンを押すこともあります。

【ストップ/設定クリア】

印刷が中止されます。
印刷中止までには多少時間がかかる場合があります。

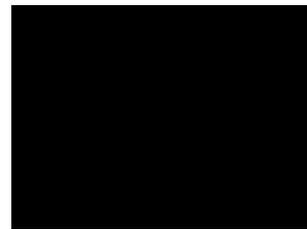
液晶ディスプレイについて

- 電源オン時

本製品の初期動作が終了するまで、起動画面が表示されます。

- スクリーンセーバー起動時

約 3 分間操作をしないと、スクリーンセーバーが起動します。
写真データが保存されているメモリカードがセットされていて、セットアップモードのスクリーンセーバー設定が［カードデータ］に設定されている場合のみ、写真を一定間隔で順次表示します。
☞ 本書 86 ページ「スクリーンセーバーの設定」
※デジタルカメラが接続されている場合には、スクリーンセーバーは起動しません。

- 低電力モード時

約 13 分間操作をしないと、ディスプレイのライトが消えて低電力モードになります。

参考

スクリーンセーバー起動時や低電力モード時に操作を行う（操作画面に戻す）場合は、【電源】ボタン以外のいずれかのボタンを押してください。

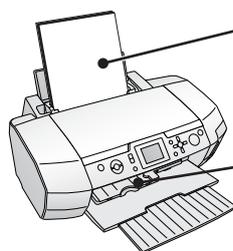
【セットアップ】ボタンについて

以下の設定や確認ができます。

- インク残量表示
  ☞ 本書 76 ページ「インク残量の確認」
- インクカートリッジ交換
  ☞ 本書 76 ページ「インクカートリッジの交換」
- ノズルチェック
  ☞ 本書 80 ページ「ノズルチェック」
- ヘッドクリーニング
  ☞ 本書 81 ページ「ヘッドクリーニング」
- ギャップ調整
  ☞ 本書 82 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」
- バックアップ
  ☞ 本書 62 ページ「保存（バックアップ）方法」
- ダイレクト印刷設定
  ☞ 本書 51 ページ「携帯電話 / デジタルカメラからの直接印刷」

その他、各種調整など

印刷用紙と CD/DVD について

印刷できる用紙と CD/DVD

用紙のセット方法

用紙のセット位置

オートシートフィーダ
各種定形サイズの用紙をセットします。

CD/DVD ガイド
CD/DVD をトレイに載せてセットします。

用紙のセット方法

印刷時の用紙の設定

印刷時に［用紙種類］の設定をすると、それぞれの用紙に最適なモードで印刷されます。

印刷できる用紙

エプソンでは、お客様のさまざまなご要望にお応えできるよう、各種用紙をご用意しています。市販の普通紙にも印刷することができますが、よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙

	用紙名称	特長	サイズ	入り枚数	型番	セット方法
写真用紙	写真用紙 クリスピア ＜高光沢＞	かつてない光沢感と透明感あふれる白さ、重厚な質感を実現した写真用紙です。	L 判	50 枚 100 枚	KL50SCK KL100SCK	☞20 ページ
			2L 判	20 枚	K2L20SCK	
			六切	50 枚	K6G50SCK	
			A4	20 枚	KA420SCK	
	写真用紙 ＜光沢＞	美しい光沢感のある仕上がりが魅力の写真用紙です。高い保存性を実現し、長期間色あせにくい写真プリントが可能です。	カード	50 枚	KC50PSK	
			L 判	20 枚 50 枚 100 枚 200 枚 300 枚	KL20PSK KL50PSK KL100PSK KL200PSK KL300PSK	
			2L 判	20 枚 50 枚	K2L20PSK K2L50PSK	
			六切	50 枚	K6G50PSK	
			A4	20 枚 50 枚 100 枚 250 枚	KA420PSK KA450PSK KA4100PSK KA4250PSKN	
	写真用紙 ＜絹目調＞	長期間色あせにくい、耐光性、耐水性に優れた光沢感を抑えた写真用紙です。	L 判	20 枚 100 枚	KL20MSH KL100MSH	
			2L 判	20 枚 50 枚	K2L20MSH K2L50MSH	
			A4	20 枚	KA420MSH	
光沢紙	光沢紙	厚口タイプの光沢紙です。	A4	20 枚 50 枚 100 枚	KA420GP KA450GP KA4100GP	☞20 ページ
マット紙	フォトマット紙	光沢のない落ち着いた質感のマット紙で、耐久性、耐光性に優れた専用紙です。	A4	50 枚	KA450PM	☞20 ページ
	スーパー ファイン紙	写真入りカラー文書、インターネット出力、さまざまな用途に最適な用紙です。	A4	100 枚 250 枚	KA4100NSF KA4250NSF	
	両面マット紙 ＜再生紙＞	あなただけのオリジナル名刺を 1 枚から作れます。両面印刷対応です。	名刺	100 枚	KNC100MPD	☞21 ページ
普通紙	両面上質普通紙 ＜再生紙＞	ビジネス文書の作成時などに役立つ両面印刷が可能なインクジェットプリンタ用の普通紙（古紙 100% 配合の再生紙）です。	A4	250 枚	KA4250NPD	☞17 ページ

	用紙名称	特長	サイズ	入り枚数	型番	セット方法
ハガキ	写真用紙<絹目調>はがき	長期間色あせにくい、耐光性 / 耐水性に優れた光沢感を抑えた、ハガキサイズの写真用紙です。	ハガキ	20 枚	KH20MSH	☞18 ページ
	スーパーファイン専用ハガキ	デジタルカメラで撮影した写真入りのハガキ印刷に適した、ハガキサイズのマット紙です。	ハガキ	50 枚	MJSP5	
バラエティ用紙	ミニフォトシール	16 分割の小さなオリジナルシールができます。	ハガキ（16 分割）	5 枚	MJHSP5	☞21 ページ
	スーパーファイン専用ラベルシート	オリジナルのステッカーが手軽につくれる、裏面糊付きのラベルシールです。※全面シールです。ミシン目はありません。	A4	10 枚	MJA4SP5	
	アイロンプリントペーパー	印刷した写真やイラストを、アイロンを使って衣類などに転写可能な特殊用紙です。※ 転写できる素材は、「綿 100%」または「綿 50%以上の混紡」です。	A4	5 枚	MJTRSP1	

（2005 年 7 月現在）

市販の用紙

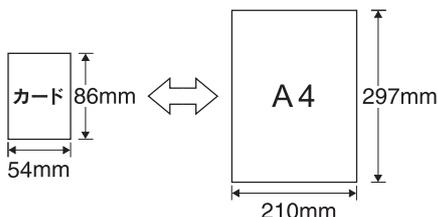
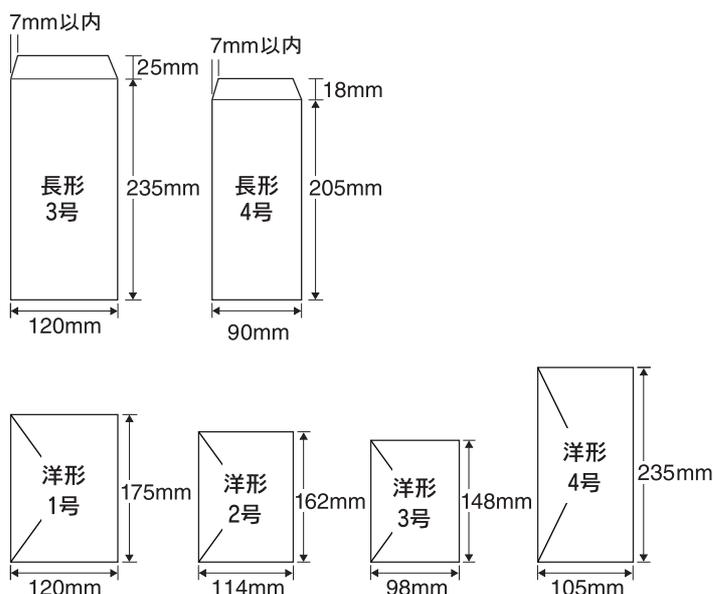
用紙名称	サイズ	セット方法	備考
コピー用紙 事務用普通紙	下図「使用できる定形の用紙サイズ」を参照	☞17 ページ	坪量 64 ～ 90g/m²、厚さ 0.08 ～ 0.11mm の範囲のものをご使用ください。
郵便ハガキ（再生紙）※ 郵便ハガキ（インクジェット紙）※ 郵便光沢ハガキ（写真用）※	ハガキ	☞18 ページ	写真を貼り付けたハガキや、シールなどを貼ったハガキは、使用しないでください。
往復郵便ハガキ※	往復ハガキ	☞18 ページ	中央に折り目のないものをお使いください。
封筒	下図「使用できる封筒のサイズ」を参照	☞19 ページ	−

※日本郵政公社製

使用できる定形の用紙サイズ

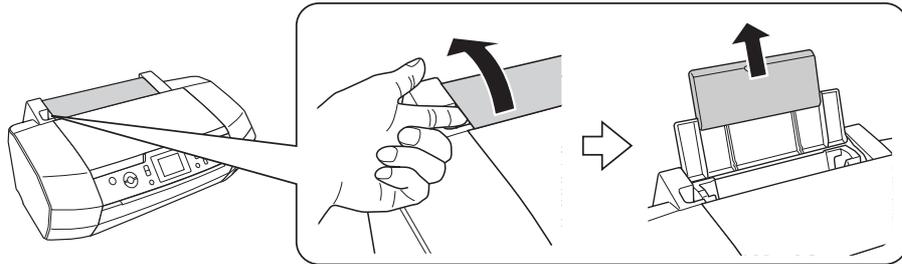
最小で 54 × 86mm（カード）
最大で 210 × 297mm（A4）

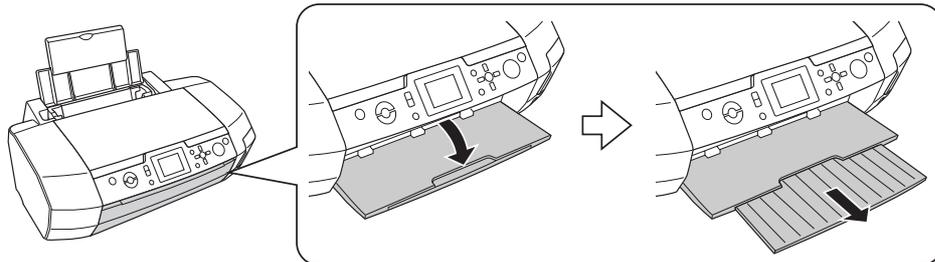
使用できる封筒のサイズ

印刷用紙、CD/DVD のセット方法

基本的な用紙のセット方法

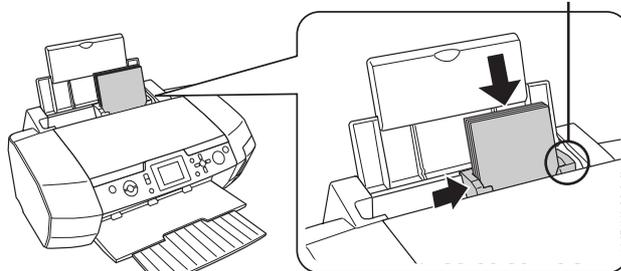
オートシートフィーダへの用紙のセット

オートシートフィーダ（自動給紙装置）への基本的な用紙のセット方法を説明します。用紙種類ごとの注意事項やセット枚数の制限については、次ページ以降に記載の、各用紙のセット方法をご確認ください。

1 用紙サポートを開いて引き出します。

① 用紙サポートを開く　② 用紙サポートを引き出す

2 排紙トレイを開いて引き出します。

① 排紙トレイを開く　② 排紙トレイを引き出す

3 印刷面を手前にして用紙を挿入し、エッジガイドを用紙の側面に合わせます。

用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると正常に印刷できません。

以上で、基本的な用紙のセット方法の説明は終了です。

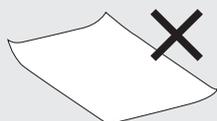
普通紙のセット

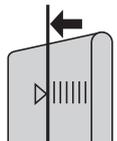
用紙の準備

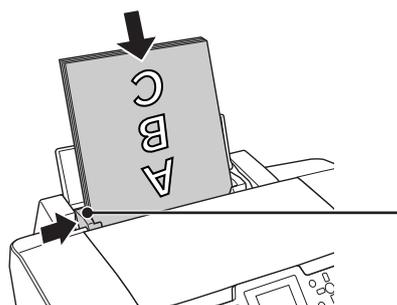
用紙をセットする前に、以下をご確認ください。

!注意

- 次のような用紙は、使用しないでください。紙詰まりの原因になります。

・丸まっている用紙
・破れている用紙
・切れている用紙
・穴があいている用紙
・折りがある用紙
・角がそっている用紙
・印刷面が波打っている用紙

- 再生紙は、紙質によってはにじむことがあります。試し印刷をしてから購入されることをお勧めします。

用紙	セット可能枚数	準備
両面上質普通紙<再生紙>※	エッジガイドの▼マークまで	反りを修正して平らにします。 用紙をよくさばき、端を揃えます。 反ったまま使用しないでください。用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。
市販の普通紙		

※両面印刷時のセット可能枚数は 30 枚までです。

普通紙のセット時のポイント

セットの向き

印刷面を手前にして、縦方向に挿入。
天地がある場合は、天を下側にして挿入。

一度にセットできる枚数

エッジガイドの▼まで。
※両面印刷時は 30 枚までです。

ハガキのセット

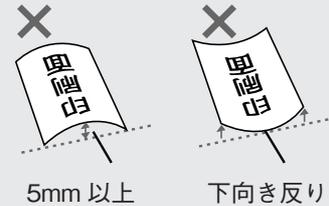
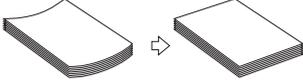
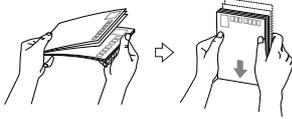
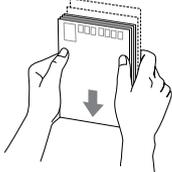
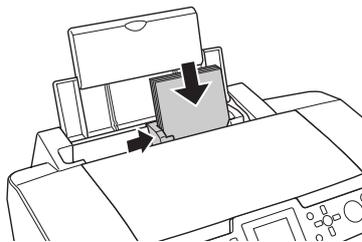
ハガキの準備

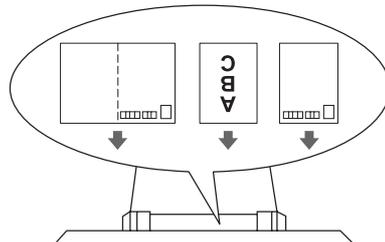
ハガキをセットする前に、以下をご確認ください。

!注意

- 写真を貼り付けたハガキや、シールなどを貼ったハガキは、使用しないでください。
- 往復郵便ハガキは、パソコンからの印刷のみに対応しています。
- 往復郵便ハガキは、中央に折り目のないものをお使いください。
- 用紙取り扱いの注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- エプソン製専用ハガキは、必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。
- 右図のように、5mm 以上反っているハガキや、下向きに反っている（両端が浮いている）ハガキは、セットしないでください。印刷面が汚れたり、正常に給排紙されないなどの原因になるおそれがあります。
- 片面に印刷後その裏面に印刷するときは、しばらく乾かした後、反りを修正して平らにしてください。先に宛名面から印刷することをお勧めします。

5mm 以上

下向き反り

用紙	セット可能枚数	準備
郵便ハガキ 郵便ハガキ（インクジェット紙） 郵便光沢ハガキ（写真用） 郵便往復ハガキ	50 枚	反りを修正して平らにします。 ↓ 用紙をよくさばき、端を揃えます。反ったまま使用しないでください。用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。
スーパーファイン専用ハガキ	50 枚	
写真用紙<絹目調>はがき	20 枚	用紙の端を揃えます。 用紙をさばいたり、反らせたりしないでください。印刷面が傷付くおそれがあります。

ハガキのセット時のポイント

セットの向き

宛先用の郵便番号枠を下側にし、印刷面を手前にして挿入。
通常のハガキは縦方向に挿入。
往復ハガキは折り目を付けずに横方向に挿入。

一度にセットできる枚数

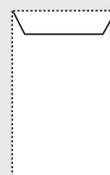
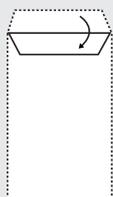
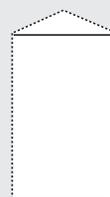
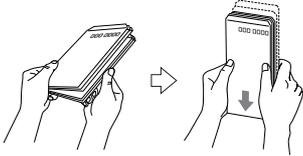
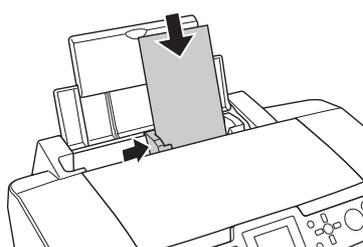
上表の「セット可能枚数」の通り。

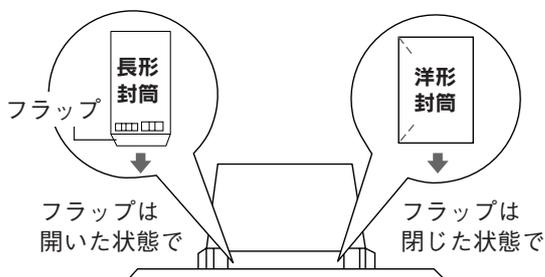
封筒のセット

封筒の準備

封筒をセットする前に、以下をご確認ください。

!注意

- 封筒はパソコンからの印刷のみ対応しています。
- 次のような封筒は使用しないでください。紙詰まりの原因になります。

用紙	セット可能枚数	印刷面	準備
長形 3 号 /4 号 洋形 1 号 /2 号 /3 号 /4 号	15 枚	宛名面	よくさばき、端を揃えます。ふくらんでいる場合は、ふくらみを取り除いてください。

封筒のセット時のポイント

セットの向き

印刷面を手前にして、縦方向に挿入。
長形封筒はフラップを開いた状態でセット。
洋形封筒はフラップを閉じた状態でセット。

セット可能枚数

15 枚まで。

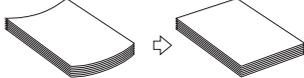
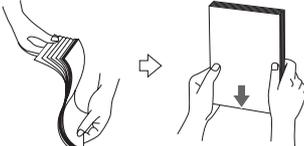
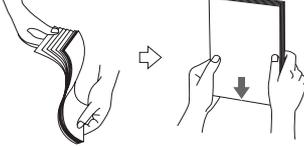
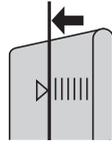
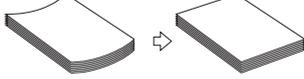
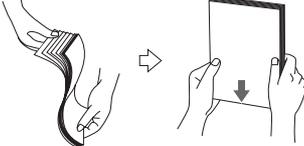
写真用紙 / 特殊用紙（バラエティ用紙）のセット

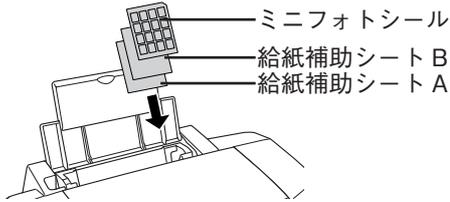
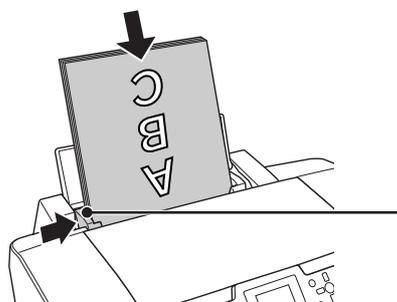
用紙の準備

用紙をセットする前に、以下をご確認ください。

!注意

- 用紙取り扱いの注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- 必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。
- 光沢紙はパソコンからの印刷のみ対応です。
- 両面マット紙（名刺）の両面に印刷する場合には、端に色やイラストの入っていないデータ（面）から印刷してください。

用紙	セット可能枚数	印刷面	準備
写真用紙クリスピア<高光沢>	20 枚※	より光沢のある面	用紙の端を揃えます。 用紙をさばいたり、反らせたりしないでください。印刷面が傷付くおそれがあります。
写真用紙<光沢>	20 枚（カードサイズのみ 30 枚）※	より光沢のある面	
写真用紙<絹目調>	20 枚※	より光沢のある面	
光沢紙	20 枚※	より光沢のある面	反りを修正して平らにします。 ↓ 用紙をよくさばき、端を揃えます。 反ったまま使用しないでください。用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。
フォトマット紙	20 枚	より白い面	用紙をよくさばき、端を揃えます。
スーパーファイン紙	エッジガイドの▼マークまで	より白い面	反りを修正して平らにします。 ↓ 用紙をよくさばき、端を揃えます。 反ったまま使用しないでください。用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。

※印刷結果がこすれたりムラになったりする場合は、1 枚ずつセットしてください。

用紙	セット可能枚数	印刷面	準備
アイロンプリントペーパー	1 枚	白い面（印刷されていない面）	用紙が反っている場合は、反りを修正します。
ミニフォトシール	1 枚	コーナーカット（切り欠け部）が右上にくる面 印刷面	用紙が反っている場合は、反りを修正します。 パッケージに同梱の給紙補助シート 2 枚(A と B)を下に敷いて、セットしてください。 ミニフォトシール 給紙補助シート B 給紙補助シート A
スーパーファイン専用ラベルシート	1 枚	EPSON ロゴマークが印刷されていない面	用紙が反っている場合は、反りを修正します。 ラベルシートの台紙を剥がした状態でセットしないでください。また、一度カットしたラベルシートや、台紙から一度剥がして再度貼り付けたラベルシートはセットしないでください。紙詰まりや故障の原因となります。
両面マット紙 <再生紙>名刺サイズ	30 枚	–	用紙が反っている場合は、反りを修正します。 裏面に印刷するときは、乾かした後に反りを修正してください。

用紙のセット時のポイント

セットの向き

印刷面を手前にして、縦方向に挿入。
天地がある場合は、天を下側にして挿入。

一度にセットできる枚数

上表の「セット可能枚数」の通り。

CD/DVD のセット方法

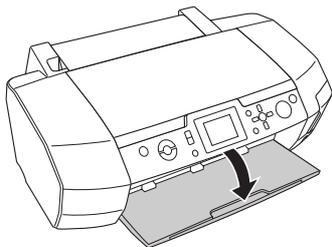
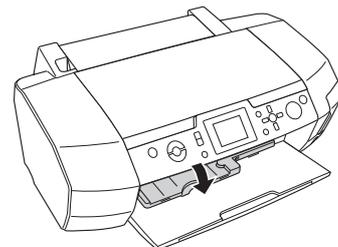
本製品で印刷できる CD/DVD は、以下の通りです。

- レーベル面がインクジェット方式カラープリンタでの印刷に対応しているもの（CD/DVD の取扱説明書などに、「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンタ対応」などと表記されているもの）
- 12cm/8cm サイズの CD/DVD メディア（CD-R/RW、DVD-R/RW など）

参考

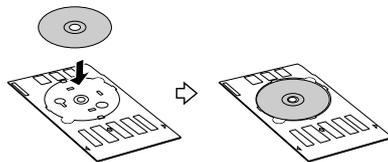
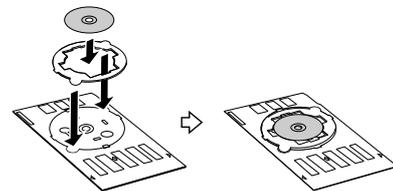
- CD/DVD の取り扱い方法やデータ書き込み時の注意事項については、CD/DVD の取扱説明書をご覧ください。
- 印刷できることを確認した CD/DVD については、エプソンのホームページでご案内しています。
  （一部の高画質 CD/DVD に対応していますが、光沢 CD/DVD には対応していません。）
  < http://www.i-love-epson.co.jp/cdr_media/ >

CD/DVD のセット

1 本製品の電源をオンにして排紙トレイを開き、CD/DVD ガイドを開きます。

① 排紙トレイを開く

② CD/DVD ガイドを開く

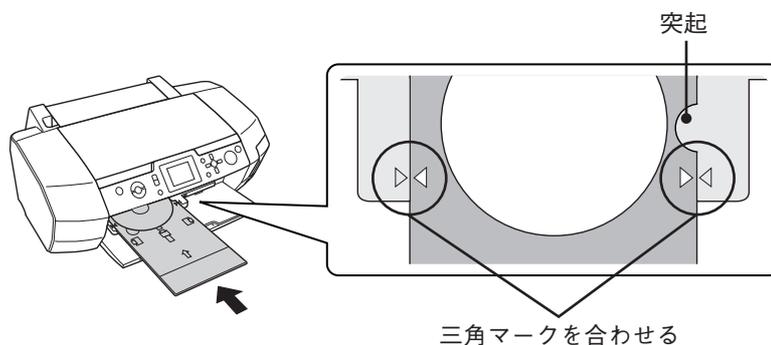
2 CD/DVD を専用のトレイに載せます。

購入時は「8cmCD/DVD 用アタッチメント」および「CD/DVD 印刷位置確認用シート（お試し印刷用）」がトレイに貼り付いています。これらを取り外してから、トレイ上にゴミがないかを確認し、CD/DVD の印刷面（レーベル面）を上にして 1 枚だけ載せてください。

12cm CD/DVD の場合

8cm CD/DVD の場合

! 注意

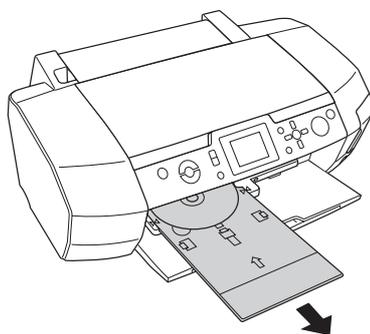
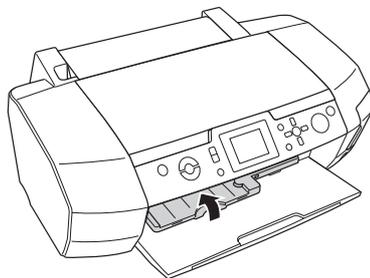
- 本製品に付属のトレイをお使いください。他の機種に付属のトレイは使用できません。
- 8cm CD/DVD をセットする場合は、付属のアタッチメントも併せてセットしてください。アタッチメントをセットしないと、印刷品質の低下、印刷位置のずれ、給紙不良につながるおそれがあります。なお、市販のアタッチメントは使用できません。

3 トレイを CD/DVD ガイドにセットします。

突起の下を通して CD/DVD ガイドと水平にトレイを挿入し、トレイと CD/DVD ガイドの三角マークを合わせます。
印刷を実行すると、自動的にトレイが引き込まれ、印刷が始まります。

！注意

- トレイは必ず前面から挿入してください。背面から挿入すると、故障の原因となります。
- 本体の背面には十分なスペースを確保してください。印刷開始時には、CD/DVD トレイが背面から約 5cm 排出されます。

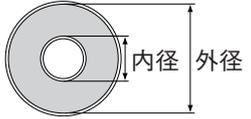
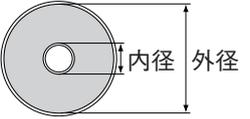
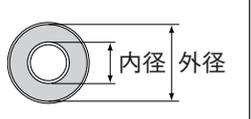
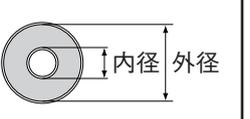
CD/DVD の取り出し方法

1 印刷中でないことを確認し、CD/DVD トレイごと引き抜きます。

2 CD/DVD ガイドを閉じます。

以上で、CD/DVD のセット方法の説明は終了です。

CD/DVD レーベルへの印刷について

CD/DVD の印刷領域

下図のグレーの領域に印刷されます。印刷機能、CD/DVD のサイズにより、印刷できる領域が異なります。

	12cm CD/DVD		12cm CD/DVD ワイドエリアタイプ[※1]		8cm CD/DVD		8cm CD/DVD ワイドエリアタイプ[※1]	
	内径	外径	内径	外径	内径	外径	内径	外径
PM-D800 単体使用時[※2※4]	43mm	116mm	セットアップモードで設定します。[※5]		選択できません。			
パソコン使用時[※3※4]	43mm	116mm	26mm	116mm	43mm	76mm	26mm	76mm

※ 1：印刷可能範囲が広いタイプ（内側ギリギリまで印刷可能）の CD/DVD。
※ 2：メモリカード印刷での、標準設定の数値です。
※ 3：付属のアプリケーションソフト『EPSON Multi-PrintQuicker』を使用する場合の、標準設定の数値です。
※ 4：内径は最小 18mm まで、外径は最大 120mm まで設定可能ですが、設定値によっては CD/DVD やトレイが汚れるおそれがあります。ご使用になる CD/DVD レーベルの印刷範囲内で設定してください。
※ 5：CD/DVD 内径調整、CD/DVD 外径調整で設定してください。
本書 84 ページ「CD/DVD レーベルの印刷領域調整」

CD/DVD 印刷時のご注意

印刷前

- CD/DVD への印刷は、データ記録後に行うことをお勧めします。印刷してからデータ記録を行うと、指紋などの汚れやキズなどによって、記録時に書き込みエラーになるおそれがあります。
- CD/DVD の種類や印刷データによっては、にじみが発生する場合があります。不要な CD/DVD を使用して試し印刷を行い、印刷品質を確認することをお勧めします。色合いについては 24 時間以上経過した後の状態を確認してください。
- CD/DVD に印刷するときの初期設定では、印刷品質を確保するために、エプソン製専用紙より低い濃度で印刷されます。

印刷後

- 印刷後は、CD/DVD トレイを必ず引き抜いておいてください。挿入したままの状態でプリントヘッドのクリーニングなどを行うと、プリントヘッドがトレイの先端と接触するおそれがあります。
- 印刷後は、24 時間以上乾燥させてください。また、乾燥するまでは CD-ROM ドライブなどの機器にセットしないでください。
- 直射日光を避けて乾燥させてください。
- 印刷面がべたついて乾燥しない場合は、印刷濃度が濃いことが考えられます。印刷濃度を調整して印刷することをお勧めします。
- 印刷面に水滴などが付くと、にじみが発生するおそれがあります。
- 印刷位置がずれて CD/DVD トレイ上に印刷された場合や、CD/DVD の内側の透明部分に印刷された場合は、すぐにふき取ってください。
- 一度印刷したレーベル面に再度印刷しても、きれいに仕上がりません。

［用紙種類］の設定

各印刷モードで、印刷用紙に合わせて［用紙種類］の設定をすると、簡単にきれいに印刷することができます。

	用紙名称	［用紙種類］の設定	
		メモリカードから印刷	パソコンから印刷
写真用紙	写真用紙クリスピア＜高光沢＞	写真用紙クリスピア	EPSON 写真用紙クリスピア
	写真用紙＜光沢＞ 写真用紙＜絹目調＞	写真用紙	EPSON 写真用紙
光沢紙	光沢紙	×	EPSON 光沢紙
マット紙	フォトマット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
	スーパーファイン紙	×	EPSON スーパーファイン紙
	両面マット紙＜再生紙＞	フォトマット紙	EPSON 両面マット紙
普通紙	両面上質普通紙＜再生紙＞ コピー用紙 / 事務用普通紙	普通紙	普通紙
ハガキ	郵便ハガキ（再生紙）※1	宛名面：普通紙 通信面：普通紙	宛名面：普通紙 通信面：普通紙
	郵便往復ハガキ※1	×	宛名面：普通紙 通信面：普通紙
	郵便ハガキ（インクジェット紙）※1	宛名面：普通紙 通信面：郵便 IJ ハガキ	宛名面：普通紙 通信面:郵便ハガキ（インクジェット紙）
	郵便光沢ハガキ（写真用）※1	宛名面：普通紙 通信面：郵便光沢ハガキ	宛名面：普通紙 通信面：郵便光沢ハガキ
	写真用紙＜絹目調＞はがき	宛名面：普通紙 通信面：写真用紙	宛名面：普通紙 通信面：EPSON 写真用紙
	スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：普通紙 通信面：郵便 IJ ハガキ	宛名面：普通紙 通信面：EPSON スーパーファイン紙
バラエティ用紙	ミニフォトシール	シール	EPSON フォトシール
	アイロンプリントペーパー	アイロン	EPSON アイロンプリントペーパー
	スーパーファイン専用ラベルシート	×	EPSON スーパーファイン紙
封筒	封筒	×	封筒
CD/DVD	CD/DVD	CD/DVD レーベル※2	CD/DVD レーベル
	高画質 CD/DVD	CD/DVD レーベル※2	高画質対応 CD/DVD レーベル

※ 1：日本郵政公社製
※ 2：CD/DVD の場合［メディア種類］（設定値は固定になります。）
×　：非対応

メモリカードについて

使用できるメモリカードの種類

本製品で使用できるメモリカードは以下の通りです。

スマートメディア	● xD-Picture Card™ ● xD-Picture Card™ Type M
● メモリースティック ● メモリースティック PRO ● マジックゲート メモリースティック	● メモリースティック Duo ● メモリースティック PRO Duo ● マジックゲート メモリースティック Duo ※専用のアダプタが必要です。
● SD メモリーカード ● マルチメディアカード	miniSD カード ※専用のアダプタが必要です。
コンパクトフラッシュ	マイクロドライブ

参考

- 上記は 2005 年 7 月現在の情報です。最新情報については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。
- メモリースティック PRO、メモリースティック PRO Duo、マジックゲートメモリースティック、マジックゲートメモリースティック Duo の著作権保護機能には対応していません。
- メモリースティック PRO Duo の高速転送機能には対応していません。

印刷できる画像ファイル形式

本製品で印刷できる画像ファイルの形式は以下の通りです。

デジタルカメラ	DCF※1 Version 2.0 規格準拠
対応画像ファイルフォーマット	DCF※1 Version 1.0 または 2.0 準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG※2 形式、TIFF※2 形式の画像ファイル
有効画像サイズ	横 80 ～ 9200 ピクセル、縦 80 ～ 9200 ピクセル
最大ファイル数	999 個

※ 1 DCF は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design rule for Camera File system」規格の略称です。

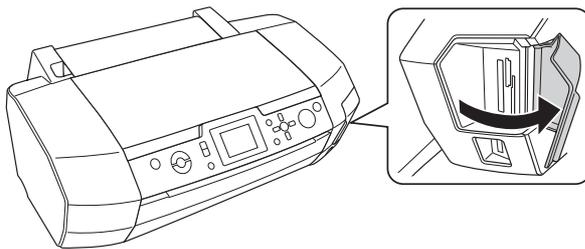
※ 2 Exif Version2.21 準拠。

メモリカードのセット方法

1 電源をオンにします。

☞ 本書 10 ページ「操作パネルの基本操作」

2 メモリカードスロットカバーを開きます。

メモリカードスロットカバーはしっかりと開けてください。

3 メモリカードを 1 枚だけ挿入します。

メモリカードの種類によって挿入するスロットが異なります。お使いのメモリカードとスロットの位置を確認してください。メモリカードが正常に挿入されるとメモリカードスロットランプが点灯します。
☞ 本書 29 ページ「メモリカードの種類とセット位置」

！注意

ランプが点滅しているとき（通信中）は、メモリカードを絶対に取り出さないでください。メモリカードに保存されているデータが壊れるおそれがあります。

参考

複数のメモリカードを一度にセットしないでください。複数のメモリカードを同時にセットすると、目的のメモリカード（印刷したいデータが保存されているメモリカード）が認識されない場合があります。

メモリカードの種類とセット位置

・メモリースティック
・メモリースティックPRO
・マジックゲート
　メモリースティック

・SD メモリーカード
・マルチメディア
　カード

・メモリースティック Duo※
・メモリースティック
　PRO Duo※
・マジックゲート
　メモリースティックDuo※

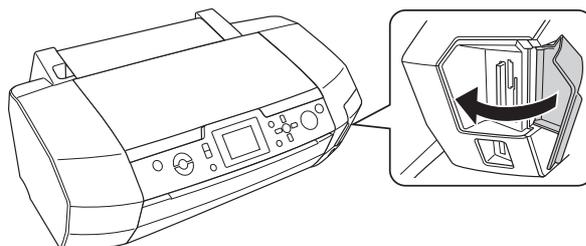
・miniSDカード※

※専用アダプタにカードを差し込んでから、本製品のスロットに差し込んでください。

・コンパクトフラッシュ

・マイクロドライブ

メモリカードスロットカバーを閉じます。

カバーを閉じないと、メモリカードを通して伝わる静電気により、本製品が誤作動する場合があります。

以上で、メモリカードのセットの手順説明は終了です。

メモリカードから写真プリント

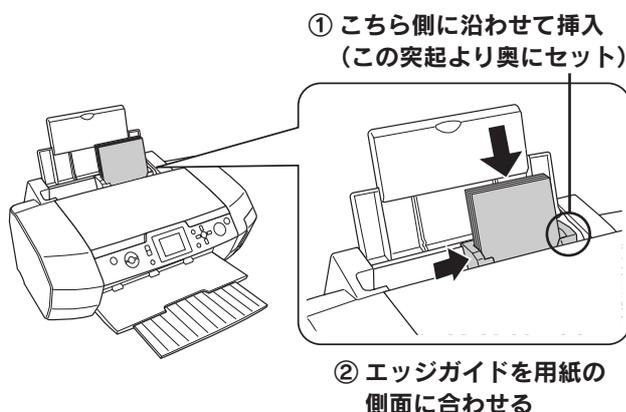
写真プリントの基本手順

写真を選んで印刷

1 メモリカードの種類と挿入位置を確認して、メモリカードをセットします。

☞ 本書 27 ページ「メモリカードについて」
☞ 本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

2 印刷用紙をセットします。

☞ 本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

3 操作パネルの【写真印刷】ボタンを押して、写真印刷モードにします。

写真印刷モードにならない場合は以下をご確認ください。

- もう一度【写真印刷】ボタンを押してください。電源をオンにした直後（初期動作中）は、ボタンが反応しません。
- 液晶ディスプレイが暗くなっているとき（低電力モード時）や、スクリーンセーバー起動中は、【写真印刷】ボタンを 2 回押してください。

4 メニューの［選んで印刷］を選択します。

5 印刷する写真を表示して、印刷枚数を設定します。

写真を 1 つだけ選択する場合は、①と②の手順のみになります。
複数の写真を選択する場合は、①～④の手順を繰り返してください。

①【▷】か【◁】ボタンで写真表示
②【△】か【▽】ボタンで枚数設定

③【▷】か【◁】ボタンで次の写真を表示
④【△】か【▽】ボタンで枚数設定

6 【印刷設定】ボタンを押して、印刷設定を変更します。

☞ 本書 47 ページ「設定項目の詳細」

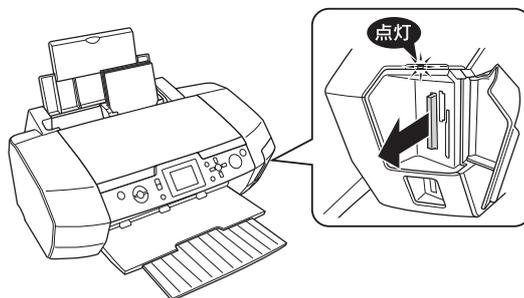
①【印刷設定】ボタンで設定画面表示

②【▽】か【△】ボタンで項目選択
③【▷】ボタンで設定値表示

④【▽】か【△】ボタンで設定値選択
⑤【OK】ボタンで決定
⑥【OK】ボタンで設定終了

7 【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。

8 印刷が終了したら、メモリカードを取り出します。

ランプが点灯していることを確認して、取り出します。

！注意

ランプが点滅しているときは、取り出さないでください。メモリカードに保存されているデータが壊れるおそれがあります。

以上で、メモリカード印刷の基本手順の説明は終了です。

写真プリントの応用手順

用紙と余白を設定して印刷

セットした用紙の種類 / サイズを設定したり、余白を設定して印刷します。

1 **写真プリントの基本手順に従い、写真印刷モードのメニューを選択します。**

☞本書 30 ページ「写真プリントの基本手順」手順1～手順4

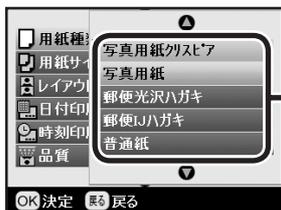
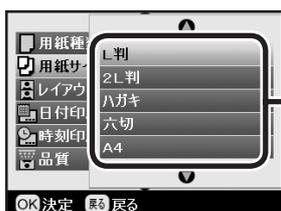
2 **印刷する写真を表示して、印刷枚数を設定します。**

☞本書 47 ページ「写真の表示切替と枚数設定方法」

3 **【印刷設定】ボタンを押して、印刷設定画面を表示し、設定する項目を選択します。**

①【▽】か【△】ボタンで項目選択
②【▷】ボタンを押す

4 **［用紙種類］/［用紙サイズ］/［レイアウト］の設定値を選択します。**

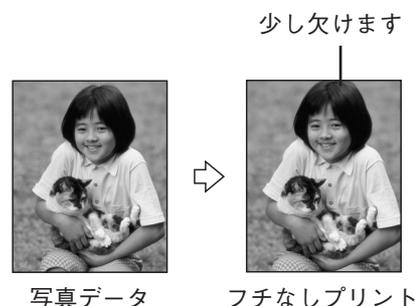
用紙種類（写真用紙 / シールなど）の場合

用紙サイズ（L 判 / ハガキなど）の場合

余白（フチなし / フチありなどレイアウト）の場合

フチなし　フチあり　上半分

参考

［フチなし］設定は、写真を少し拡大し、印刷用紙からはみ出させて印刷することにより、余白をなくします。そのため、写真の周囲が少し欠けることがあります。欠けが気になる場合は、「印刷設定」ではみ出し量を調整してください。

☞ 本書 48 ページ「印刷設定」

写真データ　フチなしプリント

5 **必要に応じて他の項目も設定し、【OK】ボタンを押して、設定を終了します。**

6 **【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。**

以上で、用紙と余白を設定して印刷する手順説明は終了です

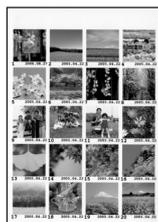
複数の写真を割り付けて印刷

1 枚の用紙に 2 面以上の面付けレイアウトで印刷します。

2 面

4 面

8 面

20 面

参考

- ミニフォトシールに印刷するときは、用紙種類を［シール］に設定すると、ハガキサイズ /16 面のレイアウトになります。
- バラエティ印刷モードのメニューでミニフォトシールの印刷をすることもできます。
  ☞本書 44 ページ「ミニフォトシールなどのバラエティ用紙に印刷」
- CD ケース用ジャケットに印刷するときはレイアウトを［CD ケース片面］/［CD ケースインデックス］に設定します。
  ☞ 本書 43 ページ「CD ケース用ジャケット印刷」

1 写真プリントの基本手順に従い、写真印刷モードのメニューを選択します。

☞本書 30 ページ「写真プリントの基本手順」手順1～手順4

2 【印刷設定】ボタンを押して、印刷設定画面を表示します。

3 ［レイアウト］の設定値を選択します。

① 【▽】か【△】ボタンで項目選択
② 【▷】ボタンで設定値表示

③ 【▽】か【△】ボタンを数回押して設定値を選択
④ 【OK】ボタンで決定

4 必要に応じて他の項目も設定し、【OK】ボタンを押して、設定を終了します。

5 印刷する写真を表示して、印刷枚数を設定します。

① 【▷】か【◁】ボタンで写真表示
② 【△】か【▽】ボタンで枚数設定
③ ①と②を繰り返し、最後に【OK】ボタンで決定

参考

選択した写真が設定枚数ずつ順番に面付け（レイアウト）されます。

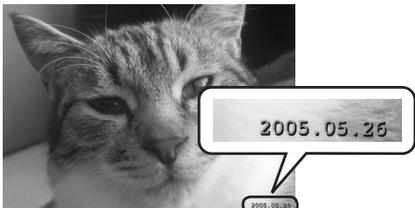
4 面レイアウトで写真 A を 2 枚、写真 B を 1 枚（合計 3 枚）選択した場合、右図のように印刷されます。

6 【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。

以上で、割り付け印刷の手順説明は終了です。

メモリカードから写真プリント

日付を入れて印刷

撮影した日付を入れて印刷します。

1 **写真プリントの基本手順に従い、写真印刷モードのメニューを選択します。**

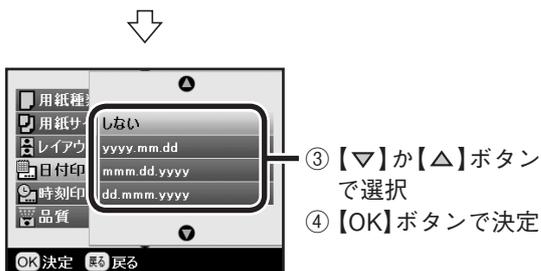
☞本書 30 ページ「写真プリントの基本手順」手順1～手順4

2 **印刷する写真を表示して、印刷枚数を設定します。**

☞本書 47 ページ「写真の表示切替と枚数設定方法」

3 **【印刷設定】ボタンを押して、印刷設定画面を表示します。**

4 **［日付印刷］の設定値を選択します。**

☞本書 48 ページ「印刷設定」

5 **必要に応じて他の項目も設定し、【OK】ボタンを押して、設定を終了します。**

6 **【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。**

以上で、日付を入れて印刷する手順説明は終了です。

携帯写真印刷

携帯電話などで撮影した、粗い画像（低解像度の画像）上のノイズを除去し、印刷結果を向上させます。

画像に補正を加えるため、印刷時間が長くなります。

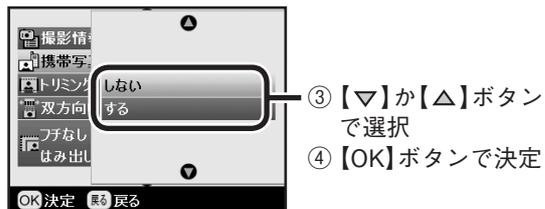
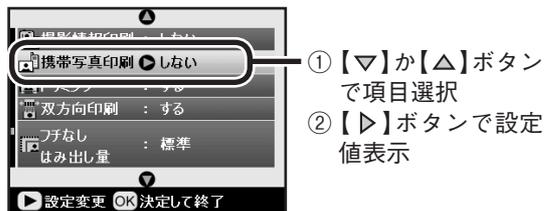
1 **写真プリントの基本手順に従い写真印刷モードのメニューを選択します。**

☞本書 30 ページ「写真プリントの基本手順」手順1～手順4

2 **印刷する写真を表示して、印刷枚数を設定します。**

☞本書 47 ページ「写真の表示切替と枚数設定方法」

3 **【印刷設定】ボタンを押して、印刷設定画面を表示します。**

4 **携帯写真印刷を［する］に設定します。**

5 **必要に応じて他の項目も設定し、【OK】ボタンを押して、設定を終了します。**

6 **【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。**

以上で、携帯写真印刷の手順説明は終了です。

ズームアップして印刷

写真の一部をズームアップして印刷します。

1 写真プリントの基本手順に従い、メニューを選択します。

写真印刷モードの場合は、［選んで印刷］と［日付選択印刷］、バラエティ印刷モードの場合は、すべてのメニューでズームアップして印刷できます。

☞本書 30 ページ「写真プリントの基本手順」手順1～手順4

2 印刷する写真を選択します。

【▷】か【◁】ボタンで選択

3 【⊕】ボタンを２回押して、ズーム枠を表示させます。

4 ズームアップする範囲を選択します。

【印刷設定】ボタンを押すと枠を回転させることができます。
ズーム倍率は 0.25 刻みで 3 倍まで設定できます。

①【⊕】か【⊖】ボタンで枠を拡大縮小

②【△】【▽】【▷】【◁】ボタンで「+」の位置を移動
③【OK】ボタンで決定

5 ズーム結果を確認します。

設定し直す場合は【戻る】ボタンを押します。

【OK】ボタンで設定終了

拡大された写真に表示される

6 印刷枚数を設定します。

【△】か【▽】ボタンで部数設定

7 必要に応じて【印刷設定】ボタンを押し、設定をします。

☞ 本書 48 ページ「印刷設定」

複数の写真をズームアップして印刷したい場合は、手順2～手順6を繰り返します。

8 【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。

以上で、ズームアップして印刷する手順説明は終了です。

すべての写真を印刷

メモリカード内のすべての写真を、一括して印刷します。

1 **メモリカードをセットします。**

☞ 本書 27 ページ「メモリカードについて」
☞ 本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

2 **印刷用紙をセットします。**

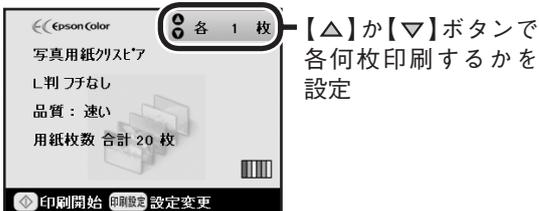
☞ 本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

3 **【写真印刷】ボタンを押して、写真印刷モードにします。**

4 **メニューの［すべて印刷］を選択します。**

①【▷】か【◁】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

5 **印刷部数を設定します。**

【△】か【▽】ボタンで各何枚印刷するかを設定

6 **必要に応じて【印刷設定】ボタンを押し、設定をします。**

☞ 本書 48 ページ「印刷設定」

7 **【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。**

以上で、すべての写真を印刷する手順説明は終了です。

写真（コマ番号）の範囲を指定して印刷

メモリカード内の写真のうち印刷したい写真の範囲（2～5コマ目など）を指定して印刷します。

1 **メモリカードをセットします。**

☞ 本書 27 ページ「メモリカードについて」
☞ 本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

2 **印刷用紙をセットします。**

☞ 本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

3 **【写真印刷】ボタンを押して、写真印刷モードにします。**

4 **メニューの［範囲印刷］を選択します。**

①【▷】か【◁】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

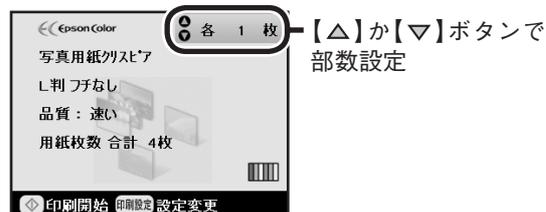
5 **始めの写真を決定します。**

①【▷】【◁】【△】【▽】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

6 **終わりの写真を決定します。**

①【▷】【◁】【△】【▽】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

7 **印刷部数を設定します。**

【△】か【▽】ボタンで部数設定

8 **必要に応じて【印刷設定】ボタンを押し、設定をします。**

☞ 本書 48 ページ「印刷設定」

9 **【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。**

以上で、範囲指定して印刷する手順説明は終了です。

日付で写真を選んで印刷

特定の撮影日から写真を選んで印刷します。
運動会や遠足など、イベントのあった日の写真を選ぶ場合などに便利です。

1 **メモリカードをセットします。**

☞ 本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

2 **印刷用紙をセットします。**

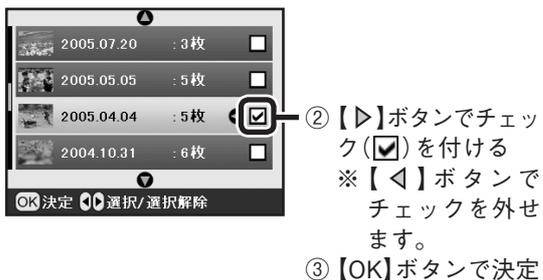
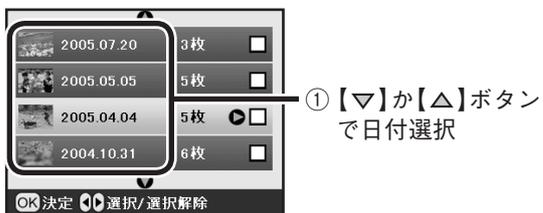
☞ 本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

3 **【写真印刷】ボタンを押して、写真印刷モードにします。**

4 **メニューの［日付選択印刷］を選択します。**

①【▷】か【◁】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

5 **日付を選択します。**

いくつかの日付を選択する場合は、①と②の手順を繰り返し、最後に【OK】ボタンを押します。

①【▽】か【△】ボタンで日付選択

②【▷】ボタンでチェック（☑）を付ける
※【◁】ボタンでチェックを外せます。
③【OK】ボタンで決定

6 **印刷する写真を表示して、印刷枚数を設定します。**

☞本書 47 ページ「写真の表示切替と枚数設定方法」

①【▷】か【◁】ボタンで写真表示
②【△】か【▽】ボタンで枚数設定
③【OK】ボタンで決定

7 **必要に応じて【印刷設定】ボタンを押し、設定をします。**

☞ 本書 48 ページ「印刷設定」

8 **【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。**

以上で、日付で写真を選んで印刷する手順説明は終了です。

メモリカード内の写真の一覧表を印刷 <インデックスシート印刷>

インデックス印刷では、メモリカード内の写真を最大80面付けで印刷します。面付け数は、用紙サイズによって変わります。

参考

- インデックスシート印刷では［用紙種類］と［用紙サイズ］の項目のみ設定できます。
- カラー印刷のみの対応となります。
- コマ番号と撮影日時が必ず印刷されます。印刷しない設定にすることはできません。

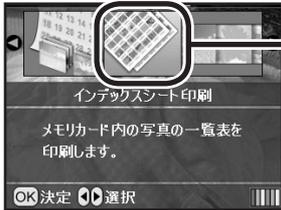
1 **メモリカードをセットします。**

☞ 本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

2 **印刷用紙をセットします。**

☞ 本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

3 **【写真印刷】ボタンを押して、写真印刷モードにします。**

4 **メニューの［インデックスシート印刷］を選択します。**

①【▷】か【◁】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

5 **必要に応じて【印刷設定】ボタンを押し、設定をします。**

☞ 本書 48 ページ「印刷設定」

6 **【スタート】ボタンを押して、インデックスシートを印刷します。**

以上で、インデックスシート印刷の手順説明は終了です。

デジタルカメラで指定した写真を印刷＜DPOF 印刷＞

デジタルカメラ側で「印刷する写真」や「枚数」を設定することができます。指定した写真を印刷する場合は、以下の手順に従ってください。

参考
- 本製品が対応している DPOF（ディーポフ）のバージョンは、Ver1.10 です。
- お使いのデジタルカメラによっては、印刷写真指定機能（DPOF）の呼び方が異なる場合があります。詳しくは、お使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

1 DPOF 情報の入ったメモリカードをセットします。

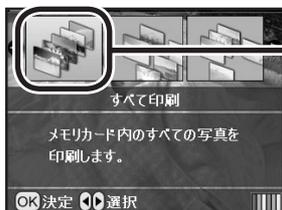
本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

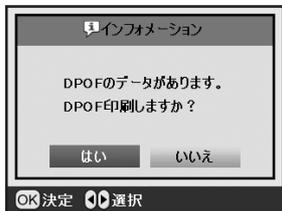
2 印刷用紙をセットします。

本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

3 【写真印刷】ボタンを押して、写真印刷モードにします。

4 メニューの［すべて印刷］を選択します。

DPOF 印刷は［すべて印刷］でのみ対応です（ほかのメニューでは DPOF 印刷はできません）。

①【▷】か【◁】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

5 表示された画面から［はい］を選択します。

①【▷】か【◁】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

参考
DPOF 情報の入った写真データがない場合は、メッセージ画面が表示されません（DPOF 印刷はできません）。

6 必要に応じて【印刷設定】ボタンを押し、設定をします。

本書 48 ページ「印刷設定」

DPOF では、印刷タイプ（通常印刷 / インデックス印刷）と印刷する写真の指定ができます。通常印刷の場合には、印刷枚数も指定できます。これ以外の項目については、本製品の設定で印刷されます。

7 【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。

DPOF 情報と印刷設定に従って印刷されます。

- デジタルカメラでインデックス印刷を指定した場合は、コマ番号なしのインデックス印刷のレイアウト（20 面 /80 面など）で印刷されます。なお、カラー印刷のみの対応となります。
- デジタルカメラでインデックス印刷と通常印刷の両方を指定した場合は、指定されている順番に従って両方を順番に処理します。

以上で、DPOF 印刷の手順説明は終了です。

いろいろなメモリカード印刷

オリジナル CD/DVD

■CD/DVD レーベル

12cm の CD/DVD レーベルに直接印刷

☞42 ページ

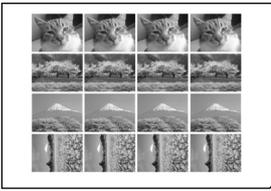
■CD/DVD ジャケット

A4 用紙にジャケット印刷

☞43 ページ

バラエティ用紙

■ミニフォトシール印刷

ミニフォトシール用紙に 16 面付けして印刷

☞44 ページ

■アイロンプリント

アイロンプリントペーパーに左右反転して印刷

☞44 ページ

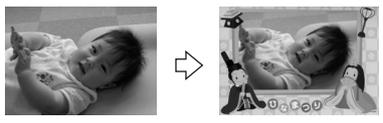
■名刺 / カード印刷

名刺サイズやカードサイズの用紙に印刷

☞44 ページ

写真にフレームを合成してプリント

■P.I.F. 印刷

写真にフレームを付けて印刷

☞45 ページ

CD/DVD レーベルに印刷

写真を CD/DVD のレーベル面に直接印刷します。

1 面　　4 面　　8 面　　12 面

1 **メモリカードをセットします。**

☞ 本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

2 **12cm の CD/DVD をセットします。**

☞ 本書 22 ページ「CD/DVD のセット方法」

3 **【バラエティ印刷】ボタンを押して、バラエティ印刷モードにします。**

4 **メニューの［CD/DVD 印刷］を選択します。**

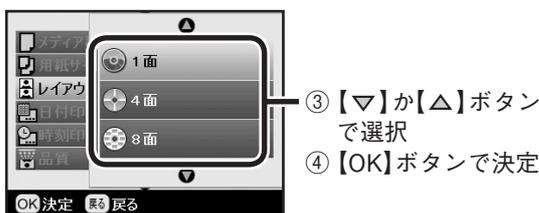
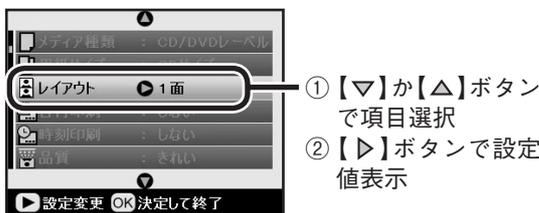
CD/DVD ガイドを開くと自動的にメニューが切り替わります。

①【▷】か【◁】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

5 **【印刷設定】ボタンを押して、印刷設定画面を表示します。**

6 **レイアウトを選択します。**

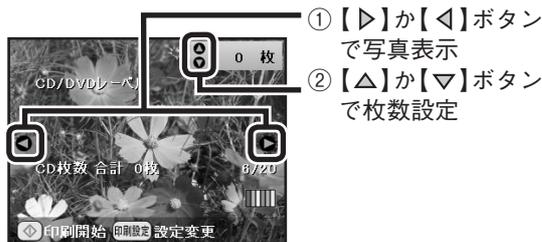
1 面 /4 面 /8 面 /12 面のレイアウトが選択できます。

⇩

7 **必要に応じて他の項目も設定し、【OK】ボタンを押して、設定を終了します。**

☞ 本書 48 ページ「印刷設定」

8 **印刷する写真を表示して、印刷枚数を設定します。**

設定したレイアウトの面付け数を超えないように、写真を選択してください。

①【▷】か【◁】ボタンで写真表示
②【△】か【▽】ボタンで枚数設定

9 **【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。**

- 印刷位置がずれる場合は、セットアップモードの[CD/DVD 位置調整　上下 / 左右]で、印刷位置を微調整できます。
  ☞ 本書 84 ページ「CD/DVD レーベルの位置調整」
- 12cm CD/DVD レーベルの内径 / 外径調整により、印刷領域を広げることができます（ワイドエリアタイプに対応）。
  ☞ 本書 84 ページ「CD/DVD レーベルの印刷領域調整」

10 **CD/DVD トレイごと引き抜き、CD/DVD を取り出します。**

続けてもう 1 枚印刷する場合は、CD/DVD をセットし直し、「もう 1 枚印刷しますか？」のメッセージ画面で［はい］を選択して実行してください。

11 **CD/DVD ガイドを閉じます。**

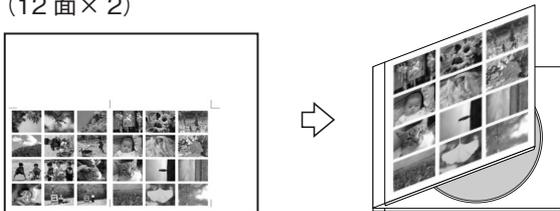
以上で、メモリカードから CD/DVD レーベルに印刷する手順説明は終了です。

CD ケース用ジャケット印刷

A4 サイズの用紙に、CD ケースのサイズにレイアウトして印刷します。切り取りガイドに沿って切り取ると、CD ジャケットになります。

CD ケース片面

CD ケースインデックス（12 面× 2）

1 **メモリカードをセットします。**

本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

2 **印刷用紙（A4 サイズ）をセットします。**

本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

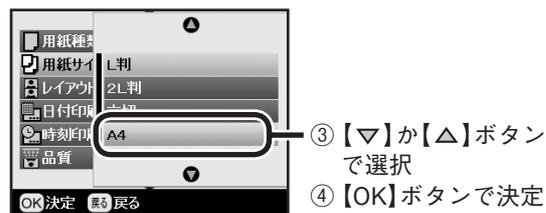
3 **【写真印刷】ボタンを押して、写真印刷モードにします。**

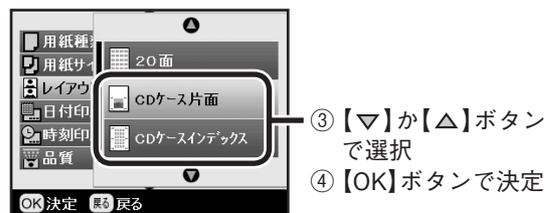
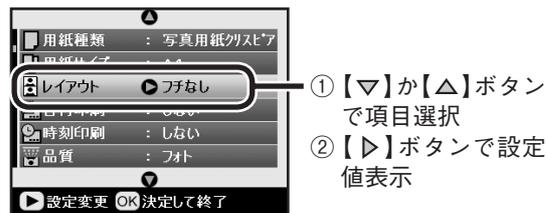
4 **メニューの［選んで印刷］を選択します。**

①【▷】か【◁】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

5 **【印刷設定】ボタンを押して、印刷設定画面を表示します。**

6 **用紙種類をセットした用紙に設定し、用紙サイズを［A4］に設定します。**

③【▽】か【△】ボタンで選択
④【OK】ボタンで決定

7 **レイアウトを［CD ケース片面］/［CD ケースインデックス］のどちらかに設定します。**

③【▽】か【△】ボタンで選択
④【OK】ボタンで決定

8 **必要に応じて他の項目も設定し、【OK】ボタンを押して、設定を終了します。**

本書 48 ページ「印刷設定」

9 **印刷する写真を表示して、印刷枚数を設定します。**

本書 47 ページ「写真の表示切替と枚数設定方法」

10 **【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。**

11 **印刷結果を切り取りガイドに沿って切り取ります。**

以上で、CD ケース用ジャケットを印刷する手順説明は終了です。

ミニフォトシールなどのバラエティ用紙に印刷

バラエティ用紙に印刷するときは、バラエティ印刷モードで印刷することをお勧めします。メニューを選択すると自動的に用紙にあわせた設定がされるため、カード / ミニフォトシール / アイロンプリントペーパー / 名刺に最適な設定で印刷することができます。

1 **メモリカードをセットします。**

本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

2 **印刷用紙をセットします。**

本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

3 **【バラエティ印刷】ボタンを押して、バラエティ印刷モードにします。**

4 **メニューの［カード］/［名刺］/［ミニフォトシール］/［アイロンプリント］から、セットした用紙を選択します。**

①【▷】か【◁】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

5 **印刷する写真を表示して、印刷枚数を設定します。**

本書 47 ページ「写真の表示切替と枚数設定方法」

6 **必要に応じて【印刷設定】ボタンを押し、設定をします。**

本書 48 ページ「印刷設定」

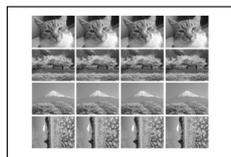
■カードを選択した場合

以下の項目が自動的に設定されます。
用紙種類 / 用紙サイズ / 撮影情報印刷

■名刺を選択した場合

以下の項目が自動的に設定されます。
用紙種類 / 用紙サイズ / 品質 / 撮影情報印刷

■ ミニフォトシールを選択した場合

以下の項目が自動的に設定されます。
用紙種類 / 用紙サイズ / レイアウト / 品質 / 撮影情報印刷 / トリミング / フチなしはみ出し量 / P.I.F. 関連付け

レイアウトについて

写真を複数枚選択した場合、選択された写真が、設定枚数分ずつ順番に 16 面付け（レイアウト）されます。合計枚数が 16 枚未満の場合は余白ができます。

写真を一枚だけ選択した場合（合計枚数が 1 枚の場合）は、同じ写真が 16 個印刷されます。

■アイロンプリントを選択した場合

以下の項目が自動的に設定されます。
用紙種類 / 用紙サイズ / 品質 / フチなしはみ出し量 /P.I.F. 関連付け

写真データ　反転して印刷　アイロンで転写

アイロンを使って布に転写する方法は、アイロンプリントペーパーの説明書をご覧ください。

7 **【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。**

以上で、バラエティ用紙に印刷する手順説明は終了です。

『活用ガイド』（電子マニュアル）でバラエティ用紙を使った楽しい活用例をご案内しています。ぜひご覧ください。

本書 71 ページ「活用ガイドの表示方法」

フレームを付けて印刷＜P.I.F. 印刷＞

エプソンの PRINT Image Framer は、写真データにフレーム※（飾り枠）や年賀状 / カレンダーなどのレイアウト※（書式）を重ね合わせて、楽しい印刷ができます。

※ 写真データに重ね合わせるフレームやレイアウトのデータを「P.I.F. フレーム」といいます。

撮影した写真を使って

＋

P.I.F. フレームを重ね合わせると、

楽しい写真の出来上がり！

①フレームデータをメモリカードに保存

エプソンのホームページ、または付属の『ソフトウェア CD-ROM』から、P.I.F. フレームを入手してメモリカードに保存します。

（2005 年 7 月現在の画面）

ダウンロード

メモリカードへ保存

フレームデータを準備するには、本製品とパソコンを接続して、ソフトウェアをインストールしておく必要があります。

本書 104 ページ「ドライバの再インストール」

1　メモリカードを本製品にセットします。

本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」
本書 70 ページ「メモリカードドライブとしての使い方」

2　パソコンで、エプソンのホームページ、または『ソフトウェア CD-ROM』から、P.I.F. フレームを入手します。

http://www.i-love-epson.co.jp

3　付属のアプリケーションソフト「EPSON PRINT Image Framer Tool」を起動します。

Windows の場合

［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON PRINT Image Framer］－［EPSON PRINT Image Framer Tool］の順にクリックします。

Mac OS X の場合

ハードディスク内の［アプリケーション］－［PRINT Image Framer Tool］－［PRINT Image Framer Tool］の順にダブルクリックします。

4　P.I.F. フレームをメモリカードに保存します。

「EPSON PRINT Image Framer Tool」のヘルプ

「EPSON PRINT Image Framer Tool」では、オリジナルの P.I.F. フレームを作成することもできます。

5　保存が終了したら、一旦メモリカードを取り出します。

メモリカードから写真プリント

② P.I.F. 印刷の実行

P.I.F. フレームと写真を合成して印刷します。

1 **P.I.F. フレームと写真が保存されているメモリカードを本製品にセットします。**

☞ 本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

2 **印刷用紙をセットします。**

使用する P.I.F. フレームと同じサイズの用紙をセットしてください。

☞ 本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

3 **【バラエティ印刷】ボタンを押して、バラエティ印刷モードにします。**

4 **メニューの［P.I.F. 印刷］を選択します。**

①【▷】か【◁】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

5 **合成する P.I.F. フレームを選択します。**

①【▷】か【◁】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

合成可能な写真の数が表示される

6 **写真を選択します。**

手順 5 で表示された合成可能な写真の数だけ選択してください。

■合成可能な写真が 1 つの場合

①【▷】か【◁】ボタンで写真表示
②【△】ボタンで写真選択
③【OK】ボタンで設定終了

■合成可能な写真が複数の場合

①【▷】か【◁】ボタンで写真表示
②【△】ボタンで選択※
③ ① ② を繰り返し【OK】ボタンで決定

※【▽】ボタンで選択を解除できます。

参考
- 合成可能な写真の数を超えての設定はできません。
- 合成可能な写真の数に満たない場合は、合成されない枠ができます。

7 **印刷枚数を設定します。**

【▽】か【△】ボタンで枚数設定

8 **必要に応じて【印刷設定】ボタンを押し、設定をします。**

用紙サイズは、P.I.F. フレームのサイズにより固定となります。また、フチなしの P.I.F. フレームを使用する場合は、フチなしはみ出し量の調整はできません。

☞ 本書 48 ページ「印刷設定」

9 **【スタート】ボタンを押して、印刷を実行します。**

参考
- P.I.F. は 1 回の印刷で 1 種類しか使用できません。
- 写真ごとに P.I.F. が指定されている場合は、P.I.F. 関連付けの設定をして、写真印刷モードのメニューから印刷してください。

以上で、P.I.F. 印刷の手順説明は終了です。

設定項目の詳細

メモリカードからの印刷で設定できる項目と設定値について説明します。

写真の表示切替と枚数設定方法

写真選択の際（本書 31 ページ手順5）、【⊕】または【⊖】ボタンで、以下のように画面表示を切り替えることができます。また、各画面で印刷枚数の設定ができます。
なお、［すべて印刷］/［範囲印刷］/［インデックスシート印刷］では、表示切替はできません。

1 面表示＋印刷設定表示（標準）
メモリカード内の写真を、1 枚ずつ表示します。 また、印刷設定情報を表示します。 ①【▷】か【◁】ボタンで写真表示 ②【△】か【▽】ボタンで枚数設定

1 面表示（印刷設定表示なし）	9 面表示
印刷設定情報の表示を消します。 ①【⊕】ボタンを押す ②【▷】か【◁】ボタンで写真表示 ③【△】か【▽】ボタンで枚数設定 ※【⊖】ボタンで標準の表示に戻ります。	メモリカード内の写真を一度に 9 枚表示します。 ①【⊖】ボタンを押す ②【▷】か【◁】ボタンで写真選択 ③【△】か【▽】ボタンで枚数設定 ※【⊕】ボタンで標準の表示に戻ります。

写真のスライドショー表示

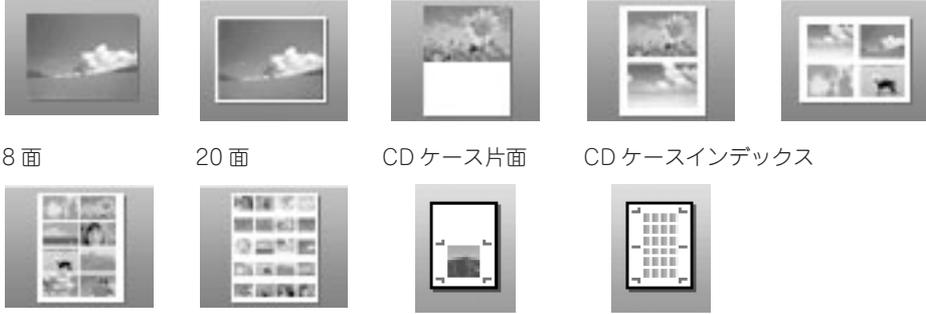
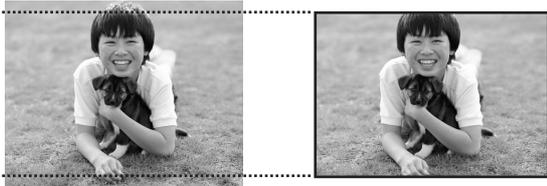
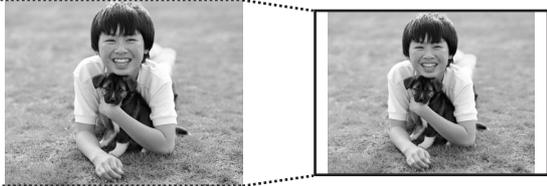
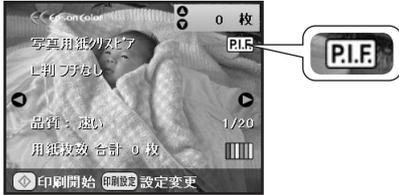
写真印刷モードのメニューの［スライドショー］を選択すると、メモリカード内の写真を、一定間隔で順次表示します。
【OK】ボタンで一時停止 / 再実行することができます。その他の操作ボタンを押すと、メニューに戻ります。

印刷設定

「設定変更」が表示されている画面で【印刷設定】ボタンを押すと、印刷設定画面が表示されます。

参考

設定値の組み合わせによっては、表示されない（設定できない）項目や設定値があります。

設定項目	設定値の詳細
用紙種類 セットした用紙の種類に設定を合わせると、きれいに印刷できます。	写真用紙クリスピア ：写真用紙クリスピア＜高光沢＞ 写真用紙 ：写真用紙＜光沢＞／写真用紙＜絹目調＞ 郵便光沢ハガキ ：郵便光沢ハガキ（写真用）の通信面 郵便 IJ ハガキ ：郵便ハガキ（インクジェット紙）の通信面／スーパーファイン専用ハガキの通信面 普通紙 ：両面上質普通紙／郵便ハガキ（再生紙）／ハガキの宛名面 フォトマット紙 ：フォトマット紙／両面マット紙＜再生紙＞（名刺サイズ） シール ：ミニフォトシール アイロン ：アイロンプリントペーパー
用紙サイズ セットした用紙のサイズを設定します。	L 判 /2L 判 / ハガキ / 六切 /A4/ 名刺 / カード
レイアウト 用紙にどのような配置 / 面付けで印刷するかを設定します。	フチなし　フチあり　上半分　2 面　4 面 8 面　20 面　CD ケース片面　CD ケースインデックス 20 面は、各写真の下にコマ番号や日付が必ず印刷されますので、インデックス印刷（写真一覧）としてご利用になれます。
日付印刷※1 撮影した日付を入れて印刷します。	しない ：日付を入れない yyyy.mm.dd ：年 . 月 . 日を印刷 例）2005.10.01 mmm.dd.yyyy ：月 . 日 . 年を英語表記で印刷 例）Oct.01.2005 dd.mmm.yyyy ：日 . 月 . 年を英語表記で印刷 例）01.Oct.2005
時刻印刷※1 撮影した時刻を入れて印刷します。	しない ：時刻を入れない 12 時間 ：時刻を 12 時間表記で印刷 例）8:35 24 時間 ：時刻を 24 時間表記で印刷 例）20:35
品質 印刷品質を設定します。	速い / きれい / フォト
フィルター 写真に特殊効果を加えて印刷します。	なし ：特殊効果を加えずに印刷します。 モノクロ ：モノクロで印刷 セピア ：セピア色で印刷

設定項目	設定値の詳細
自動調整 写真に特殊効果を加えて印刷します。	オートフォトファイン !EX：画像に合わせて最適な補正をして印刷します。写真データに Exif Print※の撮影情報が付加されていれば、この情報に基づいた補正も行います。 P.I.M.：PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）機能搭載のデジタルカメラで撮影した際に、写真データに付加されるプリント指示情報に基づいて最適な補正をして印刷します。 なし：画像を補正せずに印刷します。 ※ Exif Print（イグジフプリント）機能搭載のデジタルカメラで撮影した際に、写真データに付加される撮影情報です。
明るさ調整 写真の明るさを調整して印刷します。	より明るく / 明るく / 標準 / 暗く / より暗く
コントラスト 写真のコントラスト（メリハリ）を調整して印刷します。	標準 / 強く / より強く
シャープネス 写真のシャープさを調整して印刷します。	シャープネス強 / シャープネス弱 / 標準 / ソフトフォーカス弱 / ソフトフォーカス強
鮮やかさ調整 写真の鮮やかさを調整して印刷します。	より鮮やか / 鮮やか / 標準 / くすんだ / よりくすんだ
撮影情報印刷 撮影したデジタルカメラの情報を入れて印刷します。	しない：撮影情報を印刷しません。 する：写真データの Exif 情報に基づいて撮影環境に関する情報を印刷します。
携帯写真印刷 解像度の低い写真に、最適な補正を加えて印刷します。	しない：補正を加えずに印刷します。 する：ノイズ除去しながら解像度補間を行う（印刷速度が多少遅くなります。） ※自動調整を［なし］に設定している場合は機能しません。
トリミング 印刷枠に対して元画像をトリミングして印刷します。	する：印刷領域の一辺と画像の一辺のサイズを合わせて印刷します。横長の画像の場合は、縦の印刷領域に合わせて印刷します。印刷領域に収まらない上下 (または左右) の画像が切り取られます。 元画像　用紙サイズ（印刷領域） しない：画像データを切り取ることなく用紙サイズの印刷領域に収まるように印刷します。 元画像　用紙サイズ（印刷領域） ※パノラマ写真のように、長辺の画素数が短辺の画素数の 2 倍以上ある場合は、トリミングの設定が無効となります。 ※フチなし / 上半分のレイアウトを選択した場合は、常にトリミングして印刷します。
双方向印刷 双方向印刷により、印刷速度が速くなります。	する：プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する（印刷速度が速くなりますが、印刷品質が多少低下します。） しない：双方向印刷しない（片方向印刷により高品質になりますが、印刷速度が多少低下します。）

設定項目	設定値の詳細
フチなしはみ出し量 ［フチなし］設定時に、用紙からはみ出させる量を調整します。	標準　：はみ出し量を標準で印刷（フチが完全になくなります。） 少ない　：はみ出し量をやや少なめにして印刷（余白が出る場合があります。） より少ない　：はみ出し量を少なめにして印刷（余白が出る場合があります。）
P.I.F. 関連付け P.I.F. のレイアウト関連付け印刷を行います。	する　：P.I.F. 対応のデジタルカメラで P.I.F. を指定して撮影した写真を、指定通りに印刷します。 ※ P.I.F. を指定して撮影した写真は、以下のように表示されます。 しない　：P.I.F. のレイアウト関連付け印刷をしません。
印刷濃度 印刷の濃さを調整します。	標準 / 濃く / より濃く ※ CD/DVD 印刷時のみ設定できます。

※ 1：　レイアウトによっては、日付印刷 / 時刻印刷を設定しても印刷されない場合があります（例：L 判に 2 面以上、2L 判やハガキに 4 面以上の面付けレイアウトを選択した場合や 20 面のレイアウトを選択した場合など）。
なお、20 面は各写真の下に写真情報（コマ番号・日付）として印刷されます。

ダイレクトプリントについて

※ 携帯電話のメモリカードから写真プリントする方法は、
☞ 本書 34 ページ「携帯写真印刷」

※ デジタルカメラのメモリカードから写真プリントする方法は、
☞ 本書 27 ページ「メモリカードから写真プリント」

携帯電話から直接印刷＜赤外線通信 - 別売 - ＞

携帯電話の赤外線通信機能を使い、ワイヤレスで印刷することができます。
印刷可能な携帯電話については、本製品のカタログやエプソンのホームページでご案内しています。
＜ http://www.i-love-epson.co.jp ＞

印刷可能なデータと適切な用紙サイズ

携帯電話から赤外線経由で送信される以下のデータを、所定のフォーマット（レイアウト）で印刷します。

※お使いの携帯電話によって、印刷できるデータやメニュー名称などが異なります。

	印刷可能なデータと印刷形式		適切な用紙サイズ
①	電話帳（vCard）	一件印刷	名刺
②	電話帳（vCard）	全件印刷	A4
③	メール（vMessage）		A4
④	メモ（vNote）		A4
⑤	予定表 / スケジュール（vCalendar）		A4
⑥	ToDo リスト（vCalendar）		A4
⑦	画像（JPEG 画像のみ対応）		カード /L 判 / ハガキ

印刷イメージ

①電話帳 1 件印刷（名刺サイズ）

画像データがある場合、このように印刷されます。

※ 名刺よりも大きなサイズの用紙に印刷すると、余白が多くなります。

②電話帳全件印刷（A4 サイズ）

画像データがある場合、このように印刷されます。

※ テキストデータのみの場合、最大 1000 件の電話帳を印刷できます。
画像データがある場合は、件数が少なくなります。

③メール（A4 サイズ） ④メモ（A4 サイズ）

※ メール / メモは、用紙 1 枚の印刷エリア内に可能な限り印刷されます。
印刷エリア内に収まらない長文のメールなどは、途中で印刷が途切れます。

※ メールの中の絵文字や写真は印刷されません（一部の携帯電話では、絵文字データが正しく印刷されます）。

⑤予定表 / スケジュール（A4 サイズ）

⑥ ToDo リスト（A4 サイズ）

⑦ JPEG 画像

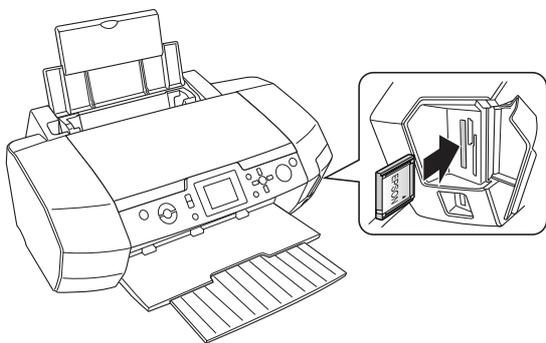
印刷の際、本製品の操作パネルで各種印刷設定ができます。
本書 53 ページ「携帯電話からの印刷方法」

赤外線通信カードのセット方法

印刷を実行する前に、別売の赤外線通信カード（型番：PMPTIR1）をセットします。

1 **本製品の電源をオンにします。**

2 **赤外線通信カードをセットします。**

正常にセットされると、赤外線通信カードの緑色のランプが点灯します。
赤外線通信カードは、コンパクトフラッシュメモリカードと同様の手順でセットできます。
本書 27 ページ「メモリカードのセット方法」

参考

緑色以外（赤 / 橙）のランプが点灯していたり、しばらくしてもランプが点灯しない場合は、赤外線通信カードを一旦引き抜き、もう一度セットし直してみてください。

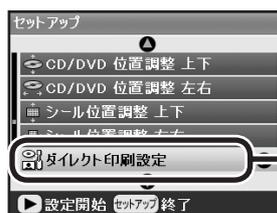
携帯電話からの印刷方法

1 **印刷用紙をセットします。**

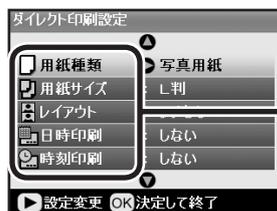
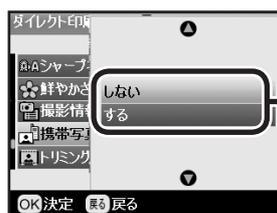
本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

2 **【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。**

写真印刷モードでは印刷できません。

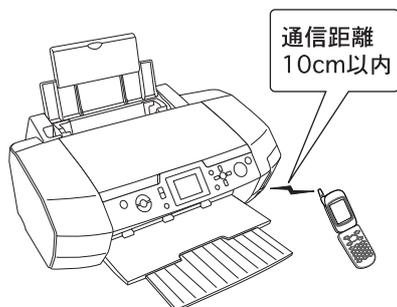
3 **［ダイレクト印刷設定］を選択します。**

① 【▽】か【△】ボタンで選択
② 【▷】ボタンで決定

4 **印刷設定をします。**

本書 48 ページ「印刷設定」
カメラ付き携帯電話で撮影した写真を印刷する場合は、設定項目の［携帯写真印刷］を［する］に設定することをお勧めします。

① 【▽】か【△】ボタンで項目選択
② 【▷】ボタンで設定値表示

③ 【▽】か【△】ボタンで設定
④ 【OK】ボタンで決定
⑤ 【OK】ボタンで設定終了

次ページへ続く

5 携帯電話からデータを送信して、印刷を実行します。

携帯電話の赤外線ポートを、本製品の赤外線通信カードに向けて、送信してください。正常にデータを受信すると、印刷が始まります。

参考

- 携帯電話の操作方法については、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 赤外線通信カードの通信距離は 20cm 以内ですが、静電気防止のためメモリカードスロットカバーを閉じることにより、通信距離が 10cm 以内となります。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の直下などの場所では、正常に通信できない場合があります。
- 画像データの送信時は、印刷中に最大 10 件まで（印刷中のデータを含む）印刷予約することができます（最大 3MB）。
- 電話帳全件送信の際、携帯電話の機種によっては、暗証番号以外に「認証パスワード」が求められる場合があります。その場合は、本製品で設定した BT/ 赤外線通信パスキーの値（4 桁の数字）を入力してください。
  本製品の［BT/ 赤外線通信パスキー設定］をしていない場合、初期値の「0000」となります。
  ☞ 本書 56 ページ「Bluetooth ユニットの通信設定」

以上で、携帯電話から直接印刷する手順説明は終了です。

デジタルカメラから直接印刷 < USB 接続 >

参考

- 「USB DIRECT-PRINT」、または「PictBridge」の規格に対応したデジタルカメラから、USB 接続で直接印刷することができます。本製品と接続可能なデジタルカメラについては、エプソンのホームページでご案内しています。(http://www.i-love-epson.co.jp)
- お使いのデジタルカメラによって設定項目や設定値、設定方法、操作方法などが異なります。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 印刷の設定は、基本的にデジタルカメラ側での設定が優先されます。ただし、[標準設定※1] などを選択した場合やデジタルカメラ側で設定できない機能については、本製品側の設定が反映されます。なお、設定内容が本製品の仕様上実現不可能な組み合わせの場合は、実現可能な組み合わせに自動調整して印刷されます（この調整結果が本製品側の設定値と一致するとは限りません）。
- CD/DVD に印刷する場合は、本製品側で印刷の設定をしてから、デジタルカメラ側で写真を選択して印刷を実行してください。ただし、お使いのデジタルカメラによっては、DPOF※2 設定での CD/DVD 印刷ができない場合があります。
- セピアで印刷したい場合は、本製品側でセピア印刷の設定をしてください。デジタルカメラ側で「プリント効果：イメージオプティマイズ※3」の設定ができる場合は、「標準設定※1」に設定してください。
- TIFF 画像の印刷はできません。TIFF 画像を印刷したい場合は、メモリカードから直接印刷してください。

※ 1 本製品側の設定を反映させる設定値（設定値の名称はデジタルカメラによって異なります。例：「標準設定」「プリンタ指定」など）
※ 2 DPOF < Ver1.10 >に対応したデジタルカメラであらかじめ印刷設定した「プリント指定ファイル」により印刷する機能（ファイル指定の名称はデジタルカメラによって異なります。例：「DPOF」「プリント予約」など）
※ 3 色合いなどの調整をする設定項目（設定項目名はデジタルカメラによって異なります。例:「プリント効果:イメージオプティマイズ」「印刷補正」など）

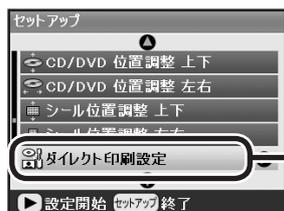
1 **本製品の電源をオンにし、印刷用紙をセットします。**

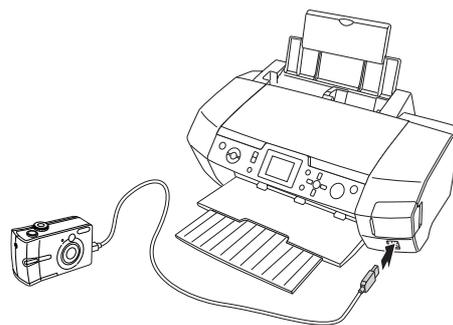
本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

2 **【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。**

写真印刷モードでは印刷できません。

3 **[ダイレクト印刷設定]を選択し、必要に応じて印刷設定をします。**

本書 53 ページ「携帯電話からの印刷方法」手順 3 4

① 【▽】か【△】ボタンで項目選択
② 【▷】ボタンで決定

4 **デジタルカメラの電源をオンにして、USB ケーブルで接続します。**

5 **デジタルカメラで各種設定をします。**

① 印刷する写真と枚数を設定します。
② お好みでその他の項目を設定します。

6 **デジタルカメラから印刷を実行します。**

以上で、デジタルカメラから直接印刷する手順説明は終了です。

Bluetooth でワイヤレス印刷
< Bluetooth ユニット - 別売 - >

本製品と通信が可能な製品

Bluetooth 対応の製品で、以下のプロファイル※に対応している必要があります。

※ Bluetooth 通信を行うための規格です。製品ごとの特長や使用目的に応じて複数のプロファイルが制定されています。Bluetooth 通信を行うためには、通信する機器がお互いに共通のプロファイルに対応している必要があります。

BIP（Basic Imaging Profile）

- JPEG 画像（最大 2.5MB）に対応。
- 本製品の操作パネルで、ダイレクト印刷設定を行ってから、データを送信して印刷します。
- 一度に送信できるデータは 1 件で、最大 10 件まで印刷予約することができます（最大 3MB）。

OPP（Object Push Profile）

- JPEG画像、およびvObjectに対応（赤外線通信と同様）。
  ☞ 本書 52 ページ「携帯電話から直接印刷＜赤外線通信 - 別売 - ＞」
- 本製品の操作パネルでダイレクト印刷設定を行ってから、データを送信して印刷します。

HCRP（Hardcopy Cable Replacement Profile）

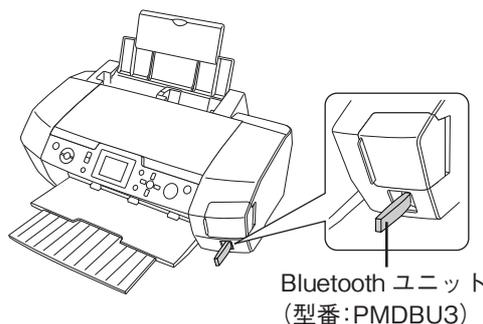
- データを送信する機器の設定に従って印刷します。本製品の操作パネルでは、設定できません。

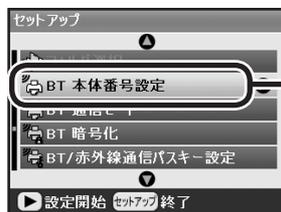
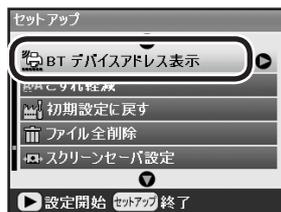
参考

- ご利用の製品の取扱説明書などで、上記のプロファイルに対応しているかをご確認ください。Bluetooth 対応の製品でも、上記のプロファイルに対応していない場合は、Bluetooth ユニットと通信することはできません。
- 通信可能な Bluetooth 製品については、エプソンのホームページでご案内しています（http://www.i-love-epson.co.jp）。

Bluetooth ユニットの通信設定

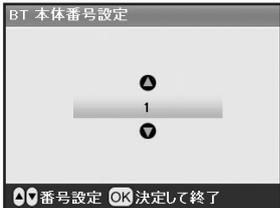
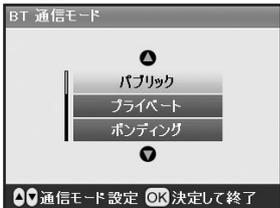
印刷前に Bluetooth の通信設定を行います。

1 **本製品に Bluetooth ユニットを接続します。**

2 **【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。**

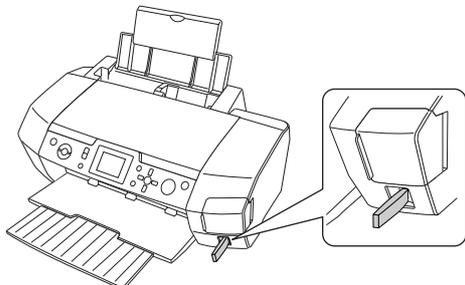
3 **Bluetooth の設定項目を選択します。**

4 **Bluetooth の設定をします。**

各項目の設定方法は、次ページの「Bluetooth の通信設定」をご覧ください。

Bluetooth の通信設定

設定項目	設定値 / 説明	設定方法
BT 本体番号設定	0 ～ 9 Bluetooth 通信が可能な距離に、複数台の Bluetooth 対応機器がある場合に、混信を防ぐため異なる番号を設定します。電源を一旦オフにすると設定が有効になります。	①【△】か【▽】ボタンで設定 ②【OK】ボタンで決定
BT 通信モード	パブリック Bluetooth 対応機器から検索と印刷ができます。 プライベート Bluetooth 対応機器から検索できないようにします。印刷するためには、一度パブリックモードで、本製品を検索する必要があります。 ボンディング Bluetooth 対応機器から検索と印刷をする際には、パスキーが必要になります。	①【▽】か【△】ボタンで設定 ②【OK】ボタンで決定
BT 暗号化	する / しない 通信の内容を暗号化することができます。パスキーの入力が必要になります。	①【△】か【▽】ボタンで設定 ②【OK】ボタンで決定
BT/ 赤外線通信パスキー設定	任意の 4 桁の数字 （初期値：0000） セキュリティ確保のためにパスキーを設定します。パスキーを設定すると、デジタルカメラなどから印刷を実行する際に、パスキーの入力が必要になります。 Bluetooth 通信でパスキーを使用する場合は、［BT 通信モード］を［ボンディング］に設定するか、［BT 暗号化］を［する］に設定してください。	①【▽】か【△】ボタンで設定 ②【▷】か【◁】ボタンで桁移動 ③【OK】ボタンで決定
BT デバイスアドレス表示	（例）11-11-11-11-11-11 本製品が固有に持っている Bluetooth 通信アドレスを表示します。本製品と通信を行う機器で、本製品のデバイスアドレスを入力する必要がある場合に、ここで表示されたデバイスアドレスを入力しても通信できないことがあります。その場合は、カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。 ☞ 本書 112 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」	

印刷方法

印刷前に Bluetooth の通信設定を行ってください。
☞ 本書 56 ページ「Bluetooth ユニットの通信設定」

1　本製品に Bluetooth ユニットを接続します。

2　本製品の電源をオンにして、印刷用紙をセットします。

☞本書 13 ページ「印刷用紙、CD/DVD のセット方法」

HCRP プロファイルの場合は手順 5 に進みます。

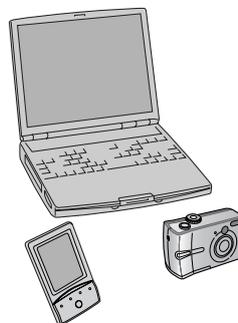
3　【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。

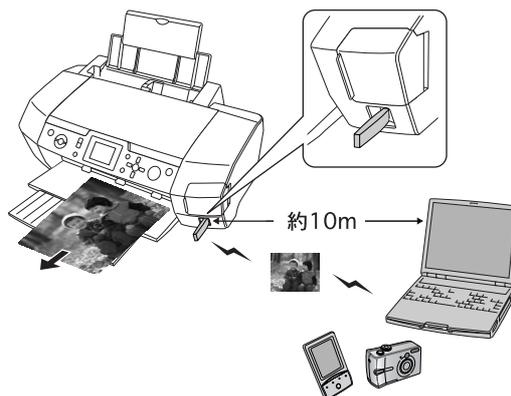
写真印刷モードでは印刷できません。

4　［ダイレクト印刷設定］を選択し、必要に応じて印刷設定をします。

☞本書 53 ページ「携帯電話からの印刷方法」手順 3 4

5　お使いの Bluetooth 対応機器での設定をして、印刷を実行します。

設定の方法は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。

6　本製品がデータを受信して、印刷が始まります。

データを受信すると、操作パネルに Bluetooth 通信中を示すメッセージが表示されます。

> **参考**
> 操作パネルに Bluetooth 通信中を示すメッセージが表示されない場合は、Bluetooth ユニットの通信設定を確認してください。
> ☞本書 56 ページ「Bluetooth ユニットの通信設定」

以上で、Bluetooth を使用した印刷の手順説明は終了です。

便利な使い方、その他の機能

いろいろな使い方

年賀状 / ハガキ印刷

本製品では以下のような設定で、メモリカードの写真を年賀状やご案内ハガキなどに印刷することができます。

■写真を印刷する

フチなし
フチあり

☞ 本書 32 ページ「用紙と余白を設定して印刷」

上半分

印刷後に
手書きする

☞ 本書 32 ページ「用紙と余白を設定して印刷」

複数の写真を
割り付け

☞ 本書 33 ページ「複数の写真を割り付けて印刷」

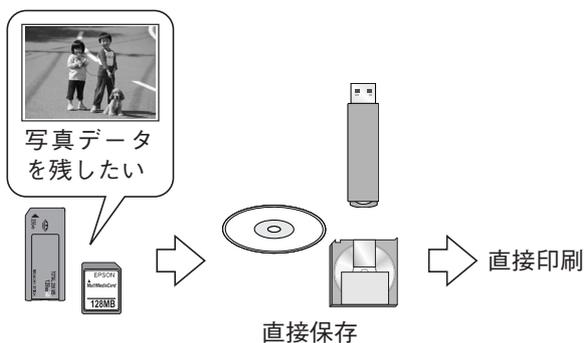
■写真をフレームで飾って印刷する

☞ 本書 45 ページ「フレームを付けて印刷＜ P.I.F. 印刷＞」

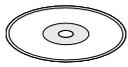
参考

- ハガキのセット方法は、以下をご覧ください。ハガキの両面を印刷する場合は、給紙不良を防ぐため、先に宛名面から印刷することをお勧めします。
  ☞ 本書 18 ページ「ハガキのセット」
- パソコンとつないで、年賀状作成用のアプリケーションソフトなどを使用すると、文字やレイアウトなど、より多彩なデザインが可能になります。

メモリカードのデータを保存（バックアップ）、そして印刷

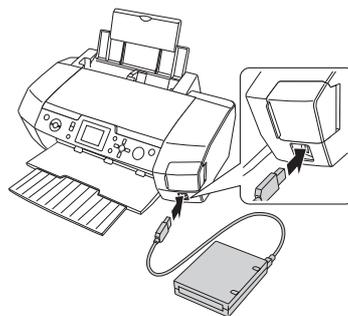
デジタルカメラで撮影した写真データを残しておきたい、でもメモリカードがいっぱいになるから削除しないと…そんなときは、パソコンを介さずに、外部記憶装置（CD や USB フラッシュメモリなど）に保存することができます。また、保存したデータを印刷することもできます。

外部記憶装置について

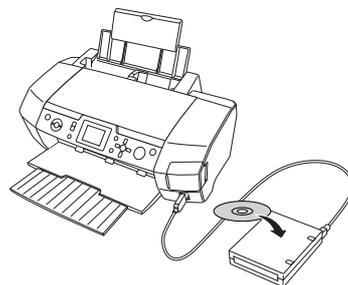
使用できる外部記憶装置、およびメディアは、以下の通りです。
ただし、すべての動作を保証するものではありません。動作確認済みの記憶装置については、エプソンのカタログ、またはホームページをご覧ください（http://www.i-love-epson.co.jp）。

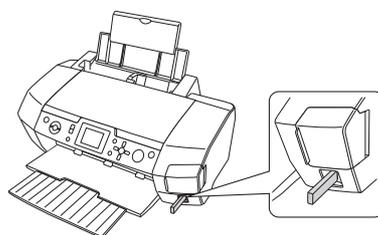
外部記憶装置	メディア
CD-R ドライブ DVD-R ドライブ	CD-R 650/700MB DVD-R 4.7GB ※ CD-RW、DVD+R、DVD ± RW、DVD-RAM には対応していません。
MO ドライブ	MO 128/230/640MB、1.3GB ※ DOS/Windows フォーマット済みのもの。
USB フラッシュメモリ	

外部記憶装置の接続方法

CD/DVD/MO ドライブの場合

1. 本製品と外部記憶装置の電源をオフにします。

2. 外部機器接続コネクタに、外部記憶装置の USB ケーブルを差し込みます。

3. 本製品と外部記憶装置の電源をオンにします。

4. 外部記憶装置にメディア（CD-R/DVD-R/MO）をセットします。

USB フラッシュメモリの場合

本製品の電源をオンにして外部機器接続コネクタに、USB フラッシュメモリを差し込みます。

保存（バックアップ）方法

1 **外部記憶装置を接続します。**

本書 61 ページ「外部記憶装置の接続方法」

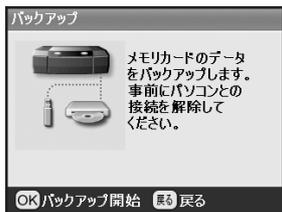
2 **保存するデータの入ったメモリカードをセットします。**

本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

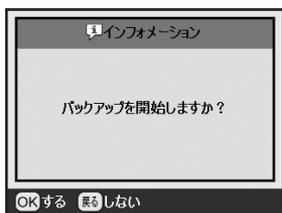
3 **【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。**

4 **［バックアップ］を選択します。**

①【▽】か【△】ボタンで項目選択
②【▷】ボタンで決定

5 **画面を確認し、【OK】ボタンを押します。**

【OK】ボタンを押す

6 **【OK】ボタンを押して、バックアップを実行します。**

バックアップを中止するには、【戻る】ボタンを押します。

【OK】ボタンで開始

7 **バックアップ完了のメッセージが表示されたら、【OK】ボタンを押して終了します。**

参考

本製品では、外部記憶装置にバックアップしたデータは、削除できません。削除する場合は、お手持ちのパソコンなどで操作してください（CD-R/DVD-R のデータはパソコンからも削除することはできません）。

以上で、メモリカードのデータを保存（バックアップ）する手順説明は終了です。

バックアップしたデータの印刷方法

1 **外部記憶装置を接続し、バックアップしたデータの入ったメディアをセットします。**

本書 61 ページ「外部記憶装置の接続方法」

参考

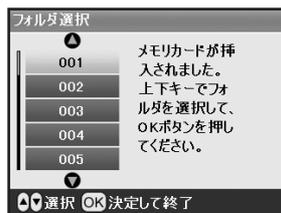
- 本製品以外でバックアップしたデータは正常に印刷できない場合があります。
- メモリカードがセットされている場合は取り外してください。メモリカードがセットされていると、外部記憶装置が認識されません。
- ファイル容量が 3MB を超える画像※を印刷すると、印刷開始までに数十分程度の時間がかかる場合があります。3MB を超える画像を印刷する場合は、外部記憶装置から直接印刷せずに、パソコンから印刷、またはメモリカードから印刷することをお勧めします。

本書 27 ページ「メモリカードから写真プリント」

※ 6M ピクセル（600 万画素）以上のデジタルカメラで撮影した画像や TIFF 画像などは、おおむね 3MB 以上になります。

2 **印刷用紙をセットします。**

本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

3 **以下の画面が表示された場合は、印刷する写真の含まれるフォルダを選択します。**

①【▽】か【△】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

4 **この後は、メモリカードからの印刷と同様の手順で印刷します。**

本書 30 ページ「写真プリントの基本手順」

以上で、バックアップしたデータを印刷する手順説明は終了です。

メモリカードのデータ削除

すべてのファイルを削除

メモリカード内のデータを、パソコンを介さずに、すべて削除することができます。

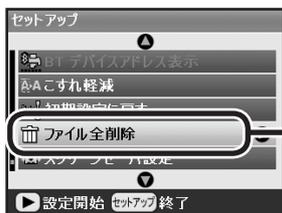
参考

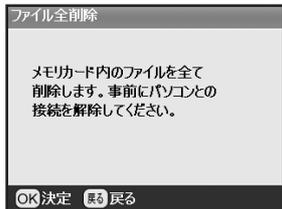
データを個別に削除することはできません。その場合は、パソコンとつないで行ってください。
☞本書 70 ページ「メモリカードドライブとしての使い方」

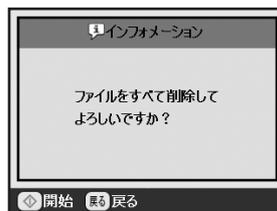
1 データを削除するメモリカードをセットします。

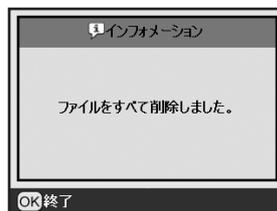
☞ 本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

2 【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。

3 ［ファイル全削除］を選択します。

① 【△】か【▽】ボタンで項目選択
② 【▷】ボタンで決定

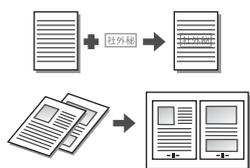
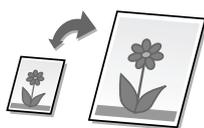
4 画面を確認し、【OK】ボタンを押します。

【OK】ボタンを押す

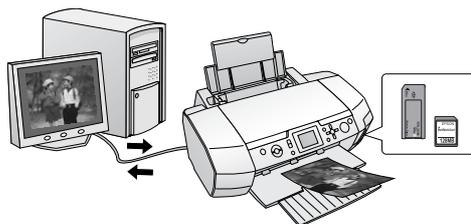
5 【スタート】ボタンを押して、ファイル全削除を実行します。

【スタート】ボタンで開始

6 【OK】ボタンを押して、終了します。

【OK】ボタンで終了

以上で、メモリカードのデータを削除する手順説明は終了です。

パソコンと接続すると…

本製品をパソコンと接続すると、高性能プリンタとして、パソコンのメモリカードドライブとして、より活用の幅が広がります。

文書の印刷
66 ページ

写真プリント
68 ページ

CD レーベルの作成と印刷
69 ページ
※同様の方法で名刺も作成できます。

ファイルの
コピー / 保存
が自由自在

エプソンのホームページなどに接続し、最新ソフトウェアのダウンロードや、最新情報を入手することもできます。

参考

パソコンと接続して使用するときは、プリンタドライバをパソコンにインストールしておく必要があります。そのほかにも、活用の幅を広げる専用アプリケーションソフトがたくさん用意されています（『ソフトウェア CD-ROM』に収録されています）ので、すべてインストールすることをお勧めします。
インストールされていない場合は、本書 104 ページ「ドライバの再インストール」をご覧ください。また､使い方については『PM-D800 活用ガイド』（電子マニュアル）や各アプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

パソコンから印刷する方法

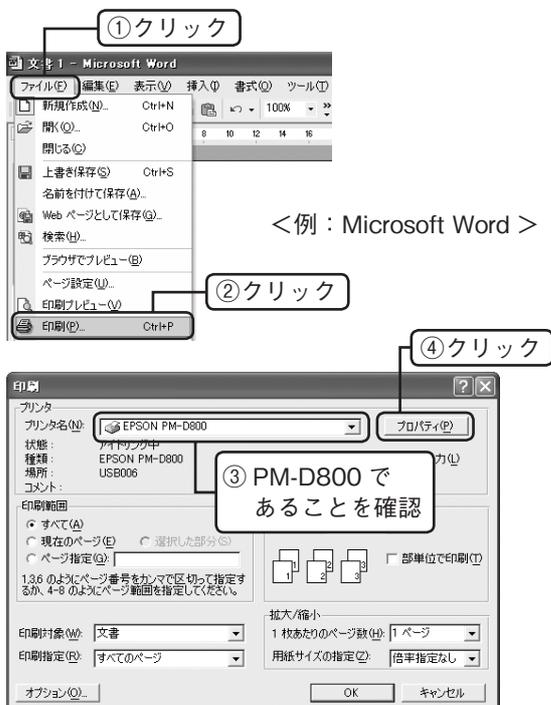
文書の印刷

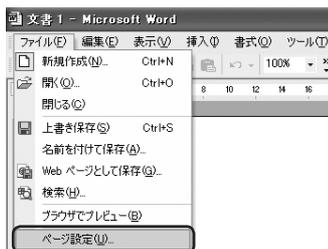
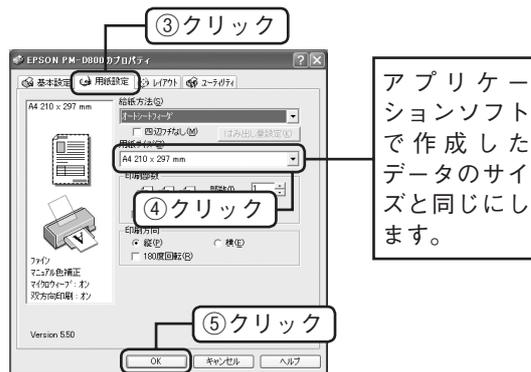
Windows の場合

1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

2 **お使いのアプリケーションソフトからプリンタドライバを開きます。**

☞『PM-D800 活用ガイド』（電子マニュアル）
－「プリンタドライバの画面を表示するには」

参考

アプリケーションソフトで作成したデータの用紙のサイズは、［ファイル］メニューの［用紙設定］や［ページ設定］などの項目で確認できます。

3 **プリンタドライバで印刷の設定をします。**

4 **印刷を実行します。**

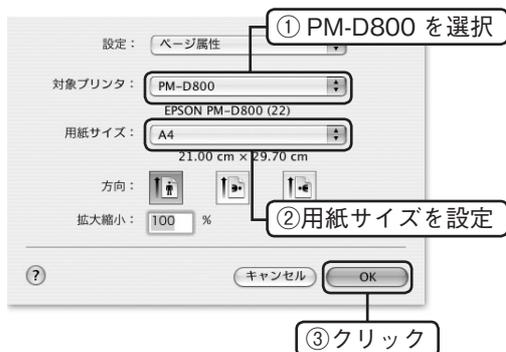
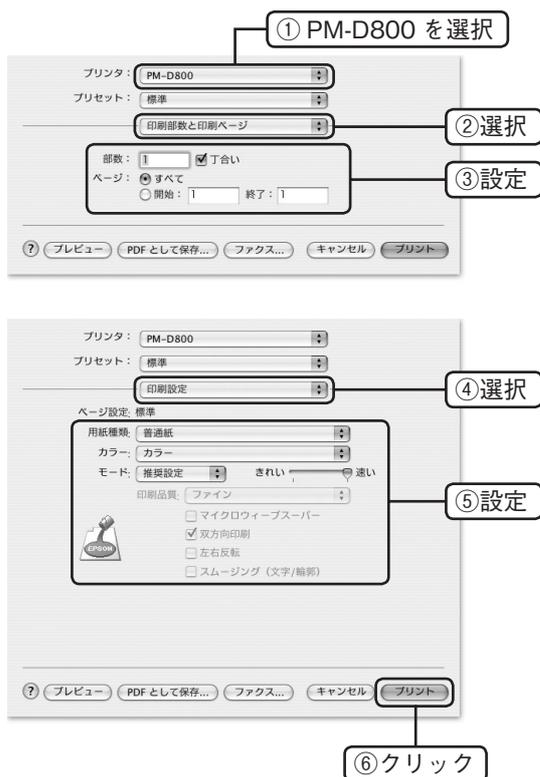
以上で、Windows での印刷の手順説明は終了です。

Mac OS X の場合

1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

2 **お使いのアプリケーションソフトで印刷するデータを表示してから、プリンタドライバの［ページ設定］を設定します。**

☞『PM-D800 活用ガイド』（電子マニュアル）
－「プリンタドライバの画面を表示するには」

3 **［プリント］画面で印刷設定をして、印刷を実行します。**

以上で、Mac OS X での印刷の手順説明は終了です。

写真プリント

写真の印刷は、付属のアプリケーションソフト『EPSON Easy Photo Print』におまかせ。フチなし印刷はもちろん、複数写真の割り付けや、写真フレームの合成など、簡単な操作でさまざまな印刷ができます。

1 印刷用紙をセットします。

本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

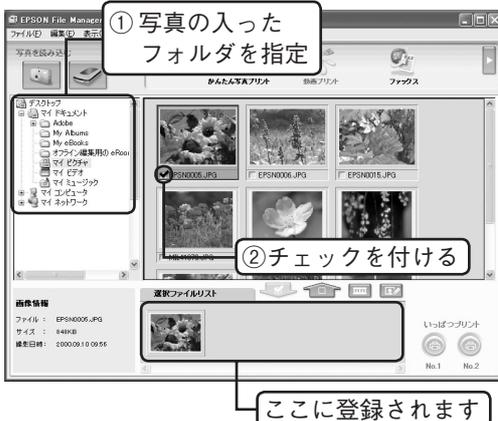
2 パソコンで、『EPSON File Manager』を起動します。

デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

参考

デスクトップ上にアイコンが表示されない場合は以下をご覧ください。

- Windows の場合
  ［スタート］－［すべてのプログラム（またはプログラム)］－［EPSON Creativity Suite］－［File Manager］－［EPSON File Manager］の順にクリックします。
- Mac OS X の場合
  ［ハードディスク］アイコン－［アプリケーション］フォルダー［EPSON］フォルダー［Creativity Suite］フォルダー［File Manager］フォルダー［EPSON File Manager］アイコンの順にダブルクリックします。

3 印刷する写真を選択します。

4 『EPSON Easy Photo Print』を起動します。

［かんたん写真プリント］をクリックしてください。

5 用紙設定やレイアウト調整をし、印刷を実行します。

［印刷］をクリックすると、印刷が始まります。

参考

ソフトウェアの詳しい使い方は、『活用ガイド』（電子マニュアル)、およびアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

以上で、写真プリントの手順説明は終了です。

CD/DVD レーベルの作成と印刷

CD/DVD レーベルの作成と印刷は、付属のアプリケーションソフト『EPSON Multi-PrintQuicker』におまかせ。背景やイラストのテンプレート、文字のバリエーションが豊富なので、オリジナルのレーベルが簡単に作成できます。もちろん、写真を取り込んで印刷することもできます。

1 CD/DVD をセットします。

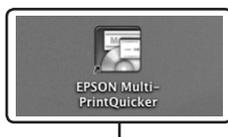
☞ 本書 22 ページ「CD/DVD のセット方法」

2 パソコンで、『EPSON Multi-PrintQuicker』を起動します。

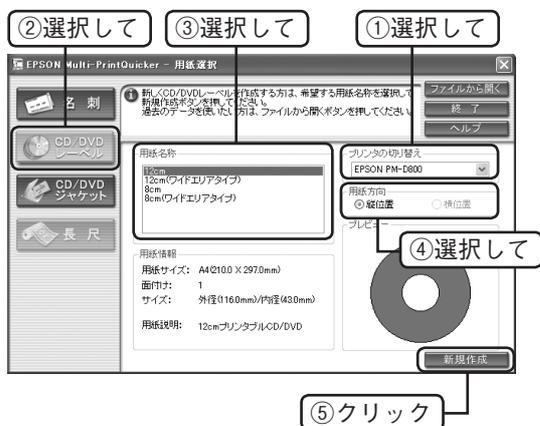
デスクトップ上の［EPSON Multi-PrintQuicker］アイコンをダブルクリックしてください。

Windows の場合

ダブルクリック

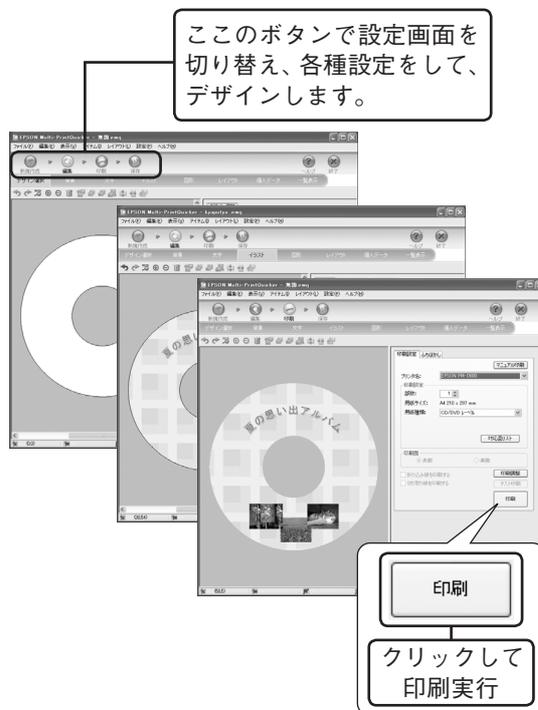
Mac OS X の場合

ダブルクリック

3 プリンタと用紙名称の選択をします。

参考

デスクトップ上にアイコンが表示されない場合は以下をご覧ください。

- Windows の場合
  ［スタート］－［すべてのプログラム（またはプログラム）］－［EPSON Multi-PrintQuicker］－［EPSON Multi-PrintQuicker］の順にクリックします。
- Mac OS X の場合
  ［ハードディスク］アイコン－［アプリケーション］フォルダ－［EPSON Multi-PrintQuicker］フォルダ －［EPSON Multi-PrintQuicker］アイコンの順にダブルクリックします。

4 各種設定をしてレーベルを作成し、印刷を実行します。

［印刷］ボタンをクリックすると、印刷が始まります。

5 印刷終了後、印刷動作が止まったら、CD/DVD トレイを取り出します。

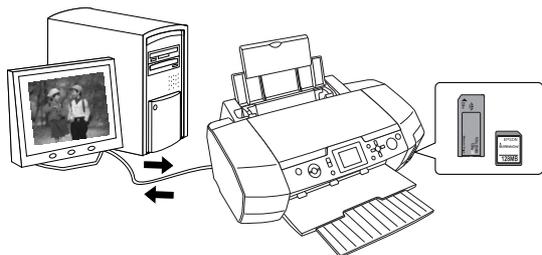
☞ 本書 23 ページ「CD/DVD の取り出し方法」

参考

- 『EPSON Multi-PrintQuicker』では、レーベル印刷のほか、CD/DVD ジャケット印刷や名刺 / カード印刷もできます。
- ソフトウェアの詳しい使い方は、『活用ガイド』（電子マニュアル）、およびアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

以上で、CD/DVD レーベルの作成と印刷の手順説明は終了です。

メモリカードドライブとしての使い方

本製品のメモリカードスロットは、フロッピーディスクドライブと同じように、メモリカードドライブとして、ファイル（画像データなど）を取り込んだり (コピーしたり)、書き込んだり（保存したり）することができます。

1 電源をオンにして、メモリカードをセットします。

☞ 本書 28 ページ「メモリカードのセット方法」

2 パソコンのメモリカードドライブを開きます。

- **Windows XP の場合**

  ［スタート］－［マイコンピュータ］の順にクリックし、［リムーバブルディスク］アイコンをダブルクリックします。

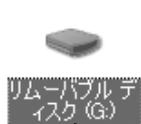
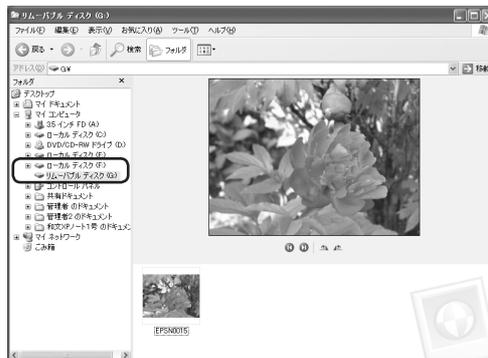
- **Windows 98/Me/2000 の場合**

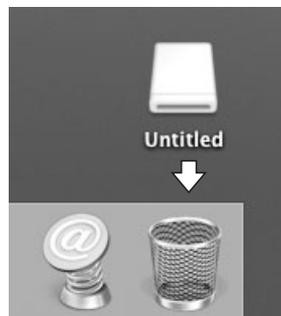
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、［リムーバブルディスク］アイコンをダブルクリックします。

- **Mac OS X の場合**

  デスクトップ上のメモリカードドライブのアイコンをダブルクリックします。

参考

ドライブ名（アイコン名）は、ボリュームラベルが設定されている場合は、そのボリュームラベルが表示されます。

3 データをコピーしたり、保存したりします。

4 メモリカードドライブを閉じます。

5 Mac OS X の場合は、メモリカードドライブのアイコンを、ゴミ箱に捨てます。（ドラッグアンドドロップします。）

6 メモリカードスロットのランプが点滅していないことを確認し、メモリカードを取り出します。

以上で、メモリカードドライブとして使う手順説明は終了です。

ソフトウェアの使い方 / 活用方法は、活用ガイドをご覧ください

活用ガイドとは

活用ガイドとは、パソコンの画面でご覧いただくマニュアルです。
ソフトウェアのインストールの際、同時にパソコンにインストールされます。
（CD-ROM を毎回セットする必要はありません。）

活用ガイドは、Microsoft Internet Explorer（Version 5.0 以上）などのブラウザでご覧いただけます。また、PDF データをダウンロードしてご覧いただくこともできます。ダウンロードサービスについては、以下のホームページをご覧ください。
（http://www.i-love-epson.co.jp/guide/ink/index.htm）

活用ガイドの表示方法

デスクトップ上の［EPSON PM-D800 活用ガイド］のアイコンをダブルクリックして表示します。

ダブルクリック

参考

- 【Windows の場合】
  ①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［EPSON］－④［EPSON PM-D800 活用ガイド］の順にクリックします。
- 【Mac OS X の場合】
  ①［ハードディスク］－②［アプリケーション］－③［EPSON_TPMANUAL］－④［PM-D800］－⑤［活用ガイド］の順にダブルクリックします。

活用ガイドには楽しいグッズを作るアイディアがいっぱい !!

活用ガイドでは、シーンに合わせて楽しむ、いろいろな印刷の活用術をご紹介しています。
PM-D800 を使って自分だけのオリジナルグッズを作ってみませんか？

写真を印刷

オリジナル T シャツ

フレームで飾って

オリジナル CD

人にあげたり

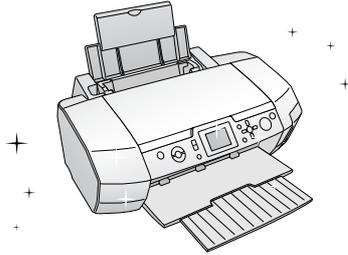
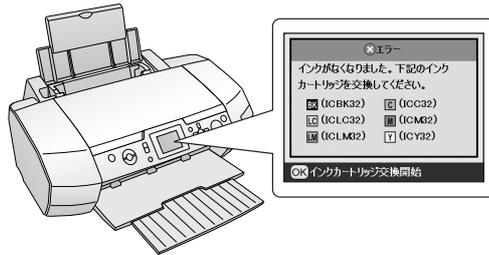
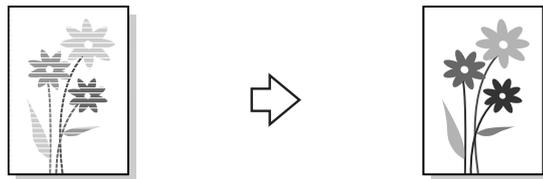
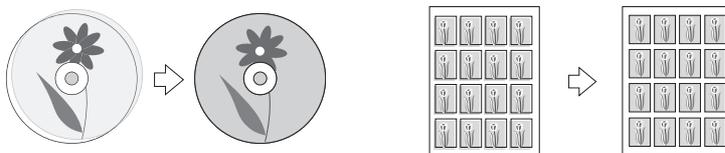
フォトシール

ラベル

ポストカード

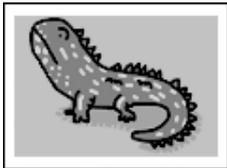
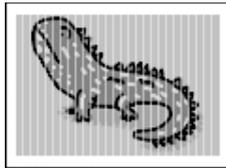
メンテナンス

メンテナンスについて

エラー
インクがなくなりました。下記のインクカートリッジを交換してください。
BK (ICBK32)
C (ICC32)
LC (ICLC32)
M (ICM32)
LM (ICLM32)
Y (ICY32)
OK インクカートリッジ交換開始

上手に長くお使いいただくコツ

プリントヘッド(ノズル)の目詰まりを防ぐ

プリントヘッド（用紙にインクを吹き付ける部分）が目詰まりすると、印刷結果にスジが入ってシマシマになったり、おかしな色味で印刷されたりします。

正常時

目詰まり時

プリントヘッドの乾燥を防ぐ

■ 万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐためのキャップがあるように、本製品にもプリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップされずに乾燥してしまいます。

これを防ぐには

- 電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。
- 電源のオン / オフは、必ず操作パネル上の【電源】ボタンで行ってください。

■ 万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、本製品も長期間使用しないでいると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする場合があります。

これを防ぐには

定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保つことができます。

■ インクカートリッジを取り外したまま放置すると、プリントヘッドがキャップされない状態になり、乾燥してしまいます。

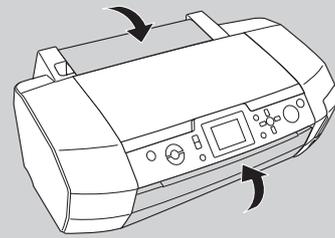
これを防ぐには

インクカートリッジを取り外したまま放置しないでください。

ホコリが付かないようにする

■ プリントヘッドのノズル（インクを出す穴）はとても小さいため、ホコリが付いただけでも目詰まりする場合があります。

これを防ぐには

- 使用しない時は、内部にホコリが入らないように、用紙サポートや排紙トレイを閉じてください。
- 長期間使用しない時は、布やシートなど（静電気が起きにくいもの）をかけておくことをお勧めします。

■ 内部の汚れをティッシュペーパーなどでふくと、ティッシュペーパーの繊維くずがプリントヘッドに付いて目詰まりする場合があります。

これを防ぐには

内部の汚れはふき取らずに、以下の操作で給紙 / 排紙を行い、内部のローラをクリーニングしてください。

① 用紙をセットし、【セットアップ】ボタンを押します。
② ［給紙 / 排紙］を選択し、【▷】ボタンを押します。
③【OK】ボタンを押して、用紙を給紙します。
④ 用紙が給紙されたら、もう一度【▷】ボタンを押します。
⑤【OK】ボタンを押して、用紙を排紙します。
⑥ 上記①～⑤を 2、3 回繰り返します。

印刷を実行する前に

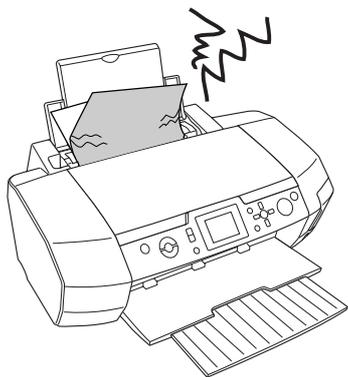
■ プリントヘッドの目詰まりを防いでいても、環境などによっては目詰まりして、きれいに印刷されない場合もあります。

これを防ぐには

印刷品質を重視する写真の印刷や、大量に印刷する場合は、印刷を実行する前に、ノズルチェック（目詰まりの確認）を行うことをお勧めします。

☞本書 80 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

紙詰まりを防ぐ

頻繁に紙詰まりが発生すると、故障の原因となります。

これを防ぐには

- 指定外の用紙は使用しないでください。
  ☞ 本書 14 ページ「印刷できる用紙」
- 用紙によって取り扱い方やセットできる枚数が異なります。用紙ごとにセット方法をご確認ください。
  ☞ 本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

印刷後は・・・

印刷後は、変色を防ぐために以下の内容を参考にして正しい展示・保存を行ってください。正しい展示・保存を行うことによって、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

参考

- 一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
- 各専用紙の取り扱い方法は、専用紙のパッケージに添付されている取扱説明書をご覧ください。

十分に乾燥させる

乾燥していない状態でアルバムなどに保存すると、にじみが発生することがあります。

これを防ぐには

- 印刷後は印刷面が重ならないように注意して、十分に乾燥させてください。すべての印刷物を広げて乾燥させるスペースがない場合は、重ねて乾燥させることも可能ですが、その場合はまず、それぞれを 15 分程度乾燥させた後、必ず吸湿性のあるコピー用紙などを 1 枚ずつ印刷面に挟んで乾燥させてください。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。

保存・展示方法

乾燥後は速やかに保存・展示を行ってください。

- **クリアファイルやアルバムに入れ、暗所で保存**
  光や空気を遮断することで変色の度合いを極めて低く抑える、一番良い保存方法です。

- **ガラス付き額縁に入れて展示**
  空気を遮断する展示方法で、変色の度合いを抑えることができます。

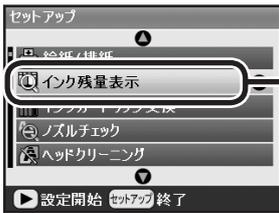
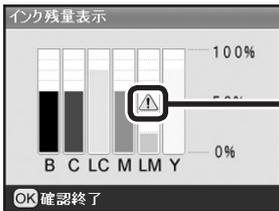
参考

- ガラス付き額縁などに入れた場合も、屋外での展示は避けてください。
- 写真現像室など化学物質がある場所での保存・展示は避けてください。
- クリアファイルは、用紙よりも大きいサイズのものをご使用ください。
- ミニフォトシールは、印刷面にシートが密着するタイプのアルバムなどに入れないでください。印刷結果がにじむ場合があります。間紙を挟んでクリアファイルに入れてください。

インクカートリッジの交換

インク残量の確認

1 **【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。**

2 **［インク残量表示］を選択します。**

3 **インク残量を確認します。**

【OK】ボタンでメニューに戻ります。

参考

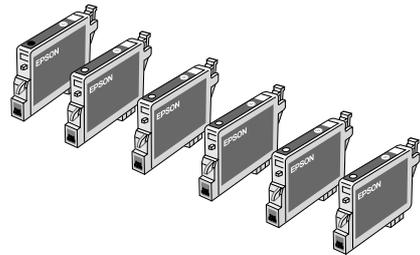
- インク残量は、初回のインク充てん後、インクカートリッジ交換後の状態を 100% とし、1%刻みで切り上げ表示されます。
- インク残量は、各画面の右下のアイコンでも 3 段階のバーで簡易表示しています。

新しいインクカートリッジの用意

インク残量表示が 10% 以下になったり、「インクが少なくなりました」とメッセージが表示されると、まもなくインクがなくなります。

しばらくは印刷できますが、インクが 1 色でも完全になくなると、インクカートリッジを交換するまで印刷ができなくなります。
お早めに新しいインクカートリッジをご用意ください。

エプソンのインクカートリッジ純正品型番

【BK】	ブラック	：ICBK32
【C】	シアン	：ICC32
【LC】	ライトシアン	：ICLC32
【M】	マゼンタ	：ICM32
【LM】	ライトマゼンタ	：ICLM32
【Y】	イエロー	：ICY32

参考

本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純正品以外を使うと印刷品質が低下する場合があります。また、インク残量を検出できない場合もあります。

インクカートリッジ交換時のご注意

⚠注意
- インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

使用上のご注意

- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は6ヶ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジは取り付ける直前に開封してください。開封したまま長時間放置すると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板に触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などのカートリッジ固有情報を管理しているため、使用途中に取り外しても、再装着して使用できます。ただし、再装着の際は、プリンタの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部分を下にするか横にして保管してください。（インク供給孔部を上にして保管しないでください。）なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部に付いたインクで周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3時間以上室温で放置してからご使用ください。
- インクカートリッジのラベル類は、絶対にはがさないでください。ラベルをはがすとインクが漏れるおそれがあります。

保管上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは子供の手の届かないところに保管してください。

交換時のご注意

- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。また、インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶していますが、インクを補充しても IC チップ内の残量値は書き換わらないため、使用できるインク残量は変わりません。
- 電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外した状態で、本製品を放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換中は電源をオフにしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- インク充てん中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用済みのインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いている場合がありますのでご注意ください。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、弊社指定の最寄の回収ポストまでお持ちいただくか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

使用済みインクカートリッジについて

使用済みインクカートリッジの回収にご協力ください。
☞ 本書裏表紙「インクカートリッジの回収について」

インク消費について

印刷時以外にも以下の場合にインクが消費されます。
- インクカートリッジ装着時
- 印刷前に行われるセルフクリーニング時
- プリントヘッドのクリーニング時

※ 初めてインクカートリッジを取り付ける際（セットアップ時）は、充てんによりインクが消費されます。

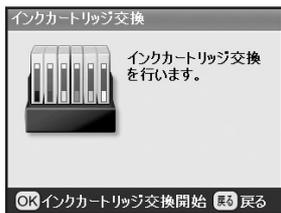
インク残量があるときのインクカートリッジの交換方法

通常は、いずれかのインクがなくなるまでインクカートリッジを交換する必要はありませんが、何らかの理由（大量印刷など）ですぐに交換する場合は、以下の手順に従ってください。

1 **【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。**

2 **［インクカートリッジ交換］を選択します。**

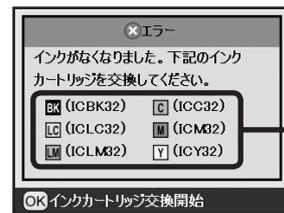
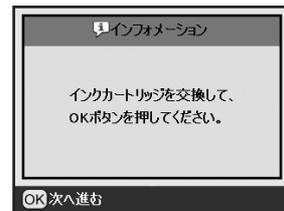
3 **【OK】ボタンを押します。**

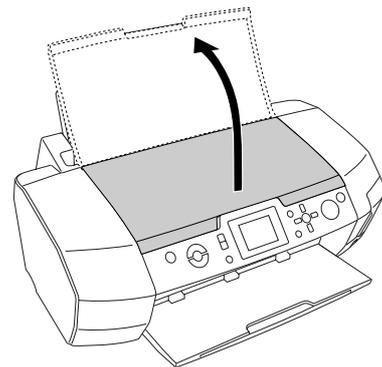
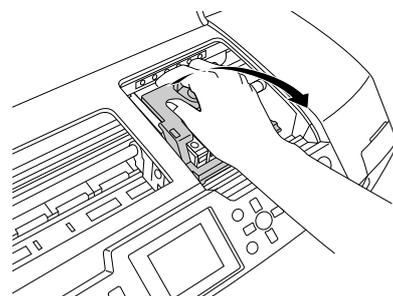
プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ移動します。

【OK】ボタンを押す

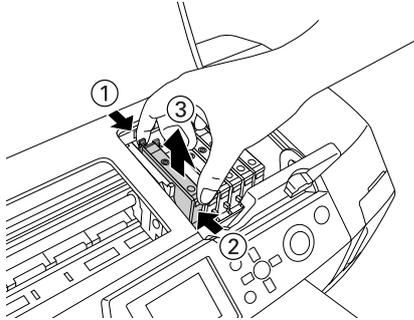
この後は、次の「インクがなくなったときのインクカートリッジの交換方法」の手順2以降に従ってください。

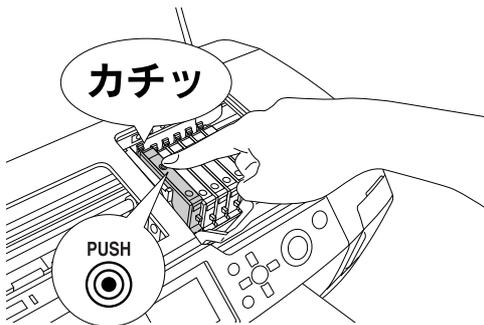
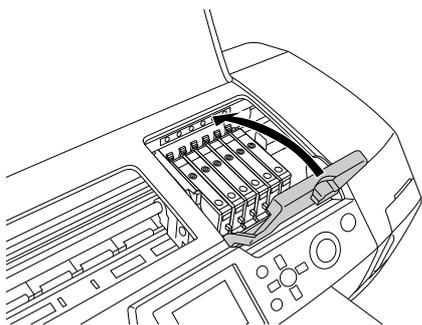
インクがなくなったときのインクカートリッジの交換方法

6 色のインクカートリッジのうち、1 色だけでもインクがなくなると、印刷ができなくなります。以下の手順に従って、インクカートリッジを交換してください。

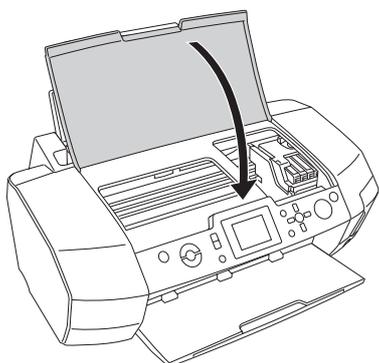
1 **以下の画面が表示されたら【OK】ボタンを押します。**

プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ移動します。

2 **新しいインクカートリッジを袋から取り出します。**

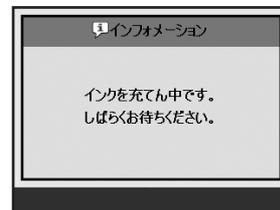
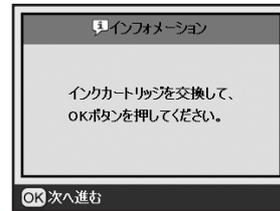
3 **プリンタカバーを開けます。**

4 **カートリッジ固定カバーを開けます。**

5 交換の必要なインクカートリッジを取り外します。

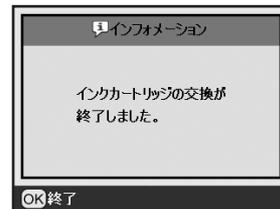
フックをつまみ、真上に取り外します。

6 新しいインクカートリッジをセットします。

◎の部分を、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込みます。

7 カートリッジ固定カバーを元の位置に倒して閉じます。

8 プリンタカバーを閉じます。

9 【OK】ボタンを押します。

インク充てんが始まります。

インク充てんは約 40 秒かかります。

⇩

10 【OK】ボタンを押して終了します。

！注意

- インク充てんが始まらずに、「インクカートリッジがセットされていません。」と表示された場合は、インクカートリッジをセットし直してみてください。
- 交換終了の画面が表示されない場合は、メッセージに従ってください。

参考

インクカートリッジの回収にご協力ください。
詳しくは以下をご覧ください。
☞本書裏表紙「インクカートリッジの回収について」

以上で、インクカートリッジ交換の手順説明は終了です。

ノズルチェックとヘッドクリーニング

ノズルチェック

印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷される場合は、ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

①ノズルチェックパターンの印刷

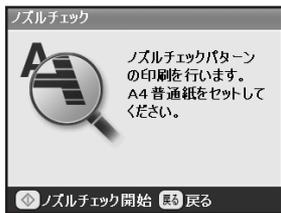
1 **A4 サイズの普通紙をセットします。**

☞ 本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

2 **【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。**

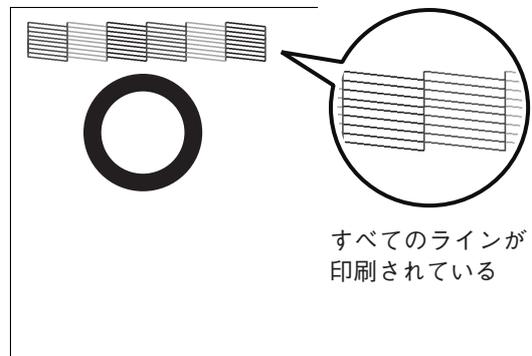
3 **［ノズルチェック］を選択します。**

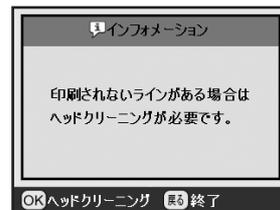
①【▽】か【△】ボタンで選択
②【▷】ボタンで決定

4 **ノズルチェックパターンを印刷します。**

【スタート】ボタンで開始

②ノズルチェック（目詰まりの確認）

印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

すべてのラインが印刷されている場合

ノズルは目詰まりしていません。

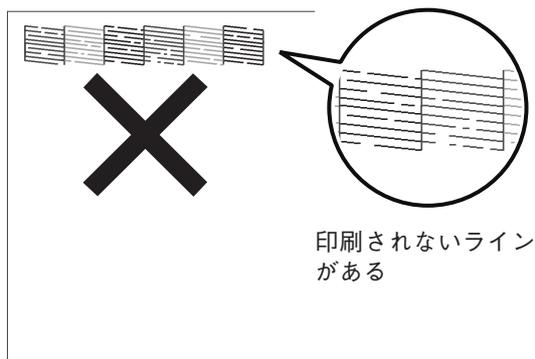
ノズルチェックを終了します。

【戻る】ボタンで終了

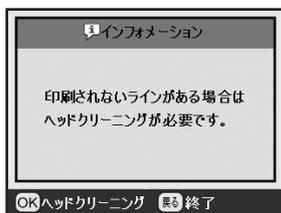
参考

きれいに印刷できない（印刷品質が低下した）原因がほかに考えられますので、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 94 ページ「印刷品質 / 結果のトラブル」

印刷されないラインがある場合

ノズルが目詰まりしているときの印刷例

ノズルは目詰まりしています。

【OK】ボタンを押し、次の「ヘッドクリーニング」の手順3に進んでヘッドクリーニングを実行してください。

【OK】ボタンでヘッドクリーニング実行

参考

- ノズルチェックパターンのすべてのラインが印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください。
- 長期間使用していない場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、目詰まりが改善されない場合があります。
  ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に5回程度繰り返しても改善されない場合は、本製品の電源をオフにして一晩以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。
  それでも目詰まりが改善できない場合は、エプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
  ☞ 本書112ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

以上で、ノズルチェックの手順説明は終了です。

ヘッドクリーニング

参考

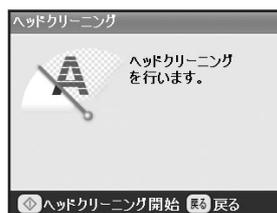
ヘッドクリーニングは、インクを吐出して、プリントヘッドのノズルをクリーニングします。必要以上に行わないでください。

1 【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。

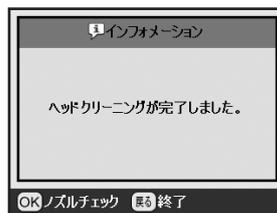
2 ［ヘッドクリーニング］を選択します。

①【▽】か【△】ボタンで選択
②【▷】ボタンで決定

3 ヘッドクリーニングを実行します。

ヘッドクリーニングが終了するとメニューに戻ります。

【スタート】ボタンで開始

4 ノズルの目詰まりを再確認します。

前ページの「②ノズルチェック（目詰まりの確認）」に戻り、ノズルチェックを実行してください。

【OK】ボタンでノズルチェックパターン印刷

以上で、ヘッドクリーニングの手順説明は終了です。

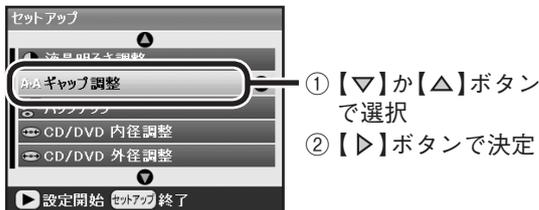
プリントヘッドのギャップ調整

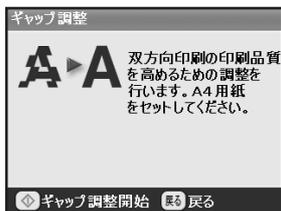
縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップがずれている可能性があります。下記の手順でギャップ調整してください。

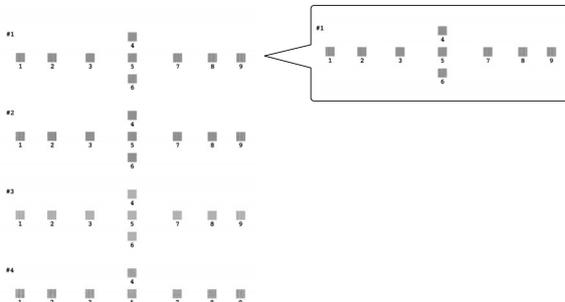
1 **A4 サイズの普通紙をセットします。**

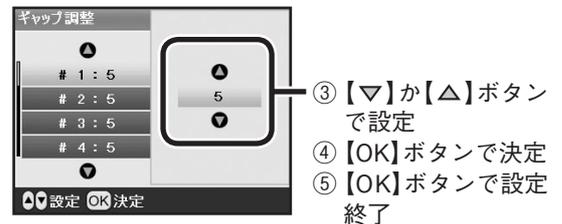
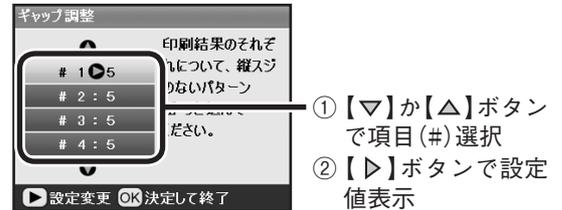
☞ 本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」

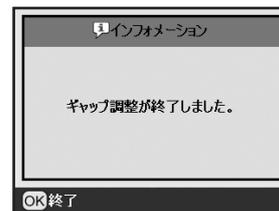
2 **【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。**

3 **［ギャップ調整］を選択します。**

4 **ギャップ調整パターンを印刷します。**

【スタート】ボタンで開始

5 **印刷されたギャップ調整パターンを確認します。**

＃1 から＃4 それぞれについて、縦スジのないパターン番号（1 ～ 9）を選んでください。下図の＃1 の例では、「5」を選択します。

6 **印刷結果の情報を設定します。**

＃1 から＃4 まで、手順5で確認した番号を設定します。

7 **【OK】ボタンを押して、終了します。**

【OK】ボタンで終了

次の印刷から調整結果が反映されます。

以上で、ギャップ調整の手順説明は終了です。

印刷こすれの軽減

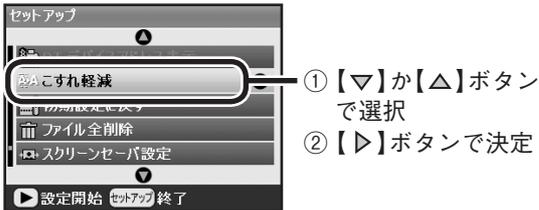
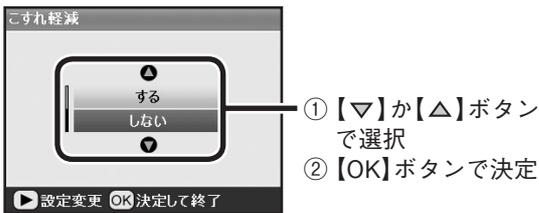
印刷面がこすれて汚れる場合は、「こすれ軽減」機能をお試しください。印刷面とプリントヘッドの間隔をわずかに広げて印刷することにより、印刷こすれが軽減されます。

1 **【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。**

2 **［こすれ軽減］を選択します。**

① 【▽】か【△】ボタンで選択
② 【▷】ボタンで決定

3 **こすれ軽減を［する］に設定します。**

① 【▽】か【△】ボタンで選択
② 【OK】ボタンで決定

次の印刷から調整結果が反映されます。

4 **【OK】ボタンを押して、終了します。**

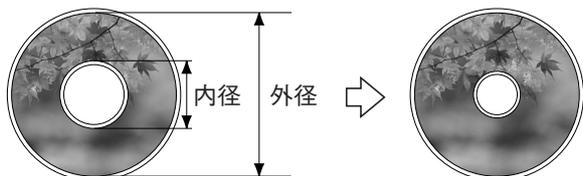
こすれ軽減の設定で印刷されます。

> **参考**
> こすれ軽減の設定は、電源をオフにするまで有効です。一旦電源をオフにして、もう一度電源をオンにすると、こすれ軽減の設定が［しない］に戻ります。

以上で、こすれ軽減設定の手順説明は終了です。

印刷領域 / 位置調整

CD/DVD レーベルの印刷領域調整

12cm CD/DVD の内径 / 外径の調整により、印刷領域を広げることができます。

1 【セットアップ】ボタンを押してセットアップモードにします。

2 内径を調整する場合は［CD/DVD 内径調整］を、外径を調整する場合は［CD/DVD 外径調整］を選択します。

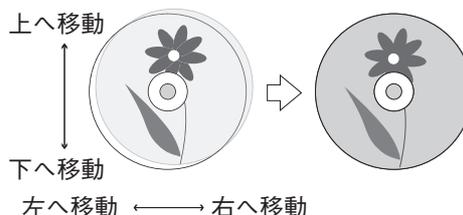
3 印刷領域を 1mm 単位で設定します。

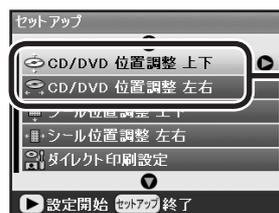
内径：標準 43mm から最小 18mm まで
外径：標準 116mm から最大 120mm まで

次の印刷から調整結果が反映されます。

以上で、印刷領域調整の手順説明は終了です。

CD/DVD レーベルの位置調整

印刷位置がずれている場合は、以下の手順で画像の印刷位置を上下左右に調整することができます。

1 【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。

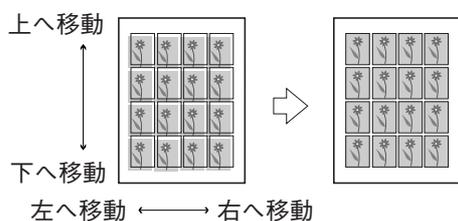
2 上下を調整する場合は［CD/DVD 位置調整 上下］を、左右を調整する場合は［CD/DVD 位置調整 左右］を選択します。

3 印刷位置を設定します。

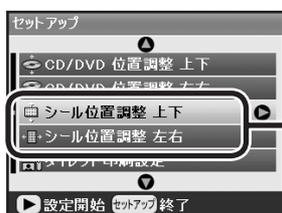
0.1mm 単位で、下方向 / 左方向へ「-5mm」まで、上方向 / 右方向へ「+5mm」まで設定できます。

次の印刷から調整結果が反映されます。

以上で、印刷位置調整の手順説明は終了です。

ミニフォトシールの位置調整

印刷位置がずれている場合は、以下の手順で画像の印刷位置を上下左右に調整することができます。

1 **【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。**

2 **上下を調整する場合は［シール位置調整 上下］を、左右を調整する場合は［シール位置調整 左右］を選択します。**

3 **印刷位置を設定します。**

0.1mm 単位で、下方向 / 左方向へ「-2.5mm」まで、上方向 / 右方向へ「+2.5mm」まで設定できます。

次の印刷から調整結果が反映されます。

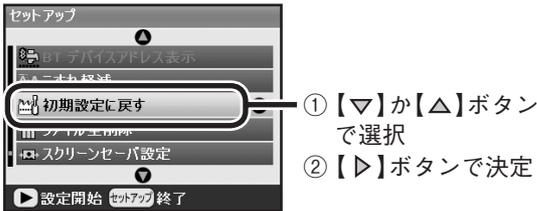
以上で、印刷位置調整の手順説明は終了です。

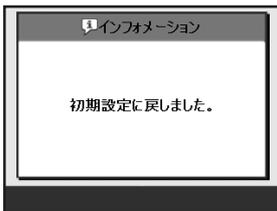
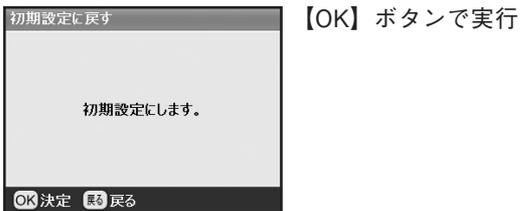
操作パネルの設定

設定値の初期化

本製品の設定を、お買い上げ時の状態に戻します。

1 **【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。**

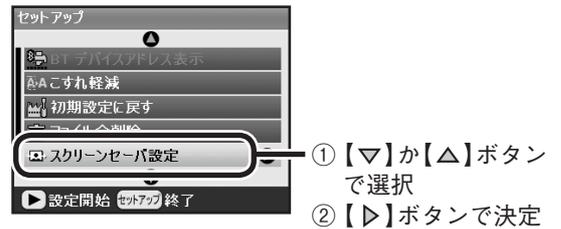
2 **［初期設定に戻す］を選択します。**

3 **【OK】ボタンを押して、初期化を実行します。**

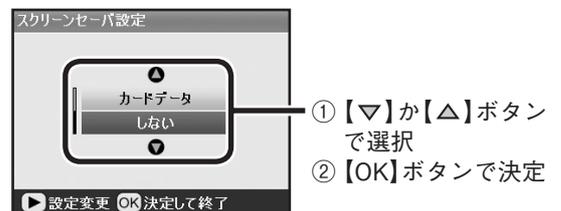
お買い上げ時の設定になります。

以上で、設定値の初期化の手順説明は終了です。

スクリーンセーバーの設定

液晶ディスプレイのスクリーンセーバーに、メモリカードの写真を設定することができます。

1 **【セットアップ】ボタンを押して、セットアップモードにします。**

2 **［スクリーンセーバ設定］を選択します。**

3 **［カードデータ］を選択します。**

以降、写真データが保存されているメモリカードがセットされている状態で、約3分間操作をしない場合に、メモリカードの写真がスクリーンセーバーとして順次表示されます。

［しない］を選択すると、スクリーンセーバーは起動しません。

以上で、スクリーンセーバー設定の手順説明は終了です。

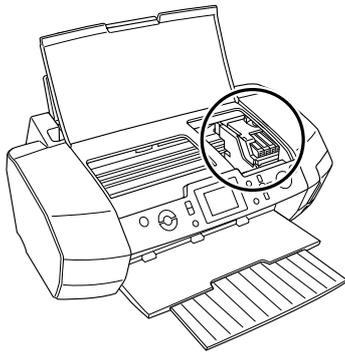
輸送時(引っ越しや修理のとき)のご注意

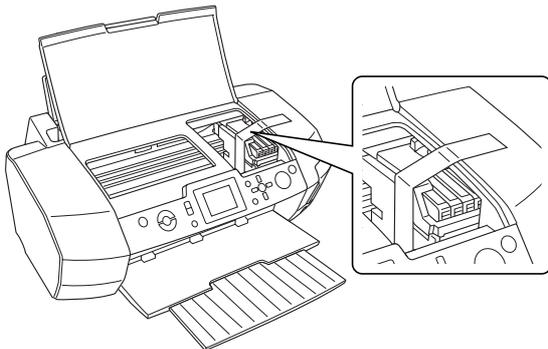
本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を確実に行ってください。

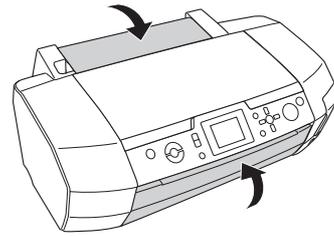
1 **本製品からメモリカードを取り出し、用紙を取り除きます。**

2 **本製品の電源がオフになっていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜きます。**

3 **USB ケーブルを取り外します。**

4 **プリンタカバーを開け、プリントヘッドが右側のキャッピング位置にあることを確認します。**

5 **インクカートリッジセット部が動かないように、市販のテープなどで、本体カバーにしっかりと固定します。**

長時間貼り付けると糊がはがれにくくなるテープもありますので、輸送後は直ちにはがしてください。

6 **プリンタカバーを閉じます。**

7 **用紙サポートと排紙トレイを閉じます。**

8 **梱包材を取り付け、本製品を水平に梱包箱に入れます。**

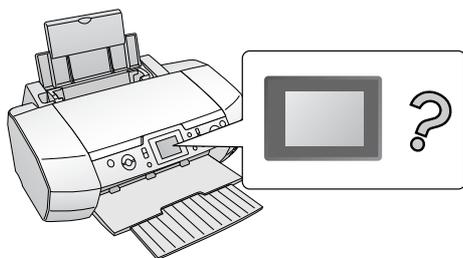
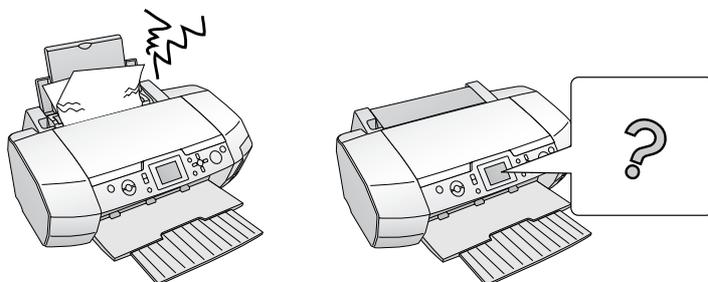
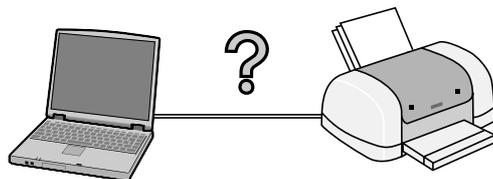
!注意

上記作業や輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

参考

輸送後や、長期保管後に印刷不良が発生した場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

☞ 本書 81 ページ「ヘッドクリーニング」

どんなトラブル？

電源 / 操作パネルのトラブル

症状 / トラブル状態		確認 / 対処方法
● 電源が入らない	モードランプが点滅 / 点灯しない	■ **【電源】ボタンを少し長めに押してください。**
		■ **電源プラグがコンセントから抜けていませんか？** 差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかをご確認ください。 ■ **コンセントに電源はきていますか？** ほかの電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかをご確認ください。ほかの電化製品の電源が入る場合は、本製品の故障が考えられます。
	モードランプは点灯しているが、液晶ディスプレイに何も表示されない	■ **液晶ディスプレイの低電力モード状態です（電源は入っています）。** 【電源】ボタン以外のいずれかのボタンを押してください。操作画面が表示されます。
● 電源が切れない		■ **【電源】ボタンを少し長めに押してください。** どうしても電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、もう一度電源を入れて、必ず【電源】ボタンで電源をオフにしてください。そうしないと、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする場合があります。
● 液晶ディスプレイが暗くなった		■ **液晶ディスプレイの低電力モード状態です（電源は入っています）。** 【電源】ボタン以外のいずれかのボタンを押してください。操作画面が表示されます。
● 液晶ディスプレイに表示されたメッセージの内容がわからない		■ **メッセージを確認し、エラー表示一覧をご覧ください。** 本書 107 ページ「エラー表示一覧」

給紙 / 排紙のトラブル

<table>
<tr><th>症状 / トラブル状態</th><th>確認 / 対処方法</th></tr>
<tr><td>● 用紙が詰まった
● CD/DVD トレイが詰まった</td><td>■ 無理に引っ張らずに、以下のページの手順に従って取り除いてください。
本書 93 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」</td></tr>
<tr><td>● L 判 /A4 などの定形紙が、うまく給紙できない / 送られない</td><td>■ 用紙のセット方法は正しいですか？
以下の項目をチェックしてください。
• 用紙の端をよく揃えましたか？
• 用紙を縦方向にセットしていますか？（往復ハガキのみ横方向）
• セットしている用紙の量が多すぎませんか？
正しいセット方法をご確認ください。
本書 13 ページ「印刷用紙、CD/DVD のセット方法」

■ 本製品で使用できない用紙をお使いではありませんか？
使用できない用紙を使うと、紙詰まりの原因になります。以下の項目をチェックしてください。
• 用紙にシワや折り目はないですか？
• 用紙は厚すぎたり薄すぎたりしませんか？
• 用紙が湿気を含んでいませんか？
• 用紙が反っていませんか？
• ルーズリーフ用紙やバインダ用紙などの、穴のあいている用紙ではありませんか？
使用できる用紙をご確認ください。
本書 13 ページ「印刷用紙、CD/DVD のセット方法」

■ 本製品は水平な場所に設置されていますか？
以下の場合は、本製品の内部機構に無理な力がかかって歪み、印刷や給紙に悪影響を及ぼします。
• 設置場所が水平ではない
• 設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれている
• プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出している
また、一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。

■ 一般の室温環境下で使用されていますか？
一般の室温環境下（室温：15～25 度、湿度：40～60％）以外で使用した場合は、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。

■ 製品内部のローラが汚れている可能性があります。
お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが同梱されている場合には、クリーニングシートを使ってローラをクリーニングしてください。
本書 74 ページ「ホコリが付かないようにする」－「これを防ぐには」</td></tr>
</table>

困ったときは（トラブル対処方法）

次ページへ続く

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
● CD/DVD トレイが、うまく給紙できない / 送られない	**■ CD/DVD トレイのセット方法は正しいですか？** 以下の項目をチェックしてください。 • CD/DVD ガイド（トレイを差し込む部分）は開いていますか？ • CD/DVD トレイを差し込む際、本体側とトレイ上の三角マークを合わせましたか？ 正しいセット方法をご確認ください。 ☞ 本書 22 ページ「CD/DVD のセット方法」 **■ 本体の背面には十分なスペースが確保されていますか？** CD/DVD 印刷開始時には、CD/DVD トレイが本体背面から約 5cm 排出されます。背面に十分なスペースを確保してください。 **■ 本製品が準備中ではありませんか？** 本製品の準備中にパソコンから印刷を実行すると、CD/DVD トレイが排出されます。準備動作が終了してから、トレイをセットし直して【スタート】ボタンを押してください。 **■ 市販の CD/DVD レーベル印刷対応アプリケーションソフトから印刷する場合、給紙方法の設定は正しいですか？** CD/DVD に印刷する場合は、プリンタドライバの給紙方法の設定が［手差し（定形紙）］以外に設定されていると、正しく給紙されません。［手差し（定形紙）］に設定してください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「アプリケーションソフト別印刷設定一覧」

詰まった用紙の取り除き方法

!注意

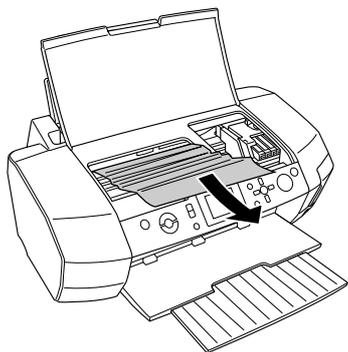
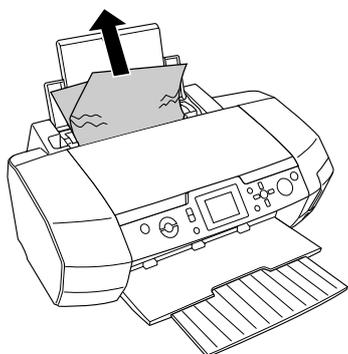
- 詰まった用紙を手で取り除くときは、絶対に強く引っ張らないでください。強く引っ張ると、本製品が故障するおそれがあります。
- 詰まった用紙がどうしても取り除けない場合は、本製品を分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、修理をご依頼ください。
  ☞本書 112 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

L 判 /A4 などの定形紙の場合

1 排紙トレイ側を確認します。

本製品の電源をオフにして、詰まっている用紙を静かに引き抜きます。
引き抜けない場合は、手順2に進みます。

2 本製品の内部を確認します。

引き抜けない場合は、手順3に進みます。

3 給紙口に詰まっている場合は、ゆっくりと引き抜きます。

名刺 / カードなどの小さい用紙の場合

1 名刺またはカードサイズの用紙を、もう 1 枚セットします。

必ず縦方向にセットしてください。

2 給紙を実行します。

①【セットアップ】ボタンを押します。
②［給紙 / 排紙］を選択して【▷】ボタンを押します。
③【OK】ボタンを押すと用紙が給紙されます。

3 排紙を実行します。

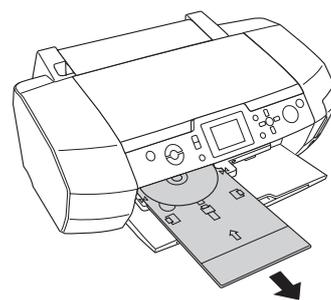
① 用紙が給紙されたら、［給紙 / 排紙］の項目で【▷】ボタンを押します。
②【OK】ボタンを押して排紙を実行します。

4 取り除けない場合は上記手順を繰り返します。

CD/DVD の場合

1 【スタート】ボタンを押します。

CD/DVD トレイが排出されます。
排出されない場合は、手順2に進んでください。

2 CD/DVD トレイを、手でゆっくりと引き抜きます。

以上で、詰まった用紙の取り除き方法の手順説明は終了です。

印刷品質 / 結果のトラブル

＜印刷品質が悪い / きれいに印刷できない＞

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法	
● かすれる ● スジや線が入る / シマシマになる ● ぼやける ● 文字や罫線がガタガタになる ● 色合いがおかしい ● 印刷されない色がある ● 印刷にムラがある ● モザイクがかかったように印刷される ● 印刷の目が粗い（ギザギザしている）	本体	■ **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？** ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。 **＜操作パネルで操作する場合＞** ☞ 本書 80 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 **＜パソコンから操作する場合＞** ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 ■ **インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？** 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純正品以外を使うと印刷品質が低下する場合があります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。 ☞ 本書裏表紙「インクカートリッジの型番」 ■ **古くなったインクカートリッジを使用していませんか？** 古くなったインクカートリッジを使用すると印刷品質が低下します。開封後は6ヵ月以内に使い切ってください。未開封の推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載されています。 ■ **パソコンのディスプレイ表示と印刷結果を比較していませんか？** ディスプレイ表示とプリンタで印刷したときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「色について」 ■ **双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？** 本製品は高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。この双方向印刷をしているときに、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になる場合があります。 ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレをご確認ください。 **＜操作パネルで操作する場合＞** ☞ 本書 82 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」 **＜パソコンから操作する場合＞** ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「ギャップ調整」

（続き）

<table>
<tr><th>症状 / トラブル状態</th><th colspan="2">確認 / 対処方法</th></tr>
<tr><td rowspan="2">● かすれる
● スジや線が入る / シマシマになる

● ぼやける

● 文字や罫線がガタガタになる

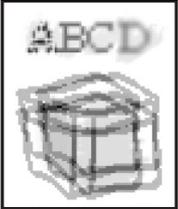
● 色合いがおかしい
● 印刷されない色がある
● 印刷にムラがある
● モザイクがかかったように印刷される
● 印刷の目が粗い（ギザギザしている）</td><td>用紙</td><td>■ 写真などを普通紙に印刷していませんか？
画像などの文字に比べ印刷面積の大きい原稿を普通紙に印刷すると、インクがにじむ場合があります。画像などを印刷するときや、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。
☞ 本書 14 ページ「印刷できる用紙」－「エプソン製専用紙」

■ 用紙の裏面に印刷していませんか？
専用紙には裏表があります。以下のページ、または専用紙の説明書を参照し、表面（印刷面）を手前にしてセットしてください。
☞ 本書 20 ページ「写真用紙 / 特殊用紙（バラエティ用紙）のセット」

■ 印刷後、次の用紙を重なった状態で放置していませんか？
印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。印刷後の用紙は、速やかに 1 枚ずつ広げて乾燥させてください。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなります。
☞ 本書 75 ページ「印刷後は・・・」</td></tr>
<tr><td>印刷設定</td><td>■ ［用紙種類］の設定は正しいですか？
セットした用紙の種類と、印刷設定の［用紙種類］が合っていないと、印刷品質が悪くなります。印刷設定をご確認ください。
☞ 本書 25 ページ「［用紙種類］の設定」

■ 印刷品質の低いモード（[速い] など）で印刷していませんか？
印刷品質の設定値は［用紙種類］などによって異なりますが、[速い] や［エコノミー］に設定していると、低解像度で印刷されます。［きれい］や［フォト］などの設定で印刷をお試しください。

■ カラー調整の設定をしていませんか？
明るさやコントラストなどのカラー調整をすると、印刷結果の濃さが変わります。印刷設定をご確認ください。
☞ 本書 48 ページ「印刷設定」
☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「色を補正して印刷しよう」

■ オートフォトファイン（自動画質補正）の設定で印刷していませんか？
• オートフォトファインは、被写体の配置などを解析して画像処理を行います。このため、被写体の配置が変わる操作（回転、拡大 / 縮小、トリミングなど）を行うと、印刷される色合いが変わることがあります。また、フチなし印刷時とフチあり印刷時とでは被写体の配置が若干変わるため、色合いが変わることがあります。
• オートフォトファインで印刷すると、画像内のピントがあっていない場所で不自然な階調が生じる場合があります。この場合は、オートフォトファイン以外のモードを選択して印刷してください。
☞ 本書 48 ページ「印刷設定」</td></tr>
</table>

次ページへ続く

（続き）

症状 / トラブル状態		確認 / 対処方法
● かすれる ● スジや線が入る / シマシマになる ● ぼやける ● 文字や罫線がガタガタになる ● 色合いがおかしい ● 印刷されない色がある ● 印刷にムラがある ● モザイクがかかったように印刷される ● 印刷の目が粗い（ギザギザしている）	データ	■ 写真データの画像サイズが、印刷サイズに適していますか？
● CD/DVD への印刷が濃い / 薄い	印刷設定	■ ご利用の CD/DVD の種類によっては、印刷濃度が意図したものと異なる場合があります。

● かすれる
● スジや線が入る / シマシマになる

● ぼやける

● 文字や罫線がガタガタになる

● 色合いがおかしい
● 印刷されない色がある
● 印刷にムラがある
● モザイクがかかったように印刷される
● 印刷の目が粗い（ギザギザしている）

データ

■ **写真データの画像サイズが、印刷サイズに適していますか？**

デジタルカメラで撮影した写真データは、細かい点（画素）の集まりで構成されています。同じサイズの用紙に印刷する場合には、この画素数が多いほど、なめらかで高画質な印刷ができます。また、印刷サイズが大きくなればなるほど画素数の多い画像データが必要になります。
画像サイズに適した印刷サイズは以下の通りです。

デジタルカメラの画素数	標準的な画像サイズ（ピクセル）	印刷サイズの目安			
		カード	L 判	2L 判	A4
約 30 万画素	640 × 480	◎	○	△	△
約 48 万画素	800 × 600	◎	○	△	△
約 80 万画素	1024 × 768	◎	◎	○	△
約 130 万画素	1280 × 1024	◎	◎	◎	△
約 200 万画素	1600 × 1200	□	◎	◎	○
約 300 万画素	2048 × 1536	□	◎	◎	○
約 400 万画素	2240 × 1680	□	◎	◎	◎
約 500 万画素	2560 × 1920	※	□	◎	◎
約 600 万画素	2816 × 2120	※	□	◎	◎
約 700 万画素	3072 × 2304	※	□	◎	◎
約 800 万画素	3250 × 2450	※	□	□	◎

△：画素数が少なく、良好な印刷結果が得られない。
○：やや画素数が少ないが、良好な印刷結果が得られる。
◎：必要十分な画素数があり、高い印刷結果が得られる。
□：やや画素数が多いが、高い印刷結果が得られる。
※：良好な印刷結果が得られるが、印刷結果向上のためにはこれほど多くの画素は必要なし。

『活用ガイド』（電子マニュアル）－「解像度とは？」

● CD/DVD への印刷が濃い / 薄い

印刷設定

■ **ご利用の CD/DVD の種類によっては、印刷濃度が意図したものと異なる場合があります。**

印刷濃度の調整をお試しください。
本書 48 ページ「印刷設定」
『EPSON Multi-PrintQuicker ヘルプ』－「こんなときは」

（続き）

症状 / トラブル状態		確認 / 対処方法
● 印刷面がこすれる / 汚れる 	用紙	■ **ハガキの通信面に印刷した後、その印刷結果（インク）が乾いていない状態で宛名面に印刷していませんか？** インクが乾いていない状態で宛名面に印刷すると、次のハガキに転写する場合があります。通信面を印刷した後は、十分に乾かしてから宛名面に印刷してください。また、先に宛名面から印刷することをお勧めします。 ■ **両面マット紙（名刺）に印刷する際に、用紙サイズいっぱいに文字やイラストの入ったデータを印刷していませんか？** 両面マット紙（名刺）の両面に印刷する場合には、端に色やイラストの入っていないデータ（面）から印刷してください。 ■ **反りのある用紙や、用紙の端面にバリのある用紙を使用していませんか？** 反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の断裁のときに出る「かえり」）のある用紙に印刷すると、プリントヘッドが用紙をこする場合があります。用紙の反りやバリを取ってから、本製品にセットしてください。なお、一部のエプソン製専用紙は、反りを修正する際に印刷面を傷つけてしまうおそれがありますので、以下のページを確認してから、反りを修正してください。 ☞ 本書 13 ページ「印刷用紙、CD/DVD のセット方法」 ■ **用紙を横方向にセットしていませんか？** 用紙は、縦方向にセットしてください（往復ハガキのみ横方向）。横方向にセットした場合、プリントヘッドが印刷面をこする場合があります。 ■ **仕様外の厚い用紙を使用していませんか？** 本製品で使用できるエプソン製純正品以外の用紙の厚さは、0.08 ～ 0.27mm です。この規格以外の用紙を使用すると、プリントヘッドが印刷面をこすって、印刷結果が汚れる場合があります。仕様に合った用紙をご使用ください。 ■ **専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？** 専用紙は普通紙などと比べてインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れる場合があります。印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから 1 枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。
	印刷領域	■ **フチなし印刷時、フチなし印刷推奨の用紙をお使いになっていますか？** フチなし印刷を行う場合は、下記の用紙をお使いになることをお勧めします。下記以外の用紙では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。 • A4：写真用紙 / 光沢紙 / フォトマット紙 • ハガキ：各種郵便ハガキ / 各種エプソン製専用ハガキ • カード /L 判 /2L 判 / 六切：写真用紙 • 名刺：両面マット紙 ■ **フチなし印刷推奨の用紙でも汚れが発生しますか？** 「こすれ軽減」機能をお試しください。 なお、「こすれ軽減」機能は、印刷速度が遅くなる場合があります。印刷こすれが発生したときのみご使用ください。 ☞ 本書 83 ページ「印刷こすれの軽減」 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「印刷面がこすれる / 汚れる」 ■ **標準（フチあり）印刷時、印刷推奨領域外に印刷していませんか？** 印刷推奨領域外では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。「こすれ軽減」機能をお試しください。設定手順は、この上の項目と同じです。
	本体	■ **本製品の内部が汚れていませんか？** 本製品の内部がインクで汚れていたりすると、用紙に汚れが付着し、印刷結果を汚すおそれがあります。以下をご覧のうえ、内部をクリーニングしてください。 ☞ 本書 74 ページ「ホコリが付かないようにする」－「これを防ぐには」

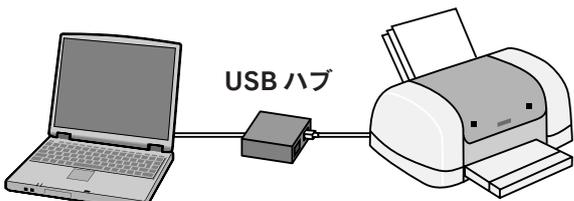
＜印刷結果のトラブル＞

症状 / トラブル状態		確認 / 対処方法
● 印刷位置がずれる / はみ出す	本体	**■ 用紙とエッジガイドの間に、すき間はありませんか？ また、用紙が曲がってセットされていませんか？** 一旦用紙を取り出してよく整えてから、用紙をまっすぐにセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。 ☞ 本書 16 ページ「基本的な用紙のセット方法」
	用紙	**■ ミニフォトシール、または CD/DVD レーベルに印刷していますか？** ミニフォトシール、または CD/DVD レーベルの印刷位置がずれる場合は、印刷位置を上下左右に微調整することができます。 ☞ 本書 84 ページ「印刷領域 / 位置調整」
	印刷設定	**■ 用紙サイズの設定は正しいですか？** セットした用紙のサイズと、印刷設定の［用紙サイズ］が合っていないと、印刷位置がずれたり、はみ出したりします。印刷設定をご確認ください。 ☞ 本書 48 ページ「印刷設定」 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「用紙別プリンタドライバ設定一覧」 **■ フチなし印刷をしていませんか？** フチなし印刷は、原稿を用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。そのため、用紙からはみ出した部分は印刷されません。なお、はみ出し量は 3 段階［標準］［少ない］［より少ない］で調整することができます。 ☞ 本書 48 ページ「印刷設定」 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「四辺フチなし印刷をしよう」 **■ ホームページを印刷していませんか？** ☞ 本書 99 ページ「ホームページを思い通りに印刷できない」
● フチなし印刷ができない	印刷設定	**■ 印刷時に、フチなし印刷をするように設定しましたか？** **＜ PM-D800 単体で使用する場合＞** 操作パネルで、印刷設定の［レイアウト］を［フチなし］に設定して印刷してください。 ☞ 本書 48 ページ「印刷設定」 **＜パソコンから印刷する場合＞** • 付属のアプリケーションソフト『EPSON Easy Photo Print』を使用すれば、簡単にフチなし印刷することができます。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「写真をかんたんきれいに印刷しよう」 • 市販のアプリケーションソフトを使用する場合は、プリンタドライバの［用紙設定］の［四辺フチなし］をチェックして印刷してください。ほかにも、写真データと用紙サイズの縦横比を調整するなど、注意が必要です。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「市販ソフトウェアで写真を印刷しよう」
	用紙	**■ 規格サイズ※以外の用紙を使用していませんか？** 規格サイズ以外の用紙を使用すると、フチなし印刷されずに余白ができます。フチなし印刷する場合は、規格サイズの用紙をお使いください。 ※ A4：210 × 297mm/ ハガキ：100 × 148mm/ 名刺：55 × 91mm/ カード：54 × 86mm/ L 判：89 × 127mm/2L 判：127 × 178mm/ 六切：203 × 254mm

（続き）

症状 / トラブル状態		確認 / 対処方法
● ホームページを思い通りに印刷できない	ページの右端が欠けて印刷される	■ **ホームページが、印刷のことを考えて制作されていないためです。** • 付属のアプリケーションソフト「EPSON Web-To-Page」を使用すれば、ページの右端が欠けることなく印刷できます。 • ブラウザソフトの標準機能で印刷することも可能です。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「ホームページを思い通りに印刷できない」
	背景色が印刷されない	■ **Microsoft Internet Explorer の初期設定では、ホームページの背景色や背景の画像は、印刷されない設定になっています。** 背景を印刷する場合は、以下をご覧ください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「ホームページを思い通りに印刷できない」
	画像が粗い	■ **ホームページでは、データ通信を優先するために低解像度の画像が使用されている場合が多くあります。** 低解像度の画像は、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られない場合があります。

パソコンから印刷できない / インストール失敗

	確認 / 対処方法
1. 本製品をチェック	■ **本製品にエラーが発生している場合は、解除してください。** ☞ 本書 107 ページ「エラー表示一覧」
2. パソコンとの接続をチェック	■ **ケーブルは外れていませんか？** ケーブルがしっかり接続されているかをご確認ください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかもご確認ください。 ■ **USB ケーブルの接続口を変えてみてください。** パソコンに複数の USB 接続口がある場合は、接続口を変えると正しく動作するようになることがあります。 ■ **パソコンの仕様が、ケーブル接続条件を満たしていますか？** ☞ 本書 114 ページ「USB インターフェイス仕様」 ■ **パソコンとの間に、プリンタ切替機やプリンタバッファなどを使っていませんか？** プリンタ切替機やプリンタバッファなどを使っていると、プリンタとパソコンの情報データのやり取りがうまくいかず、印刷できない場合があります。プリンタ切替機やバッファを取り外し、パソコンに本製品を直接つないだ状態で、正常に印刷できるかをご確認ください。正常に動作した場合は、切替機やバッファメーカーへお問い合わせください。 ■ **USB ハブをお使いの場合に、使い方は正しいですか？** USB ハブは仕様上 5 段まで縦列接続できますが、プリンタと接続する場合は、パソコンに直接接続された 1 段目のハブに接続してください。それでも印刷が始まらない場合は、USB ハブを外して、プリンタとパソコンを直結してください。 USB ハブ ■ **USB ハブをお使いの場合に、USB ハブはパソコンに正しく認識されていますか？** パソコンで USB ハブが正しく認識されているかをご確認ください。

	確認 / 対処方法
3. パソコンをチェック	■ **プリンタドライバが、正常にインストールされていますか？** パソコンから印刷する場合はプリンタドライバが必要です。ドライバのインストール状態を確認してください。 ☞ 本書 102 ページ「ドライバのインストール状態を確認（Windows）」 ■ **パソコン（印刷キュー）に印刷待ちのデータがありませんか？** パソコン（印刷キュー）に印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらない場合があります。印刷キューを表示して印刷待ちデータを確認し、印刷を再開するか取り消してください。 ① ［プリンタ］フォルダの本製品のアイコンをダブルクリック ② 印刷待ちデータを右クリックし、［再印刷］または［キャンセル］などをクリック ☞ 『活用ガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できないを解決」 ■ **Windows でツールバーの［印刷］アイコンをクリックして印刷する場合、「通常使うプリンタ」の設定になっていますか？** ［プリンタ］フォルダの本製品のアイコンに ✔ マークが付いていることを確認してください。✔ マークが付いていない場合はアイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを付けてください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できないを解決」 ■ **Windows の場合、プリントマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？** • Windows XP の場合、［プリンタ］フォルダのアイコンのステータスを確認し、［一時停止］になっている場合はアイコンを右クリックして［印刷の再開］をクリックします。 • Windows 98/Me/2000 の場合、［プリンタ］フォルダのアイコンを右クリックして［一時停止］にチェックされていないか確認し、チェックが付いていたら外します。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できないを解決」 ■ **Windows 98/Me の場合、スプールマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？** スプールマネージャは、印刷を開始すると画面下のタスクバー上に表示され、クリックすると画面が開きます。 印刷データをクリックし、［一時停止 / 再開］ボタンをクリックしてください。 ☞ 『活用ガイド』（電子マニュアル）－「印刷状況を確認」 ■ **Mac OS X の場合、クラシック環境で使用していませんか？** 本製品は、Mac OS X のクラシック環境での動作を保証しておりません。クラシック環境ではご使用にならないでください。 ■ **「通信エラー」や「書き込みエラー」などのメッセージが表示されていませんか？** ☞本書 105 ページ「その他のトラブル」－「パソコン画面にエラーが表示される」 ■ **パソコンが、必要なシステム条件を満たしていますか？** ハードディスクの空き容量やメモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアがインストールできないため、使用できない場合があります。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「プリンタドライバのシステム条件」
4. 以上を確認しても印刷ができない場合は	■ **ソフトウェアをバージョンアップすることによって、トラブルが解消されることがあります。** エプソンのホームページから最新のソフトウェアをダウンロードし、インストールしてお試しください。 < http://www.i-love-epson.co.jp/guide/ink/ > ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「ソフトウェアのバージョンアップ」

困ったときは（トラブル対処方法）

ドライバのインストール状態を確認（Windows）

①プリンタドライバのアイコンを確認

1 USBケーブルをパソコンにしっかりと接続し、本製品の電源をオンにします。

2 ［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

Windows XPの場合
［スタート］-［コントロールパネル］の順にクリックし、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、［プリンタとFAX］をクリックします。

Windows 98/Me/2000の場合
［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。

3 PM-D800のアイコンがあるかを確認します。

PM-D800のアイコンがある

プリンタドライバは正常にインストールされています。

次に、印刷先ポートの設定を確認してください。右の「②印刷先のポートの設定を確認」をご覧ください。

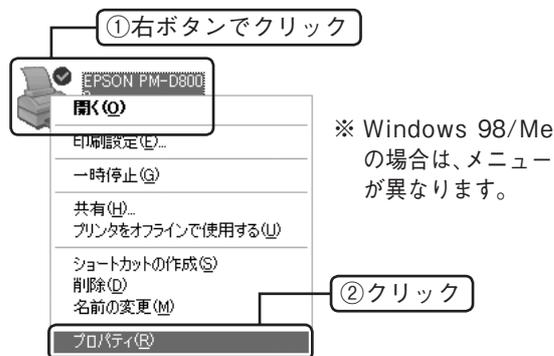
PM-D800のアイコンがない

プリンタドライバが正常にインストールされていません。

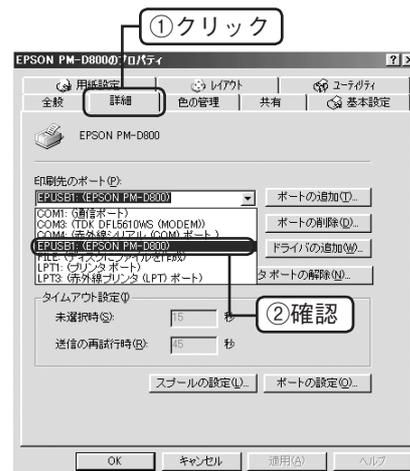
ドライバをインストールし直してください。
☞本書104ページ「ドライバの再インストール」

②印刷先のポートの設定を確認

1 ［EPSON PM-D800］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

※ Windows 98/Meの場合は、メニューが異なります。

2 ポートの設定を確認します。

Windows 2000/XPの場合
［ポート］タブをクリックし、［USBxxx EPSON PM-D800］（xには数字が入ります）が選択されていることを確認します。

Windows 98/Meの場合
［詳細］タブをクリックし、［EPUSBx：（EPSON PM-D800）］（xには数字が入ります）が選択されていることを確認します。

USB ポートが選択されている

Windows 2000/XP の場合
複数の USB ポート（[USBxxx EPSON PM-D800]）が表示されている場合は、別の USB ポートを選択して印刷をお試しください。それでも印刷できない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。

ドライバをインストールし直してください。
☞本書 104 ページ「ドライバの再インストール」

Windows 98/Me の場合
ドライバが正常にインストールされていません。

ドライバをインストールし直してください。
☞本書 104 ページ「ドライバの再インストール」

USB ポート以外が選択されている

USB ポート（[USB] と [EPSON PM-D800] が表示されているポート）を選択し、印刷ができるかどうかを確認してください。

印刷できなかった場合は、ドライバをインストールし直してください。
☞本書 104 ページ「ドライバの再インストール」

USB ポートがない

USB ポート（[USB] と [EPSON PM-D800] が表示されているポート）がない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。

ドライバをインストールし直してください。
☞本書 104 ページ「ドライバの再インストール」

！注意
[ポートの追加] によるポートの設定は行わないでください。

ドライバの再インストール（Windows）

プリンタドライバをインストールし直します。

1 **本製品の電源をオフにして、USB ケーブルをパソコンに接続します。**

2 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

3 **『ソフトウェア CD-ROM』をパソコンにセットします。**

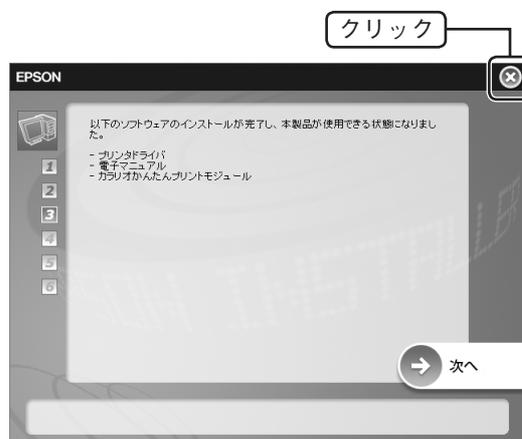
4 **以下の画面が表示されますので、［おすすめインストール］をクリックします。**

5 **［インストール］をクリックします。**

画面の指示に従ってインストールを進めてください。

> **参考**
> 電源オンを指示されたら、本製品の電源をオンにしてください。

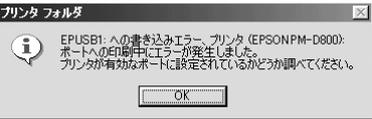
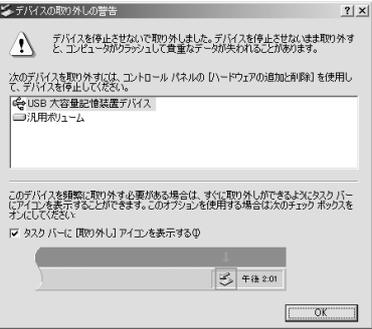
6 **ドライバのインストールが終了すると、以下の画面が表示されます。 をクリックして画面を閉じます。**

この後は画面の指示に従ってください。

> **参考**
> アプリケーションソフトを再インストールする場合は、［次へ］をクリックします。

7 **インストールが終了したら、原稿のスキャンや印刷を実行してみてください。**

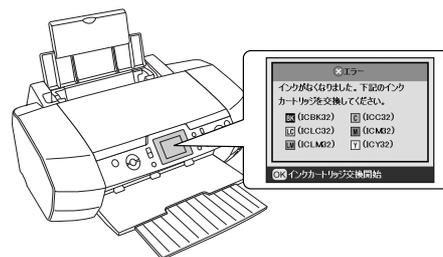
その他のトラブル

<パソコンにエラー画面が表示される>

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
「用紙がセットされていません。」 などのエラー内容が表示される 	■ **本製品にエラーが発生している場合は、解除してください。** エラー内容の下に対処方法が表示されている場合は、その対処方法に従ってください。 何も対処方法が表示されていない場合は、以下のページを参照してエラーを解除してください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できないを解決」
「通信エラー」や「書き込みエラー」 などのメッセージが表示される 	■ **次の原因によって表示される可能性があります。** • プリンタドライバが正しくインストールされていない場合 • パソコンと本製品がケーブルで正しく接続されていない場合 • 「印刷先のポート」設定が、実際に本製品を接続しているポートと合っていない場合 以下のページにそれぞれの確認方法を説明していますのでご確認ください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できないを解決」
Windows で、 「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」 と表示される 	■ **お使いのパソコンは USB2.0 に対応していません。** もし、パソコンに USB2.0 の差込口がある場合は、そこにケーブルを接続し直してください。USB2.0 の差込口がない場合でも、USB1.1 としてご使用いただけます。画面を閉じるには、右上の［×］をクリックします。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「パソコン画面にエラーが表示される」
Windows 2000 で、 「デバイスの取り外しの警告」画面が表示される 	■ **パソコン起動中に本製品の電源をオフにすると表示されます。** パソコンの電源をオフにしてから、本製品の電源をオフにするようにしてください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「メモリカードドライブとしての使い方」

＜その他のトラブル＞

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ヘッドクリーニングが動作しない	■ **本製品にエラーが発生していませんか？** エラーが発生している場合は、解除してください。 また、インクがないときや残り少ないときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。 ☞ 本書 114 ページ「USB インターフェイス仕様」
黒印刷しかしていないのに、カラーインクが減っている	■ **カラー印刷以外にも、カラーインクを使う場合があります。** 本製品では用紙種類によって、カラーインクを使った混色黒印刷を行う場合があります。また、印刷時以外にも、以下の動作時にブラック / カラーそれぞれのインクが消費されます。 • ヘッドクリーニング時 • セルフクリーニング時 セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、すべてのインクを微量吐出してノズルの乾燥を防ぐ機能で、印刷実行前などに自動的に行われます。 **＜クリーニング時にブラックとカラー両方のインクを使う理由＞** ノズルにインクが詰まると、インクが出なくなったりかすれたりして正常に印刷できなくなります。黒のみの印刷をしていても、ある日突然カラー印刷をしたくなった際に、カラーインクが出ないということでは使い物になりません。そのため、双方のノズルをクリーニングして、常に良好な状態にしておく仕組みになっています。
連続して印刷をしている途中、印刷速度が遅くなった	■ **印刷状況により異なりますが、連続印刷を行うと、用紙を送る動作やヘッドの動作が一旦停止するなど、印刷速度が遅くなることがあります。** これは、高温による製品内部の部品の損傷を防ぐためです。 印刷速度が遅くなっても、そのまま印刷を続けることはできますが、印刷を中断し電源をオンにしたまま 30 分程度放置することをお勧めします。（電源をオフにして放置しても回復しません。） その後印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。
製品に触れた際に電気を感じる（漏洩電流）	■ **多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。** このようなときには、本製品を接続しているパソコンなどからアース（接地）を取ることをお勧めいたします。

エラー表示一覧

本製品にエラーが発生すると、液晶ディスプレイにメッセージが表示されます。メッセージを確認し、下表の通り対処してください。

メッセージ	対処方法
用紙が詰まりました。 スタートボタンを押してください。エラーが解除されない場合は、手で取り出してください。	■ **【スタート】ボタンを押してください。** 詰まった用紙が排出されない場合は、以下のページをご覧のうえ、用紙を取り除いてください。 本書 93 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」
CD/DVD トレイが正しくセットされていません。正しくセットしスタートボタンを押してください。	■ **CD/DVD を正しくセットし直し、【スタート】ボタンを押してください。** 本書 22 ページ「CD/DVD のセット方法」
CD/DVD ガイドが開いています。 CD/DVD ガイドを閉じてください。	■ **CD/DVD ガイドを閉じてください。** 電源をオンにするとき、または CD/DVD 印刷以外の印刷実行時に CD/DVD ガイドが開いていると、操作できません。 本書 23 ページ「CD/DVD の取り出し方法」
詰まった用紙と同じサイズの用紙を 1 枚縦方向にセットし、スタートボタンを押してください。それでもエラーが解除されない場合は、同じ操作を繰り返してください。	■ **名刺またはカードサイズの用紙が詰まりました。** 以下のページをご覧のうえ、用紙を取り除いてください。 本書 93 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」
プリンタエラーが発生しました。 マニュアルをご覧ください。	■ **電源を一旦オフにした後、再度電源をオンにしてください。** それでもエラーが解除されない場合は、電源をオフにして、本製品内部に異物（輸送用の保護具、用紙など）が入っていないか確認し、電源をオンにしてください。
プリンタ内部の部品調整時期が近付いています。 お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口までご連絡ください。	■ **廃インク吸収パッド※の吸収量が限界に近付いています。** お客様ご自身による交換はできません。お早めにお買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。
プリンタ内部の部品調整が必要です。お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口までご連絡ください。	■ **廃インク吸収パッド※の吸収量が限界に達しました。** お客様ご自身による交換はできません。お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。

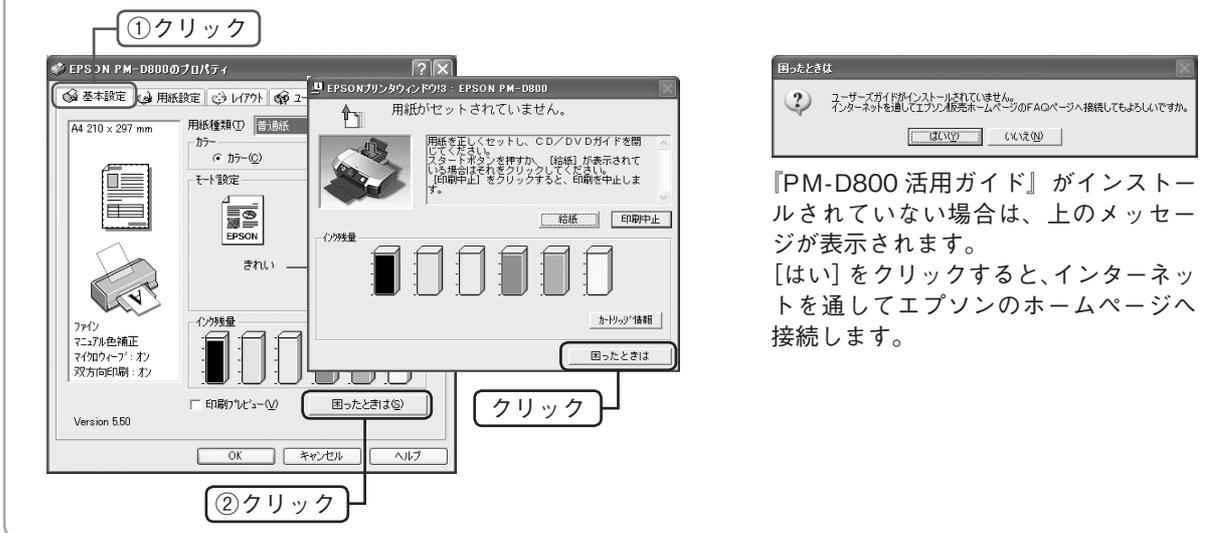
※廃インク吸収パッド：クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品。

トラブルが解決しないときは

本製品をパソコンと接続して使用している場合は、『PM-D800 活用ガイド』をご覧ください

ドライバと同時にインストールされた『PM-D800 活用ガイド』の「トラブル対処方法」には、パソコン接続時のトラブル対処方法がより詳しく記載されています。
☞ 本書 71 ページ「活用ガイドの表示方法」

Windows をお使いの場合は

以下の画面からも、『PM-D800 活用ガイド』の「トラブル対処方法」を表示させることができます。

『PM-D800 活用ガイド』がインストールされていない場合は、上のメッセージが表示されます。
[はい] をクリックすると、インターネットを通してエプソンのホームページへ接続します。

インターネットに接続できる場合は、インターネット FAQ をご覧ください

『PM-D800 活用ガイド』をご覧いただいても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、お客様の環境がインターネットに接続できる場合は、インターネット FAQ をお勧めします。
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。< http://www.i-love-epson.co.jp/faq >
上記『PM-D800 活用ガイド』の「インターネット FAQ のご案内」からも接続できます。

本体が故障していないかをご確認の上、お問い合わせください

動作確認の方法、お問い合わせ先は、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 110 ページ「サービス・サポートのご案内」

本章のもくじ

サービス･サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

☞ 本書 112 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

通信販売（消耗品 / オプション品）のご案内

エプソン製品の消耗品 / オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソン OA サプライの通信販売をご利用ください（2005 年 7 月現在）。

インターネットでのご注文	ホームページ	http://epson-supply.jp
お電話でのご注文	電話番号	0120-251-528（フリーコール） ※電話番号をよくお確かめの上おかけください。
	受け付け時間	月～金曜日　9:00 ～ 18:15 土曜日　9:00 ～ 17：00 （祝祭日、弊社指定休日を除く）

お届け方法、お支払い方法など詳細につきましては、上記のホームページまたはお電話でご確認ください。

マニュアルデータのダウンロードサービス

製品に添付されておりますマニュアル（取扱説明書）の PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。

< http://www.i-love-epson.co.jp/guide/ink/index.htm >

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」、および『PM-D800 活用ガイド』の「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないかを必ず確認してください。それでもトラブルが解決しない場合は、本体が故障していないかご確認のうえ、お問い合わせください。

本体の動作確認方法

操作パネルのボタン操作でノズルチェックパターンを印刷して、本製品が故障していないか確認します。パソコンと接続していない状態で実行できるので、本体の動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

① 本製品の電源をオンにします。
② オートシートフィーダに用紙をセットします。
③【セットアップ】ボタンを押して［ノズルチェック］を選択し、【▷】ボタンを押します。
④【スタート】ボタンを押してノズルチェックを実行します。

ノズルチェックパターンが印刷できない

故障している可能性があります。
お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。

☞本書 112 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

修理へ出す際は、以下のページをご確認ください。

☞本書 111 ページ「修理 / アフターサービスについて」
☞本書 87 ページ「輸送時（引っ越しや修理のとき）のご注意」

ノズルチェックパターンが印刷できる

カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。

☞本書 112 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

お問い合わせの際は、ご使用の環境（パソコンの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称をご確認の上ご連絡ください。

修理 / アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

保守サービスに関しての受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
●お買い求めいただいた販売店
●エプソン修理センター（本書 112 ページの一覧表をご覧ください）
受付日時：月曜日〜金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
9：00 〜 17：30

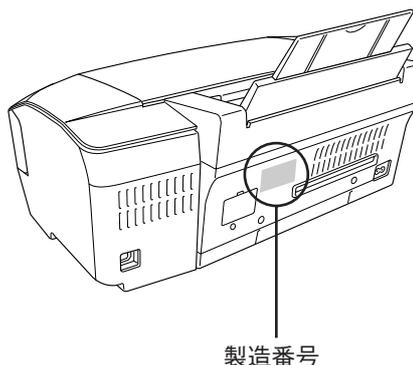
保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドア サービス	• 指定運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。下図のラベル内容をご確認ください。

付録

本製品に関するお問い合わせ先

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話　ナビダイヤル 0570－090－090　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
050-3155-8011 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）
上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、（042）589-5250におかけくださいますようお願いいたします。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221－7911　東京（042）585－8500　名古屋（052）202－9532　大阪（06）6397－4359　福岡（092）452－3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。　http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp またはフリーコール 0120－251528）でお買い求めください。

エプソン販売株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 6（A）

製品仕様

技術的な仕様について記載しています。

プリンタ部基本仕様

ノズル配列	黒インク：90 ノズル カラー:90 ノズル× 5 色（シアン、マゼンタ、イエロー、ライトシアン、ライトマゼンタ）
印字方向	双方向最短距離印刷（ロジカルシーキングつき）
解像度	最大 5760※× 1440dpi（パソコン接続時のみ対応） ※最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。
紙送り方式	ASF 方式フリクションフィード
入力データバッファ	128KByte
モノクロ印刷モード	普通紙へのモノクロ印刷：黒インクのみ使用 普通紙以外へのモノクロ印刷：カラーインクでの混色黒印刷

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
型番	黒インクカートリッジ：ICBK32 カラーインクカートリッジ： ICC32（シアン）:ICM32（マゼンタ）:ICY32（イエロー） ICLC32（ライトシアン）：ICLM32（ライトマゼンタ）
推奨使用期間	個装箱に記載されている期限 開封から 6 ヵ月以内
保存温度	保存時：－ 30℃～ 40℃（40℃の場合 1 ヵ月以内） 本体装着時：－ 20℃～ 40℃（40℃の場合 1 カ月以内
カートリッジ外形寸法	幅 12.7mm ×奥行き 73.46mm ×高さ 55.25mm

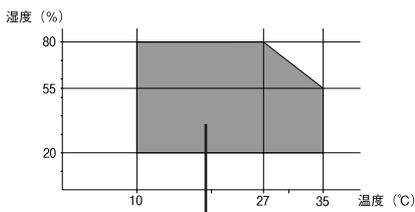
参考

- インクは -16℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。
- 初めて取り付けるインクカートリッジでは、本製品を印刷可能な状態にするためにもインクが使用されるため、2 回目以降に取り付けるインクカートリッジに比べて印刷できる枚数は少なくなります。

電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ～ 110V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49.5 ～ 60.5Hz
定格電流	0.4A
消費電力	連続印刷時：平均約 13W（ISO/IEC10561 レターパターン印刷） 低電力モード時：約 2.2W
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2、VCCI クラス B に適合

総合仕様

プリントヘッド寿命	60 億ショット（1 ノズルあたり）
温度	動作時：10℃～ 35℃ 保存時：－ 20℃～ 40℃（40℃の場合 1 ヶ月以内）
湿度	動作時：20 ～ 80%（非結露） 保存時：20 ～ 85%（非結露）
	湿度（%） 80 55 20 / 10 27 35 温度（℃） この範囲で使用してください。
製品質量	約 6.0kg
製品外形寸法	幅 483mm ×奥行き 300mm ×高さ 188mm （ゴム足、用紙サポート含まず）

環境基本仕様

消費電力	連続印刷時：平均約 13W（ISO/IEC10561 レターパターン印刷） 低電力モード時：約 2.2W 電源オフ時：約 0.2W ※ 消費電力を 0W にするためには、電源ボタンで電源をオフにしてから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	インクカートリッジのリサイクル 弊社は、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては本書 111 ページをご覧ください。
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年
適合規格	国際エネルギースタープログラム 情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B

USB インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version1.1		
転送速度	480Mbps（High Speed Device）		
適合コネクタ	USB Series B		
入力コネクタにおける信号の配列および信号の説明			
ピン番号	信号名	入力 / 出力	機能
1	VCC	－	ケーブル電源、最大電流 2mA
2	-DATA	双方向	データ
3	+DATA	双方向	データ、1.5k Ωの抵抗を経由して +3.3V にプルアップ
4	Ground －	－	ケーブルグラウンド

USB ケーブルについて

プリンタケーブルは、エプソン純正品のご使用をお勧めします。
エプソン純正品型番 : USBCB2

接続条件

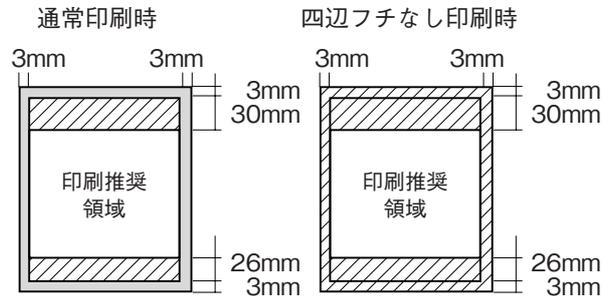
- Windows 98/Me/2000/XP プレインストールパソコン、または Windows 98/Me/2000 プレインストールモデルからアップグレードしたパソコン
- USB インターフェイスを標準搭載した Mac OS

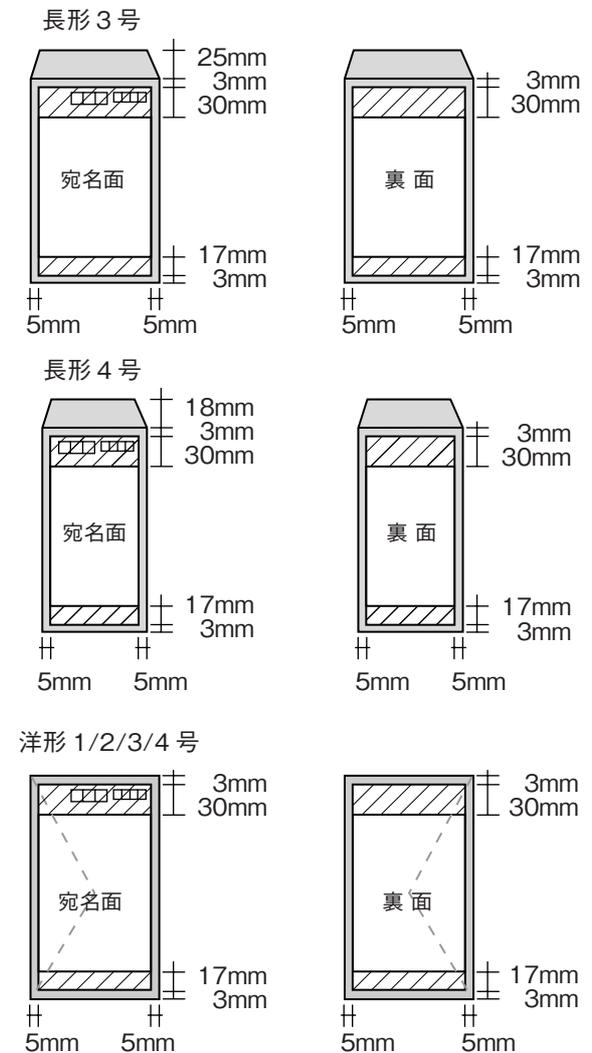
USB2.0 対応について

- USB2.0 としてご使用いただくためには、USB2.0 に対応したケーブルをお使いください。また、パソコン側も USB2.0 に対応している必要があります。USB2.0 非対応のパソコンをお使いの場合は、USB1.1 として動作します。（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります。）
- USB2.0 用インターフェイスボードまたは PC カードによって増設した場合には、マイクロソフト社製 USB2.0 ドライバが必要になります。マイクロソフト社製 USB2.0 ドライバの入手方法はマイクロソフト株式会社のホームページでご確認ください。
- USB2.0 対応 OS は Windows 2000/XP、Mac OS X v10.2.7 以降です。Windows 98/Me、Mac OS 9、Mac OS X v10.2.6 以前では、USB1.1 として動作します。
- USB ハブをお使いになる場合は、USB2.0 に対応しているものをお使いください。
- USB2.0 非対応のハブをお使いの場合は、USB1.1 として動作します。（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります。）

印刷領域

下図のグレーの部分には印刷できません。また、本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下する場合があります。

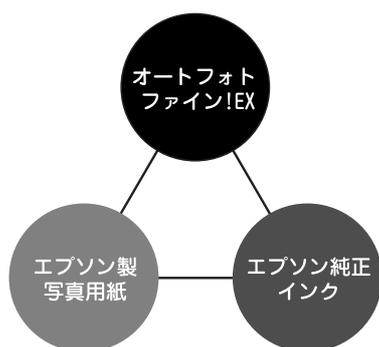
定形紙

※ 用紙幅が 216mm を超える場合は、右側の余白が 3mm 以上になります。

封筒

※ 印刷データによっては、印刷品質が低下する場合があります。

Epson Color について

Epson Color とは

Epson Color とは、エプソンお薦めの写真品質のことです。エプソン独自の画像解析 / 処理技術「オートフォトファイン !EX」を用いて、エプソン純正のインクと写真用紙を使って印刷することにより実現されます。

エプソンお薦めの写真品質

オートフォトファイン !EX では、被写体認識の強化と自動補正機能を進化させることで、より画像内容に合った最適な画像補正が可能になりました。風景は鮮やかでクリアに、かつ空や木々の緑の記憶色を鮮やかに再現、また人物は明るくソフトに、かつ人肌の記憶色を中心に再現します。

参考

- 補正や加工は印刷時に処理されるだけで、データそのものは補正 / 加工されません。
- オートフォトファイン !EX は、被写体の配置などを解析して画像処理を行います。このため、被写体の配置が変わる操作（回転、拡大 / 縮小、トリミングなど）を行うと、印刷される色合いが変わることがあります。また、四辺フチなし印刷時とフチあり印刷時とでは被写体の配置が若干変わるため、色合いが変わることがあります。
- 印刷する画像に Exif Print の撮影情報が付加されていれば、この情報に基づいた画像補正を行います。

Epson Color で印刷するためには

Epson Color で印刷するためには、Epson Color 対応用紙に印刷してください。

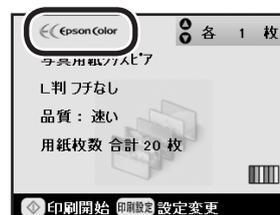
Epson Color 対応用紙

- 写真用紙クリスピア＜高光沢＞
- 写真用紙＜光沢＞
- 写真用紙＜絹目調＞
- 写真用紙＜絹目調＞はがき

印刷手順

プリンタに Epson Color 対応用紙をセットし、［用紙種類］で対応の用紙を選択すれば、Epson Color で印刷されます。

■プリンタ単体で印刷する場合（パソコンを使用しないで印刷）

Epson Color 対応用紙を選択して印刷します。
このとき設定画面に「Epson Color」ロゴが表示されます。

■付属の写真印刷ソフトウェア「EPSON Easy Photo Print」から印刷する場合

Epson Color 対応用紙を選択して印刷します。
このとき［レイアウト調整］画面に「Epson Color」ロゴが表示されます。

■市販のアプリケーションソフトから印刷する場合

プリンタドライバの［基本設定］画面で Epson Color 対応用紙を選択して印刷します。
このとき［基本設定］画面に「Epson Color」ロゴが表示されます。

Mac OS X では、市販のアプリケーションソフトから Epson Color をご利用いただけません。

以上で、Epson Color の説明は終了です。

付録

本製品は USB DIRECT-PRINT に対応しています。本製品は USB DIRECT-PRINT 対応プリンタに直接接続し、デジタルカメラのモニタ上で写真選択や印刷開始を指示することができます。

本文中で用いる P.I.F. は PRINT Image Framer の略称です。

Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版、Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版の表記について本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000 と表記しています。Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版、Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版の表記について本書では、Windows XP と表記しています。
また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。
本製品が対応している Mac OS のバージョンは、Mac OS X v 10.2 以降です。
本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、「Mac OS X」と表記しているところがあります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　など
以下の行為は、法律により禁止されています。
- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

索引

アルファベット

五十音

設定項目一覧

モード選択時

モード	メニュー内容
写真印刷	すべて印刷 メモリカード内のすべての写真を印刷します。 OK 決定 選択 ・すべて印刷 ☞ 本書 36 ページ「すべての写真を印刷」 ・選んで印刷 ☞ 本書 30 ページ「写真を選んで印刷」 ・範囲印刷 ☞ 本書 37 ページ「写真（コマ番号）の範囲を指定して印刷」 ・日付選択印刷 ☞ 本書 38 ページ「日付で写真を選んで印刷」 ・インデックスシート印刷 ☞ 本書 39 ページ「メモリカード内の写真の一覧表を印刷（インデックスシート印刷）」 ・スライドショー ☞ 本書 47 ページ「写真のスライドショー表示」 ※DPOF 印刷は、すべて印刷、選んで印刷、範囲印刷のみ
バラエティ印刷	CD/DVD印刷 CD/DVDレーベルにお気に入りの写真を印刷します。 OK 決定 選択 ・CD/DVD 印刷 ☞ 本書 42 ページ「CD/DVD レーベルに印刷」 ・名刺 ☞ 本書 44 ページ「ミニフォトシールなどのバラエティ用紙に印刷」 ・カード ☞ 本書 44 ページ「ミニフォトシールなどのバラエティ用紙に印刷」 ・ミニフォトシール ☞ 本書 44 ページ「ミニフォトシールなどのバラエティ用紙に印刷」 ・アイロンプリント ☞ 本書 44 ページ「ミニフォトシールなどのバラエティ用紙に印刷」 ・P.I.F. 印刷 ☞ 本書 45 ページ「フレームを付けて印刷 <P.I.F. 印刷 >」

ズーム印刷時 / 印刷設定時

ズーム

- 1 倍～ 3 倍（0.25 倍刻）
  写真を拡大 / 縮小できます。
  本書 35 ページ「ズームアップして印刷」

※モード選択時に［すべて印刷］［範囲印刷］［インデックスシート印刷］を選択した時は、ズーム設定できません。

印刷設定

- 用紙種類
- 用紙サイズ
- レイアウト
- 日付印刷
- 時刻印刷
- 品質
- フィルター
- 自動調整
- 明るさ調整
- コントラスト
- シャープネス
- 鮮やか調整
- 撮影情報印刷
- 携帯写真印刷
- トリミング
- 双方向印刷
- フチなしはみ出し量
- P.I.F. 関連付け
- 印刷濃度

印刷設定の手順、設定項目の詳細については以下をご覧ください。
本書 47 ページ「設定項目の詳細」

※バラエティ印刷モードでバラエティ用紙に印刷する場合、メニューで選択した用紙に合わせて固定になる項目があります。
（グレーアウトして選択できなくなります。）

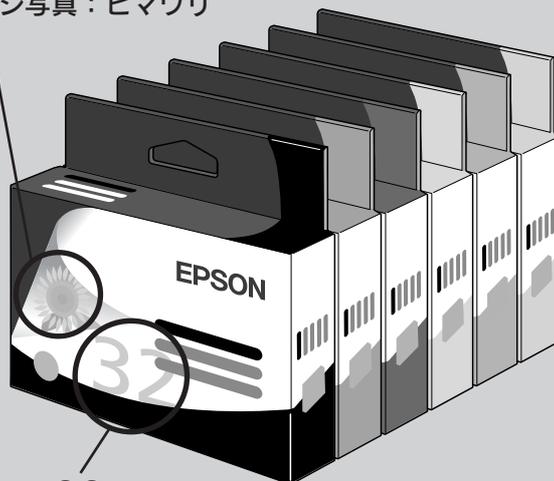
付録

インクカートリッジの型番

ブラック	：ICBK32
シアン	：ICC32
ライトシアン	：ICLC32
マゼンタ	：ICM32
ライトマゼンタ	：ICLM32
イエロー	：ICY32

お得な６色パックもあります。

６色パック	：IC6CL32

イメージ写真：ヒマワリ

32

※パッケージのイメージ写真と番号を、お買い求めいただく際の目印としてご活用ください。

インクカートリッジの回収について

インクカートリッジの回収にご協力ください

弊社は、環境保全の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」エプソン製品取り扱い店に設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。
使用済みインクカートリッジは最寄りの回収ポスト設置店舗については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。

使用済みインクカートリッジの回収によるベルマーク運動

弊社は、使用済みインクカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みインクカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。
この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会的貢献を行っております。
詳細は、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/products/toner/）をご覧ください。

MEMORY STICK PRO

本製品は、PRINT Image Matching III に対応しています。
PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。
PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。本書はリサイクルに配慮して作成しています。不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。

410463400

Printed in Japan XX.XX-XX XXX

PM-D800 操作ガイド

EPSON